

# 地域資源をつなぐことによる地域振興 に関する調査研究

令和6年3月

栃木県  
一般財団法人 地方自治研究機構

**地域資源をつなぐことによる地域振興  
に関する調査研究**

**令和6年3月**

**栃木県**

**一般財団法人 地方自治研究機構**



## はじめに

昨今のわが国の地方行政を取り巻く環境は、少子化に伴う本格的な人口減少・高齢化社会の到来、社会全体のデジタル化の急速な進行、各種災害の激甚化、住民のライフスタイルと価値観の多様化、公共私連携による地域社会の新たな動き、脱炭素化やSDGs等の地球規模の潮流など、これまでとは大きく異なる変化が見られます。

こうした中で、地方公共団体は、自治体DXの推進、人材の育成、経営マネジメントの強化等を図りつつ、住民ニーズを的確に捉え、地域の特性を活かしながら、住民福祉の向上、地域産業の振興、まちづくりの推進、防災対策の強化、自然環境の保全、共生社会の実現等に関する諸課題に、自らの判断と責任において取り組んでいくことが求められています。

このため、当機構では、地方公共団体が直面している諸課題を多角的・総合的に解決するため、個々の団体が抱える課題を取り上げ、当該団体と共同して、全国的な視点と地域の実情に即した視点の双方から問題を分析し、その解決方策の研究を実施しています。

本年度は7つのテーマを具体的に設定しており、本報告書は、そのうちの一つの成果を取りまとめたものです。

栃木県には、多くの人を魅了する地域資源が多数存在しており、これまで様々な形で県内外に向けて情報発信されてきました。コロナ禍で浸透したマイクロツーリズムにより、近場にある身近な地域資源に対する注目度が高まるなか、栃木県は栃木県民及び首都圏在住者にとってのマイクロツーリズム先となりうる可能性を秘めています。

本調査研究では、栃木県の魅力的な地域資源情報を整理し、それらをつなぐことで、地域資源への注目度を高め、周辺の賑わいの創出や地域振興を促進することを目的としています。

本調査研究の企画及び実施に当たりましては、調査研究委員会の委員長及び委員をはじめ、関係者の方々から多くの御指導と御協力をいただきました。

また、本調査研究は、公益財団法人 地域社会振興財団の助成金を受けて、栃木県と当機構が共同で行ったものです。ここに謝意を表する次第です。

本報告書が広く地方公共団体の施策展開の一助となれば幸いです。

令和6年3月

一般財団法人 地方自治研究機構  
理事長 三輪 和夫



## 目次

序章 調査研究の概要	1
1 調査研究の背景と目的	3
2 調査研究の流れ	5
3 調査研究体制	7
第1章 栃木県の現状	9
1 栃木県の概要	11
2 栃木県の重点戦略における地域資源の位置付け	16
3 これまでの栃木県の取組例	17
4 栃木県が抱える課題	22
第2章 ターゲットの設定	25
1 ターゲットの仮説設定	27
2 仮説の検証	28
第3章 地域資源情報の整理	33
1 地域資源情報の整理の考え方	35
2 地域資源リストの作成手順	36
第4章 観光客による地域資源の評価等確認のためのウェブアンケート調査	39
1 ウェブアンケート調査の概要	41
2 集計結果	42
3 調査結果のまとめ	77
4 おすすめ観光スポットの検討にあたり考慮すべき事項	81
第5章 おすすめ観光スポット	83
1 おすすめ観光スポット設定の考え方	85
2 #女子旅層観光スポット（県央→県南 1泊2日想定）	88
3 #家族旅層観光スポット（那須→県南 1泊2日想定）	93
4 #大人旅層観光スポット（日光→県東 1泊2日想定）	98

第6章 栃木県内各種街道の整理と今後の方向性等.....	105
1 栃木県内各種街道の概要.....	107
2 「おすすめ観光スポット」との対比等から見てきた既存街道の課題.....	109
3 各種街道の位置付け.....	112
4 今後の取組の方向性.....	113
調査研究委員会名簿.....	115
資料編.....	119
参考資料1 「おすすめ観光スポット」マップ（案）.....	121
参考資料2 「とちぎの百様」一覧.....	130
参考資料3 既存街道が網羅する主な地域資源.....	132

## 序章 調査研究の概要





## 序章 調査研究の概要

### 1 調査研究の背景と目的

新型コロナウイルス感染拡大により大きな影響を受けた観光業界では、移動制限や移動自粛が求められる中で、自宅から1時間から2時間程度の圏内の地元または近隣への観光を楽しむマイクロツーリズムが台頭した。マイクロツーリズムは、近隣住民に地域の新たな魅力を訴求し、地域経済の活性化につながる。また、観光需要が回復する中で、現地で「体験する」欲求が高まっているとみられる。祭りや伝統文化、特産品、郷土料理、自然のように、その土地でしかできない体験をすることで、地域の魅力をより記憶に深く刻み、その体験を周囲にも話すことで、魅力を伝えることができる。首都圏から近距離に存在する栃木県では、首都圏住民にとっても、このようなニーズに対する時間を確保しやすく、この潮流を今後の地域振興にも活用できる可能性が高い。

外出制限が続く中で、観光・旅行情報を収集するための媒体も大きく変容をとげてきた。栃木県「令和4(2022)年度栃木県観光動態調査報告書」によると、令和元年度から令和4年度にかけて、旅行先を選んだ決め手となった情報源は、地域や施設の公式ウェブサイトのような観光地側の情報発信よりも、X(Twitter)やInstagram等のSNSによる旅行者側の情報発信が決め手になっている人が増えている。地域や施設の情報発信以上に、観光客や住民に地域の魅力を発見・発信してもらうことが重要である。栃木県では既に多くの手法で地域資源が整理・発信されているが、受け手にとっては多くの情報があふれている状況になっている。今後は受け手のターゲットタイプを整理した上で、魅力的な地域資源情報を絞り・つなぎ、観光・旅行情報として提供していくが必要になる。

図表 序-1-1 旅行先を選んだ“決め手”となった情報源(日帰り) 左:令和4年度、右:令和元年度

NO.	全体(n=2,413)		No.	全体(n=2,387)	
1	以前来訪した際の自身の経験	44.5	1	以前来訪した際の自身の経験	65.7%
2	家族や友人知人からの紹介・推奨	18.2	2	家族や友人知人からの紹介・推奨	8.9%
3	ツイッター、インスタグラムなどのSNS	12.1	3	地域や施設の公式Webサイトの情報	7.9%
4	地域や施設の公式webサイトの情報	8.1	4	テレビや映画での紹介、ロケ地情報	5.3%
5	テレビや映画での紹介、ロケ地情報	3.5	5	ツイッター、インスタグラム等のSNS	4.4%
6	自分の意志外(団体・ビジネス・帰省など)	2.1	6	割引券や優待券	1.0%
7	個人のブログ	1.3	7	旅行会社の旅行パンフレット	0.9%
8	旅行会社の旅行パンフレット	0.6	8	自分の意志外(団体・ビジネス・帰省など)	0.8%
9	割引券や優待券	0.6	9	宿泊予約サイト	0.7%
10	宿泊予約サイト	0.2	10	個人のブログ	0.3%

出所:栃木県観光動態調査報告書に加筆

また、マイクロツーリズム等の身近な魅力に注目が集まることで、従来は光が当たりにくかった小規模な地域密着型の地域資源にも目が向けられ、県民にとっての地域資源の再発見につながる。首都圏からの近接性を活かした観光・旅行の魅力を提供することで、旅行者の掘り起こしにつなげることも可能となる。

本調査研究では、アンケート調査により、栃木県の地域資源に対する旅行者の評価や選好等を把握するとともに、栃木県の主要な地域資源の情報を整理することで、今後の観光・地域振興施策の検討に活用できるようにする。そして、ターゲット別に観光客目線の地域資源評価を確認し、特におすすめできる資源や地域振興に寄与する資源を束ねて、観光・地域活性化の好循環のベースを作ることを目的とする。

## 2 調査研究の流れ

### (1) 情報発信の好循環等を見据えたターゲットの検討

適切な層に情報が届くよう、ターゲット区分とネーミングを検討する。仮説として立てた「#女子旅層」「#家族旅層」「#大人旅層」の3区分について、これらの網羅性と妥当性を検証する。

### (2) 各ターゲットへの訴求力を有する資源の整理

観光情報を掲載する大手3サイトの評価ポイントを元に、観光客目線に基づいた地域資源の定量評価を行う。「SNS ハッシュタグ数」「とちぎの百様ランキング」等の定性評価要素の情報を追加した地域資源の評価リストを作成する。

### (3) ウェブアンケート調査による評価

ウェブアンケート調査により、ターゲット別に栃木県旅行に求める地域資源や、情報収集・発信スタイル等を確認する。

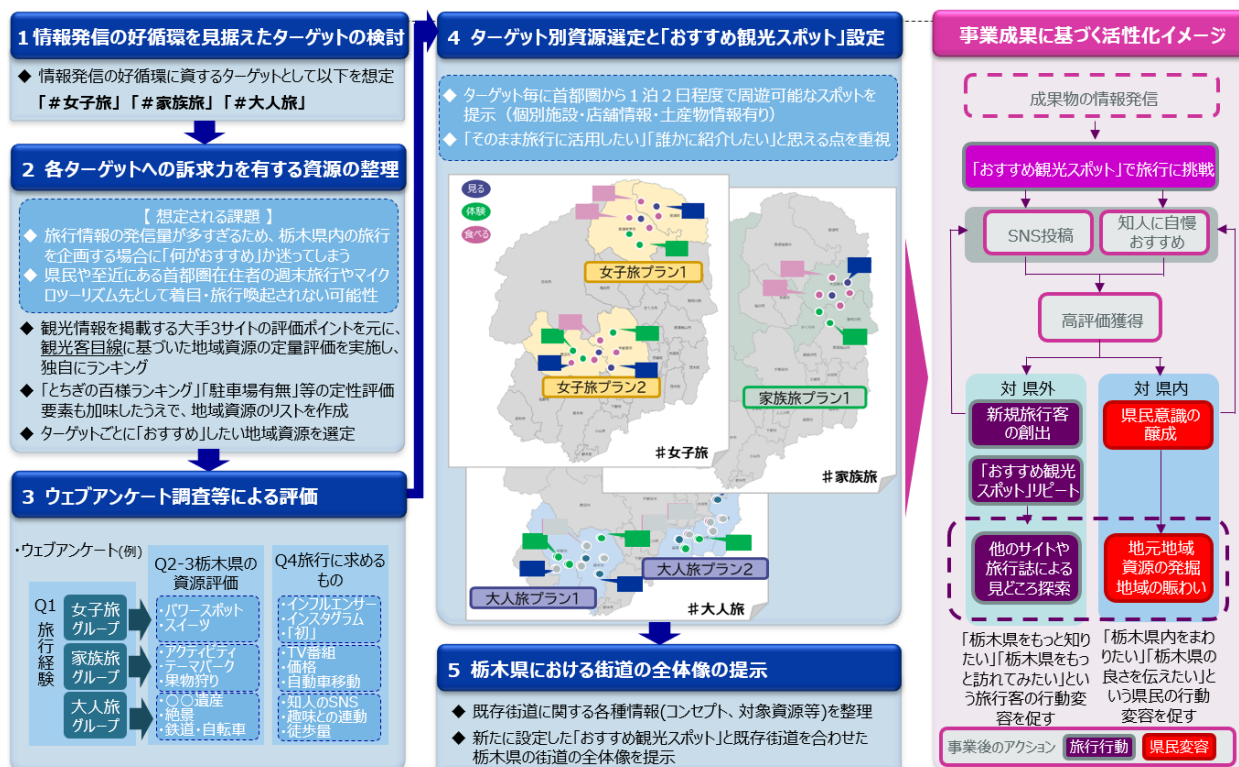
### (4) ターゲット別資源選定と「おすすめ観光スポット」設定

1泊2日程度の周遊をイメージしながら、ターゲット別・エリア別に観光客の評価が高い資源や地域振興に寄与する資源を束ねることで、観光客や県民に周遊イメージを持たせる。

### (5) 栃木県における各種街道の全体像の整理と今後の方向性等の検討

既存街道に関する調査・課題分析を行い、「おすすめ観光スポット」と合わせた全体像を整理するとともに、栃木県における街道戦略の今後の方向性等を検討する。

図表 序-2-1 調査研究の流れ(全体像)



調査研究は、以下のようなスケジュールで進めた。

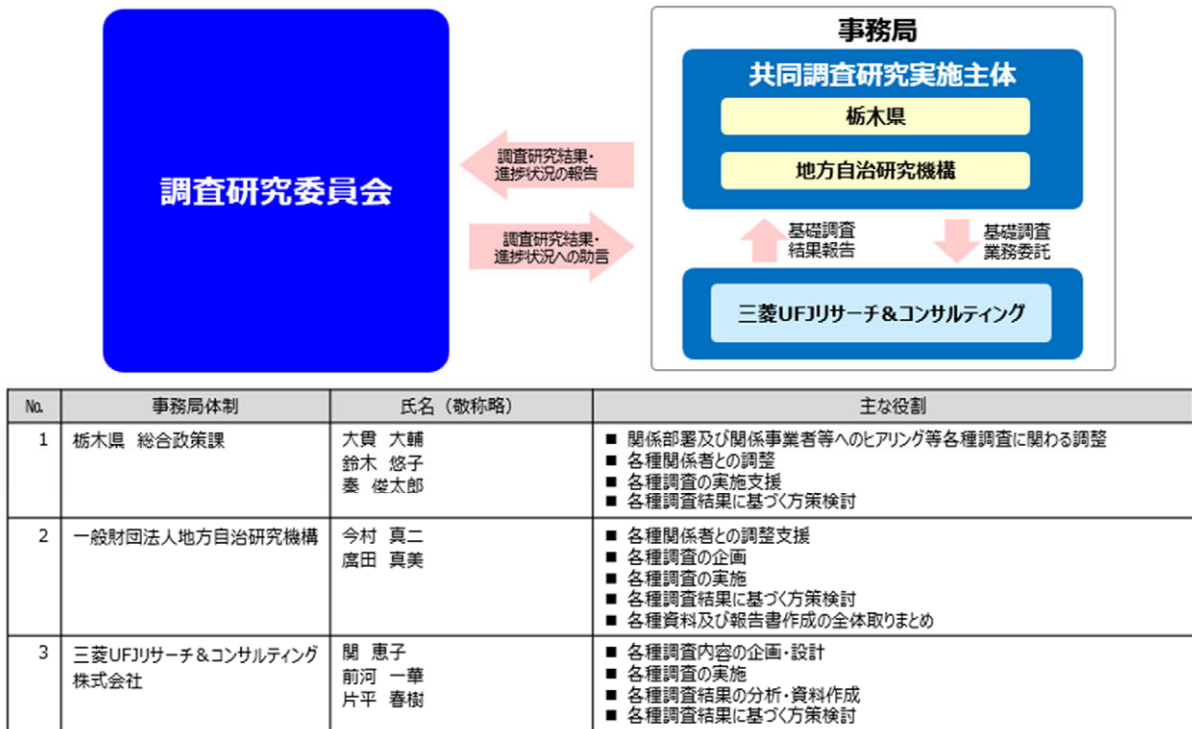
図表 序-2-2 調査研究のスケジュール

	令和5年								令和6年		
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①ターゲットの検討	文献調査 ターゲットの選定										
②資源の整理(評価リスト)	文献調査	まとめ・資料作成等の委員会準備	評価リスト作成		資源ランキング						
③アンケート	調査概要の検討		調査票作成・その他準備	アンケート実施	集計結果分析						
④「おすすめ観光スポット」の設定					活用資源の決定						
⑤街道の全体像				既存街道の情報収集・整理							
委員会		第1回 (6/21)						第2回 (12/11)	第3回 (1/31)		
事務局会議											必要に応じて適宜開催

### 3 調査研究体制

本調査研究は、栃木県総合政策部総合政策課及び一般財団法人地方自治研究機構を実施主体として、調査研究委員会の指導及び助言の下、基礎調査機関として三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社の協力を得て実施した。

図表 序-3-1 調査研究の体制図





## 第 1 章 栃木県の現状





## 第 1 章 栃木県の現状

### 1 栃木県の概要

#### (1) 位置と地勢

栃木県は、関東地方北部に位置し、東は茨城県、西は群馬県、南は茨城、埼玉、群馬の三県、北は福島県に接する内陸県で、首都東京の北方 60 キロメートルから 160 キロメートルの位置にある。県の東部は、標高 300 メートルから 1,000 メートルのなだらかな山々からなる八溝山地がある。北部から西部は、那須連山、帝釈山地、日光連山、足尾山地が連なる山岳地帯で、特に日光連山は、白根山、男体山、女峰山など標高 2,000 メートルを超える火山が連なる。北部、中央部から南部にかけては、那珂川、鬼怒川、渡良瀬川流域の平野が広がっている。県土の約 54% を森林が占める自然豊かな県で、北部から西部にかけての山岳地帯は日光国立公園に指定され、国際観光地である日光をはじめ、全国的に知られる那須、塩原、鬼怒川、川治など、多くの観光資源に恵まれている。

図表 1-1-1 栃木県の位置



出所：栃木県ホームページ とちぎのすがた 地勢

#### (2) 人口・面積

栃木県の人口は 1,908,380 人（令和 4 年 10 月 1 日現在、令和 2 年の国勢調査では全国第 19 位）であり、一方、東西約 84 キロメートル、南北約 98 キロメートルに及ぶ栃木県の面積は 6,408.09 平方キロメートル（全国第 20 位）で関東地方では最大である。県内には 14 市 11 町があり、県庁所在地の宇都宮市は、県人口の約 4 分の 1 に当たる 514,966 人を擁する中核市であ

る。また、県北西部の日光市は、県面積の22.6%を占める1,449.83平方キロメートルで、岐阜県高山市、静岡県浜松市に次いで全国第3位となる広大な市である。

### (3) 交通

栃木県を南北に貫いて東北自動車道、国道4号、新4号国道の広域幹線道路が走り、東西方向には北関東自動車道、国道50号が県南部と茨城県・群馬県を結んでいる。また、都心より放射状に整備されてきた首都圏の高速道路を環状に接続する圏央道の整備が進み、平成29年2月には、栃木県から都心を経由せずとも、西は東名高速道路、東は東関東自動車道に行けるようになった。

鉄道では南北に東北新幹線、JR宇都宮線、東武鉄道により首都圏東京と結ばれ、東西にJR水戸線、両毛線により茨城・群馬と結ばれている。平成29年4月には、東武鉄道が新型特急「リバティ」を導入し、東京方面から日光・鬼怒川方面へのアクセスが向上した。また平成29年7月には東武鬼怒川線に「東武ワールドスクウェア駅」が、平成30年4月にはJR両毛線に「あしかがフラワーパーク駅」がそれぞれ開業し、栃木県内の観光周遊性が向上した。

空路の場合、成田空港へは圏央道、茨城空港へは北関東自動車道、福島空港へは東北自動車道を経由してアクセスできるほか、成田空港・羽田空港へは宇都宮市内などから運行されている高速バスを利用できる。

図表 1-1-2 栃木県の交通



出所：栃木県ホームページ とちぎのすがた 交通

#### (4) 産業

栃木県は、首都圏に位置する地理的優位性、勤勉な県民性といった発展的な要素を基礎として、バランスのとれた産業活動を展開している。

農林業では、栃木県の主要農産物として、いちごやにら、生乳、米など、生産量で全国上位を占めているものが多くある。栃木県では、「成長産業として発展するとちぎの農業」の実現に向けて、強みや発展可能性を最大限に生かしながら、県内外から意欲ある人材の確保、知恵と技術力による生産性の向上と農産物の高付加価値化の推進によって、産業活力を高め、栃木県の農業の新たな魅力と価値の創造を目指している。

商工業では、内陸型としては国内最大級の規模を誇る清原工業団地などへの高付加価値型産業の集積を生かし、地域経済への波及効果が大きい企業の県内への立地促進と本社・研究開発機能の集積・拡大に努めている。

栃木県では、首都圏を中心とした観光・物産展の開催や、雑誌、ホームページなどを活用した誘客宣伝活動を展開するとともに、東アジア、東南アジア及び米国での観光プロモーションや海外メディア・旅行会社の招請などにより外国人観光客の誘致を図っている。さらに、映画・テレビなどのロケ撮影を誘致し、魅力を映像として発信するフィルムコミッション活動を積極的に推進している。

#### (5) 観光

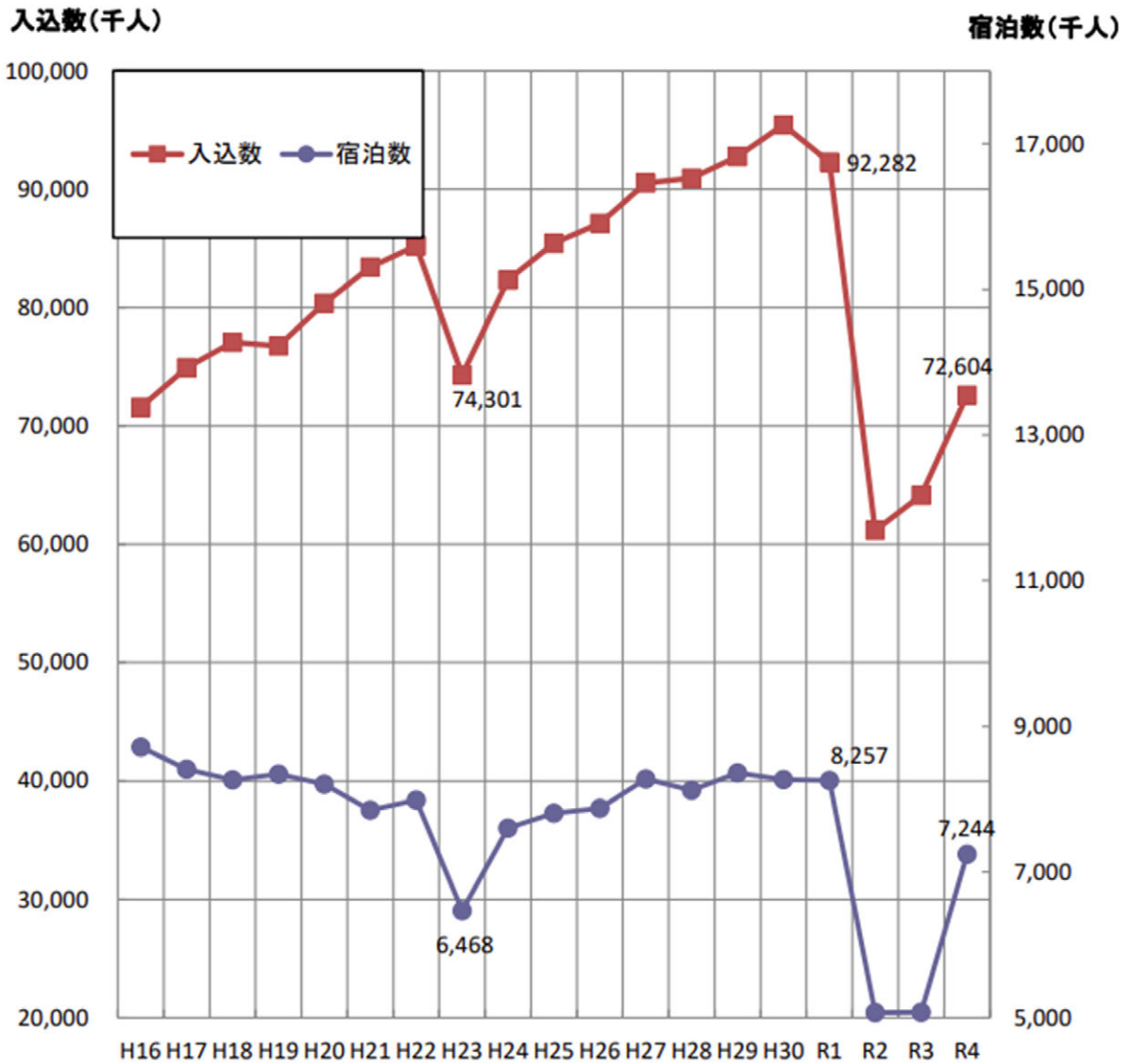
栃木県の観光業では、世界遺産に登録された日光の社寺に代表される優れた歴史文化、四季折々の美しい自然、豊富な温泉、いちごや和牛、湯葉等の多彩な特産物、結城紬や益子焼等の伝統工芸品、さらには各地に根付いている伝統芸能等魅力的な資源に恵まれ、毎年、県内外からの多くの観光客でにぎわっている。

令和4年の栃木県の観光客入込数は7,260.4万人で、前年と比較して846.6万人の増(113.2%)となったが、新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年と比較すると1,967.8万人の減(78.7%)であった。市町別にみると、宇都宮市の1,078.8万人(県全体に占める構成比14.9%)が最も多く、次いで日光市の872.4万人、那須塩原市の751.3万人、佐野市の643.0万人、栃木市の462.4万人の順となった。

また、令和4年の観光客宿泊数は724.4万人で、前年と比較して217.1万人の増(142.8%)となったが、新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年と比較すると101.3万人の減であった。市町別にみると、日光市の248.2万人(県全体に占める構成比34.3%)が最も多く、次いで宇都宮市の176.2万人、那須町の166.9万人、那須塩原市の70.3万人の順となった。

「第3弾県民一家族一旅行推進事業」及び「いちご一会とちぎ旅」の実施や、「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」の開催等を契機として、栃木県への観光客は戻りつつある。

図表 1-1-3 観光客入込数・宿泊数の推移 平成16年～令和4年



出所：令和4(2022)年 栃木県観光客入込数・宿泊数推定調査結果

図表 1-1-4 観光客入込数等の推移と主な出来事

(単位：人)

年	入込数	宿泊数	外国人 宿泊数	主な出来事
平成12 (2000)年	52,363,290	8,863,870		第17回全国都市緑化とちぎフェア開催／壬生、宇都宮上三川IC開通／日光田母沢御用邸記念公園・イタリヤ大使館別荘記念公園オープン／道の駅「東山道伊王野」オープン NHK大河ドラマ徳川三代放映。家光公350回忌大猷院奥の院公開。
平成13 (2001)年	51,488,480	8,556,170		なかがわ水遊園オープン／馬頭広重美術館オープン 道の駅「きつれがわ」・「どまんなか たぬま」オープン
平成14 (2002)年	53,472,850	8,106,580		道の駅「はが」オープン
平成15 (2003)年	旧基準	53,969,610	7,931,640	
	新基準	71,535,160		入込数の推計方法一部変更
平成16 (2004)年	旧基準		7,743,368	
	新基準	71,582,445	8,714,927	88,811
平成17 (2005)年	74,904,095	8,411,246	99,870	日光の湿原ラムサール条約登録湿地
平成18 (2006)年	77,055,455	8,263,333	135,415	JR・東武相互乗り入れ、道の駅「思川」・「みかも」、「湯っ歩の里」、「芝ざくら公園」オープン
平成19 (2007)年	76,740,800	8,345,536	137,433	東北自動車道スマートICの本格導入(上河内・那須高原)
平成20 (2008)年	80,411,836	8,201,700	136,520	「那須ガーデンアウトレット」オープン
平成21 (2009)年	83,416,862	7,848,149	101,604	黒磯板室IC供用開始 道の駅「みぶ」、「にしかた」オープン
平成22 (2010)年	85,221,923	7,989,564	119,335	日光の社寺世界遺産登録10周年
平成23 (2011)年	74,301,140	6,467,539	55,032	東日本大震災、それに伴う福島第一原子力発電所事故の発生 道の駅「やした」、「しもつけ」オープン／スポレク「エコとちぎ」2011開催
平成24 (2012)年	82,342,744	7,599,589	117,646	栃木県アンテナショップ「とちまるショップ」オープン 道の駅「湧水の郷しおや」オープン／農林公園ろまんちっく村が道の駅「うつのみやろまんちっく村」としてリニューアルオープン
平成25 (2013)年	85,425,043	7,807,262	126,683	鏗阿寺本堂国宝指定 「ゆるキャラグランプリ2013」において佐野ブランドキャラクター「さのまる」優勝
平成26 (2014)年	87,114,858	7,874,932	146,429	道の駅「サンバの里いちかい」オープン 「本物の出会い 栃木」春の観光キャンペーン実施／周遊バスポート発行 ねんりんピック栃木2014開催
平成27 (2015)年	90,525,360	8,277,011	181,250	日光東照宮400年式年大祭 「本物の出会い 栃木」春の観光キャンペーン実施 道の駅「日光街道ニコニコ本陣」オープン
平成 28 (2016)年	90,922,577	8,120,386	210,161	烏山の山あげ行事、鹿沼今宮神社祭の屋台行事のユネスコ無形文化遺産登録 「本物の出会い 栃木」春の観光キャンペーン実施 道の駅「ましこ」オープン
平成29 (2017)年	92,767,524	8,359,723	221,627	「本物の出会い 栃木」プレDC実施 日光東照宮の国宝「陽明門」公開 東武鉄道の蒸気機関車(SL)「大樹」・特急リバイティ運行開始
平成30 (2018)年	95,436,254	8,268,951	222,904	「本物の出会い 栃木」DC実施 あしががフラワーパーク駅開業
令和元 (2019)年	92,282,001	8,256,949	247,178	「本物の出会い 栃木」アフターDC実施 令和元年台風第19号上陸、関東地方などで記録的な豪雨災害が発生 ラグビーワールドカップ2019日本大会開催
令和2 (2020)年	61,167,639	5,068,539	40,480	新型コロナウイルス感染症の感染拡大、4月には緊急事態宣言発令 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会延期
令和3 (2021)年	64,137,748	5,072,446	16,810	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催
令和4 (2022)年	72,603,720	7,243,761	45,796	いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会開催

出所：令和4(2022)年 栃木県観光客入込数・宿泊数推定調査結果

## 2 栃木県の重点戦略における地域資源の位置付け

「とちぎ未来創造プラン」は、中長期的な展望のもと、めざす栃木の将来像を描き、その実現に向け、県民と共有すべき基本的な考え方や目標を明らかにするとともに、令和3年度から令和7年度までの5年間に県が取り組む施策の進め方等を示した県政の基本方針である。

栃木県が直面する諸課題を乗り越え、栃木の強みを最大限生かしながら、「めざすとちぎの将来像」を実現するため、重点戦略の1つとして「地域・環境戦略」が設定された。誇れる地域・豊かな自然を未来につなぐ「とちぎ」を実現するために、歴史、食、田園風景、景勝、祭りといった魅力ある地域資源を活かした各種施策を実施している。

図表 1-2-1 とちぎ未来創造プラン



出所：栃木県総合政策部総合政策課作成資料

### 3 これまでの栃木県の取組例

#### (1) とちぎの百様

栃木県民の郷土愛の醸成と栃木県のブランド力の向上を図るために、後世に残したい、大切にしたい、自慢できる栃木県の100の地域資源を「とちぎの百様」として選定している。

栃木県では雷を「雷様(らいさま)」と呼ぶように、人以外のものに「様」を付けて擬人化することで、「敬意」や「親しみ」を表すことがある。そこで、栃木県の100の地域資源を「とちぎの百様」と名付け、「敬意」と「親しみ」を込めるとともに、郷土愛と誇りをもって県内外に広く発信している。また、地域資源を「見える化(イメージ化)」しやすいように、「感動ポイント」をつけて、伝えやすい言葉としてまとめている。

図表 1-3-1 とちぎの百様

出所：とちぎの百様ホームページ

図表 1-3-2 とちぎの百様一覧

#### 【とちぎの百様 一覧】



**感動ポイント**

とちぎの百様  
**1**  
**100**

豪華装束で色鮮やか！ 忠臣な千人武者行列も圧巻

**日光東照宮様**

家康の平和への願いによって建造された社。

私（徳川家康）は、江戸からほぼ真北に位置するこの聖地「日光」から、この国の平和を見守りたいと願い、「日光山に自分を祀ることにより、八州の鎮守となる。」との遺言を残したのだ。それが、日光東照宮建立のきっかけである。

まず、私の没後、1617年に、二代将軍秀忠が「東照社」を建立。そして三代将軍家光が、1634年より1年5ヶ月の期間をかけ、延べ454万人の人員を投入し、当時の芸術の粋を集めて権威豪華な社殿に造り替えたのだ（寛永の大造替）。これが世界に誇る現在の日光東照宮であり、現存する建造物の多くは、この時に造営されたものなのだ。精巧な彫刻に彩られた国宝の「開明門」や本殿・石の欄・拝殿など、随所に当時の最高水準の技術が使われているので、じっくりご覧いただきたい。また私の平和への想いは、子どもたちが無邪気に遊ぶ様子が描かれた「開明門」や、猫と雀が表と裏に配された「眠り猫」など東照宮のいたるところに美しい彫刻として表現されている。400年の時を超え、ぜひ私の願いを感じていただきたい。

出所：栃木県総合政策部総合政策課作成資料



## (2) とちぎ食の回廊

地域のおいしい「食」をテーマに、さまざまな資源、例えばその地域の景観や歴史、文化などと結びつけ、「とちぎ食の回廊」として全国に発信する取組を進めている。

「そば」「いちご」「牛乳」「あゆ」など 10 街道を設定し、「一度訪れたらまた来てみたい」と感じる、魅力ある「食の街道」づくりが進められている。

図表 1-3-3 とちぎ食の回廊



出所：とちぎファーマーズチャレンジネットホームページ

図表 1-3-4 足利佐野めんめん街道



出所：栃木県総合政策部総合政策課作成資料


### (3)とちぎいにしえの回廊

栃木の魅力を県内外に発信し、文化財を活用した地域づくりに貢献するため、県内各地の文化財を広域的な観点からテーマ別に選定し、周遊モデルコースを設定している。

7つのテーマ(川と古墳、東山道、中世武士、日光への道、近代化遺産、おくのほそ道、くらしを支えた水と川)に対してそれぞれ、原始・古代、古代、中世、近世、近現代といった区切りを設け、各テーマにゆかりのある文化財を紹介している。

図表 1-3-5 都とみちのくをむすぶ東山道

歴史へのいざない



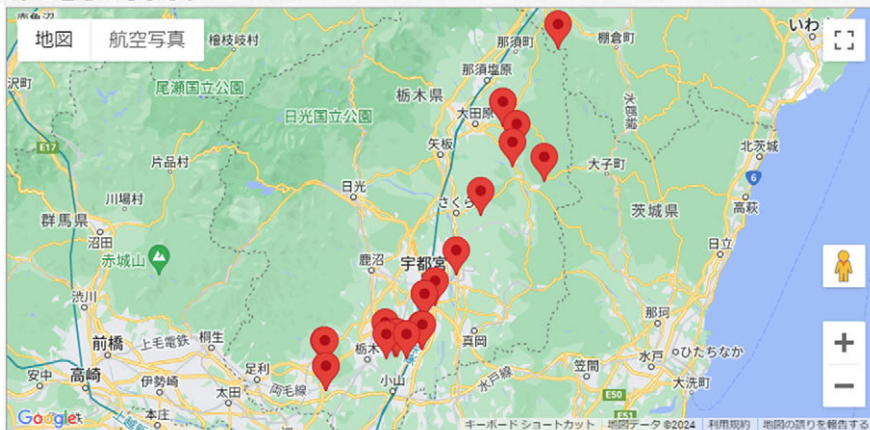
## 都とみちのくをむすぶ東山道

人とモノが行き交った古代のメインストリートをゆく

大宝元（701）年に大宝律令（たいほうりつりょう）が制定されると、都と地方を緊密にむすぶ「官道（かんだう）」が整備されました。東山道（とうさんどう）は7つあった官道のうちのひとつで、現在の滋賀県から岐阜・長野・群馬・栃木の各県を通り抜け、宮城県の高賀城からは岩手と秋田両県の二手に分かれた、当時の日本で最も長い道でした。

官道には原則として、30里（約16キロメートル）ごとに「駅家（うまや）」と呼ばれる施設が造られました。栃木県内には、7つの駅家があったとされています。近年の発掘調査や研究成果などから、少しずつ東山道の姿がわかるようになりました。当時の東山道は、中央集権的支配を確立するために整備され、軍事目的あるいは経済基盤の確保に大きな役割を果たしました。さらに東山道を経由して、都からの文化や大陸からの技術ももたらされました。

都と地方をむすぶ大きな道がもたらした様々な足跡を、わたしたちは今に伝わる文化財から見つけることができるでしょう。



地図を大きく表示



**国宝**  
那須国造碑  
文武4（700）年頃、那須直韋提（なすのあたいいで）の業績をたたえ、跡継ぎの意麻呂（おしまる）らに...



**国指定-重要文化財**  
那須神社本殿・楼門  
4世紀末頃の創建とも、征夷大將軍坂上田村麻呂が応神天皇（おうじんてんのう）を祀って八幡宮にしたとも伝...



**国指定-重要文化財**  
村檜神社本殿  
大化2（646）年の創建と伝えられる下野国三之宮。檜皮葺（ひわだぶき）が美しい現在の本殿は、天文22...

出所：とちぎいにしえの回廊ホームページ

#### (4) 栃木県サイクリングルート

アジア最大級のサイクルロードレースのジャパンカップ開催やプロチーム宇都宮ブリツェンなど、栃木県にはロードレースが身近にある。北部から西武にかけては那須連山・日光連山、東部には八溝山地が並び、中央部から南部にかけては関東平野に開けているため、変化に富んだ魅力的なサイクリングルートが各地に存在する。

サイクルツーリズムの推進に向け、快適な自転車走行環境の整備や優れた地域資源を活用した魅力的なサイクリング環境(モデルルート)を創出している。

図表 1-3-6 県南地域モデルルート

「栃木県サイクリングルート“ワタラセ8”(通称:ワタ8)」



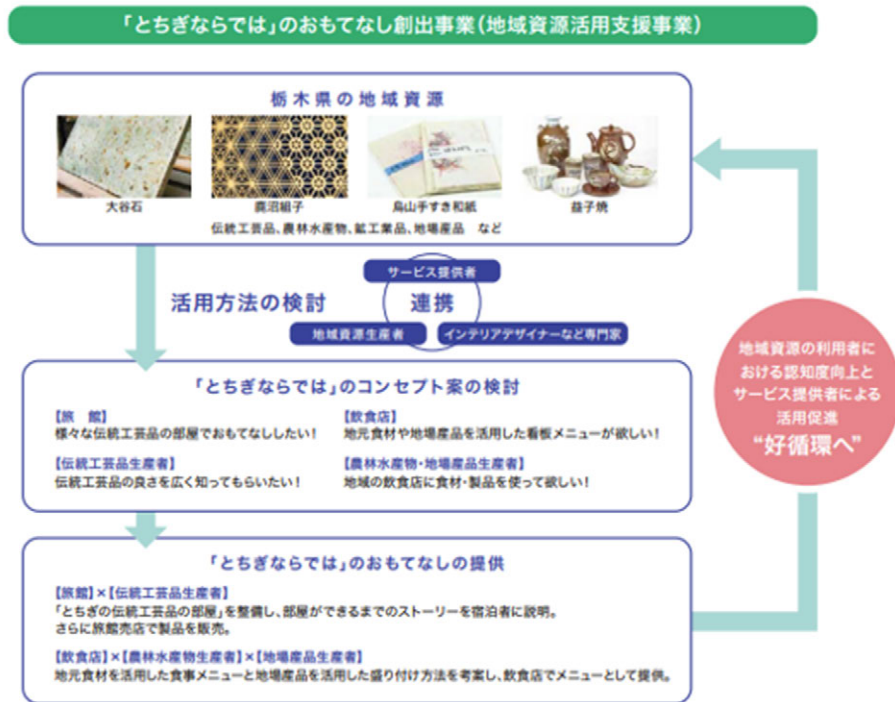
出所：とちぎ旅ネットホームページ

(5) 地域資源活用支援事業

栃木県の伝統工芸品や地域産業資源、地場産品の生産者である「地域資源生産者」と旅館やホテル、飲食店、販売店などの「サービス提供者」等が連携して、地域資源を活用した新たな商品やサービスの開発を支援し、地域資源の活用促進を図っている。

地域資源活用支援事業を通じて、多彩な魅力を十分に生かした新たな商品やサービスが生まれており、栃木県地域資源活用事例集にまとめられている。

図表 1-3-7 地域資源活用支援事業



【活用事例】

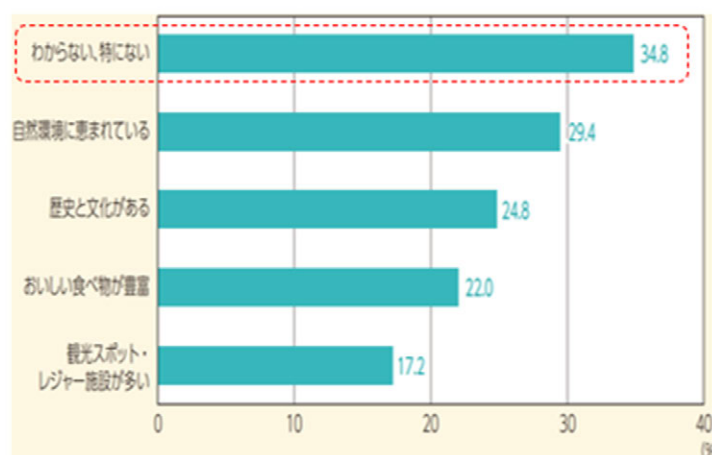


出所：栃木県ホームページ 栃木県地域資源活用事例集

#### 4 栃木県が抱える課題

栃木県には歴史、食、田園風景、景勝、祭りといった魅力ある地域資源があり、それを生かした地域振興の促進に取り組んでいるものの、他都道府県居住者に対して実施した栃木県に関するイメージ調査では、「自然環境に恵まれている」「歴史と文化がある」「おいしい食べ物が豊富」「観光スポット・レジャー施設が多い」を上回って、「わからない、特にない」が34.8%で最も多くなっている。豊富な地域資源の魅力のイメージが広まりつつあるものの、全国の中で栃木県に関する明確なイメージは持たれていない現状がある。

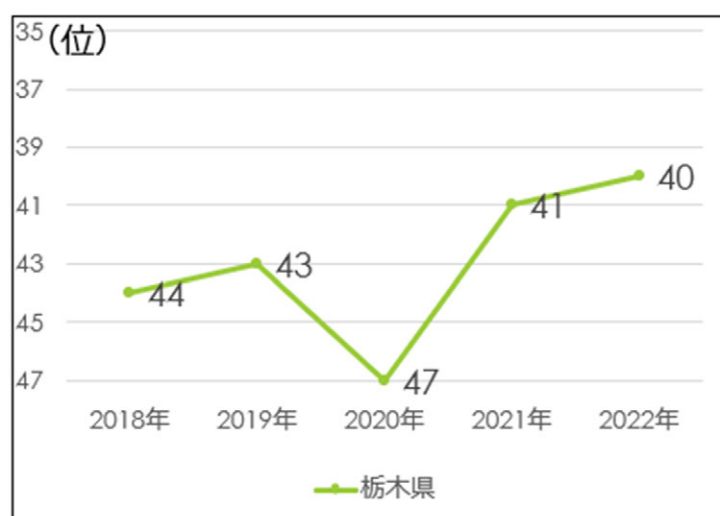
図表 1-4-1 他都道府県居住者の栃木県へのイメージ



出所：栃木県「栃木県に関するイメージ調査」(2019年3月)

また、毎年発表される都道府県魅力度ランキングでは、1度栃木県は最下位に転落し、近年は順位を上げてきているものの、依然として下位のままとされている。

図表 1-4-2 都道府県魅力度ランキング(栃木県)



出所：ブランド総合研究所ホームページを基に栃木県総合政策部総合政策課作成資料

明確なイメージを持たれず、都道府県魅力度ランキングでも下位という事実の背景には、豊富な地域資源を上手く活用し、県外に発信することができていない現状があると考えられる。県外の方に本来伝えたい魅力が伝わらず、栃木県のイメージの曖昧化につながってしまっている。

これまでの栃木県の取り組みを踏まえた上で、既存の地域資源を最大限に活用し、更なる地域振興の促進に係る方策を検討する必要がある。



## 第2章 ターゲットの設定





## 第2章 ターゲットの設定

### 1 ターゲットの仮説設定

本調査研究の着手にあたり、まずは、ターゲットとすべき層について検討した。

序章に記載のとおり、情報媒体として SNS 等の重要度が高まっており、地域や施設側からの発信以上に、観光客や住民に地域の魅力を発見・発信してもらうことが重要であることから、観光客等による情報発信の好循環（一次観光客が発信した情報を見た人が二次観光客となって情報発信し、更に三次観光客を創出するなどの循環）に寄与するターゲットを設定する必要がある。また、ターゲットのネーミングについても、SNS 等での検索性を意識したもの（ハッシュタグに使える形でのネーミング）とする必要がある。

それらを踏まえ、本調査研究においては、「#女子旅」「#家族旅」「#大人旅」の3区分をターゲットとして仮説設定することとした。

図表 2-1-1 各ターゲットの特性と旅行に求めるもの

	ターゲットの特性	旅行に求めるもの
#女子旅	<ul style="list-style-type: none"><li>女性グループ、カップル・夫婦、ひとり旅</li><li>10～30代</li><li>流行に敏感、SNSで情報収集や発信を行う</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>映える写真をSNSで発信したい</li><li>かわいいお土産を買いたい</li><li>カフェ・スイーツ、パワースポット、記念に残る製作体験 等</li></ul>
#家族旅	<ul style="list-style-type: none"><li>小学生以下の子供連れ</li><li>30～40代</li><li>子ども主体のライフスタイル、余暇に使えるお金に限られる</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>子どもが楽しめる場所に行きたい</li><li>子どもを連れて行っても自身が安心できるところに行きたい</li><li>フルーツ狩り、動物のふれあい体験、体を動かす遊び 等</li></ul>
#大人旅	<ul style="list-style-type: none"><li>子育て後やリタイア後のグループ、カップル・夫婦、ひとり旅</li><li>50代以上</li><li>比較的時間・お金のゆとり、友人・知人と情報共有する</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>歴史など趣味と連動してめぐりたい</li><li>身体に負担をかけすぎず健康的に楽しみたい</li><li>まち歩き、温泉、グルメ、地域の特産品 等</li></ul>

## 2 仮説の検証

仮説としてターゲットに設定した「#女子旅」「#家族旅」「#大人旅」が、対象を絞り込みすぎず、幅広い層をカバーした「網羅性」の高いものであるかどうか、また、狙うべきターゲットとして「妥当性」が高いかどうかを検証した。

### (1) 「網羅性」の検証

公益財団法人日本交通公社「JTBF 旅行意識調査」においては、「旅行は『誰と行くか』によって内容が大きく左右される」こと、「子どもの有無や年齢によって、旅行の内容は大きく変化する」ことの2点に着目し、旅行マーケットのセグメンテーションを、「同行者」と「ライフステージ」を軸に細分化している。

また、大手旅行会社の国内旅行予約トップページから「同行者」と「ライフステージ」を軸にした検索区分を見ると、「家族旅行」「カップル」「女子旅」「大人旅」「一人旅」「学生旅行」に分けられる。

図表 2-2-1 大手旅行会社における「同行者」と「ライフステージ」を軸とした検索区分

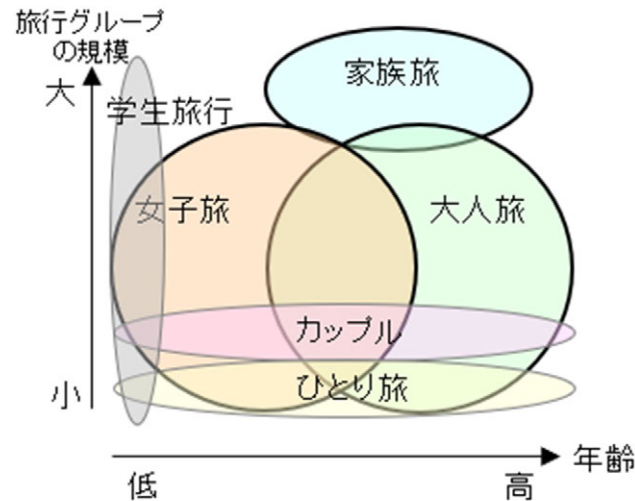
順位	会社名	国内旅行取扱額(R3年度)	カテゴリ	同行者やライフステージを軸にした検索区分
1位	JTB(9社計)	6,341億円	人気の特集から旅行・ツアーを探す	ビジネスホテル・出張パック／家族旅行特集／学生旅行
2位	KNT-CTホールディングス(13社計)	1,498億円	種類で選ぶ国内旅行	一人旅／家族旅行／夫婦・カップル／女子旅／新婚旅行・ハネムーン／卒業旅行・学生旅行
3位	(株)日本旅行	1,103億円	その他特集から探す	家族旅行／カップル／女子旅／大人旅／ひとり旅／学生旅行
4位	(株)ジャルパック	491億円	目的で探す	学生旅行・卒業旅行／おとな旅
5位	阪急交通社(3社計)	434億円	人気のキーワード	カップル／家族・子連れ旅行

注釈) 大手旅行会社として、観光庁「旅行業者取扱額(令和3年度)」の国内旅行取扱額上位5位を確認している。  
資料) 観光庁「旅行業者取扱額(令和3年度)」、各社HP

ここで、各検索区分から遷移したページに掲載されたコンテンツをみると、「カップル」や「ひとり旅」に掲載されているコンテンツはいずれも「女子旅」や「大人旅」のコンテンツとの重複性が高く、また「学生旅行」は「女子旅」等との重複が多くみられた。また、「家族旅行」のコンテンツは独立性が高いものであった。

これらの検索区分ごとの掲載内容を、旅行グループの規模と年齢に応じて図に表したものが次ページの図表 2-2-2 である。

図表 2-2-2 各社サイトの閲覧に基づく掲載内容の分解イメージ



図表 2-2-2 のとおり、「女子旅」「家族旅」「大人旅」の3区分で、ほとんどの旅行スタイルをカバーしており、「網羅性」が高いターゲット区分であることが確認できた。

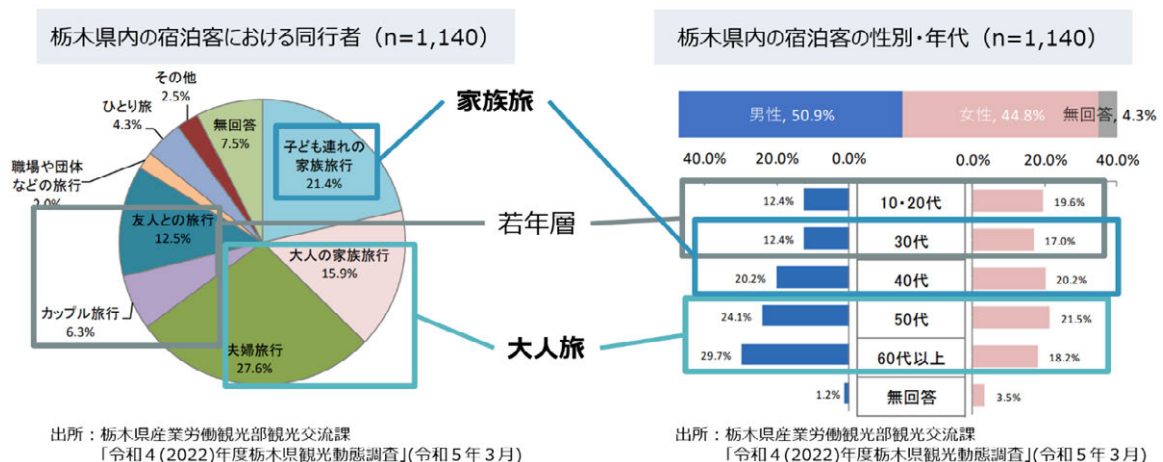
(2) 「妥当性」の検証

「家族旅」は、旅行者におけるウェイトが高く、子供が旅程の組み立てに与える影響が大きいため、独自のターゲット層として設定する必要がある。

「大人旅」についても、時間やお金に余裕があることから、他の世代よりも旅行者におけるウェイトが高く、ターゲット層として設定することが妥当とみられる。

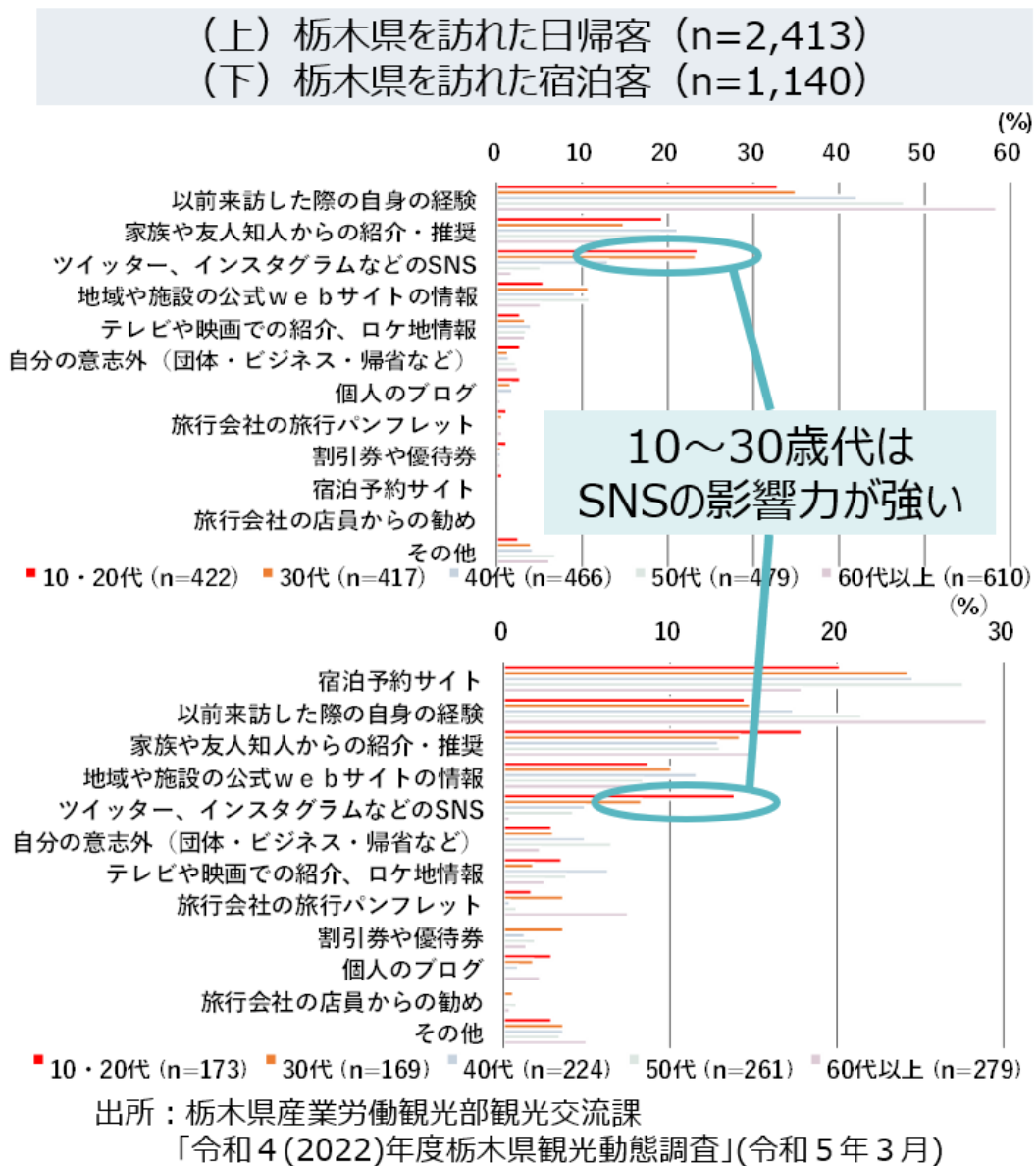
若年層については、SNS 等を通じた情報発信力に期待できる層であることから、観光・旅行情報の提供者としての役割が求められているため、更なるセグメンテーションを実施する。

図表 2-2-3 栃木県内の宿泊客の同行者と性別・年代



図表 2-2-4 のとおり、若年層は、他の世代と比べ、SNS 等での情報により旅行先を決定する傾向が強い。

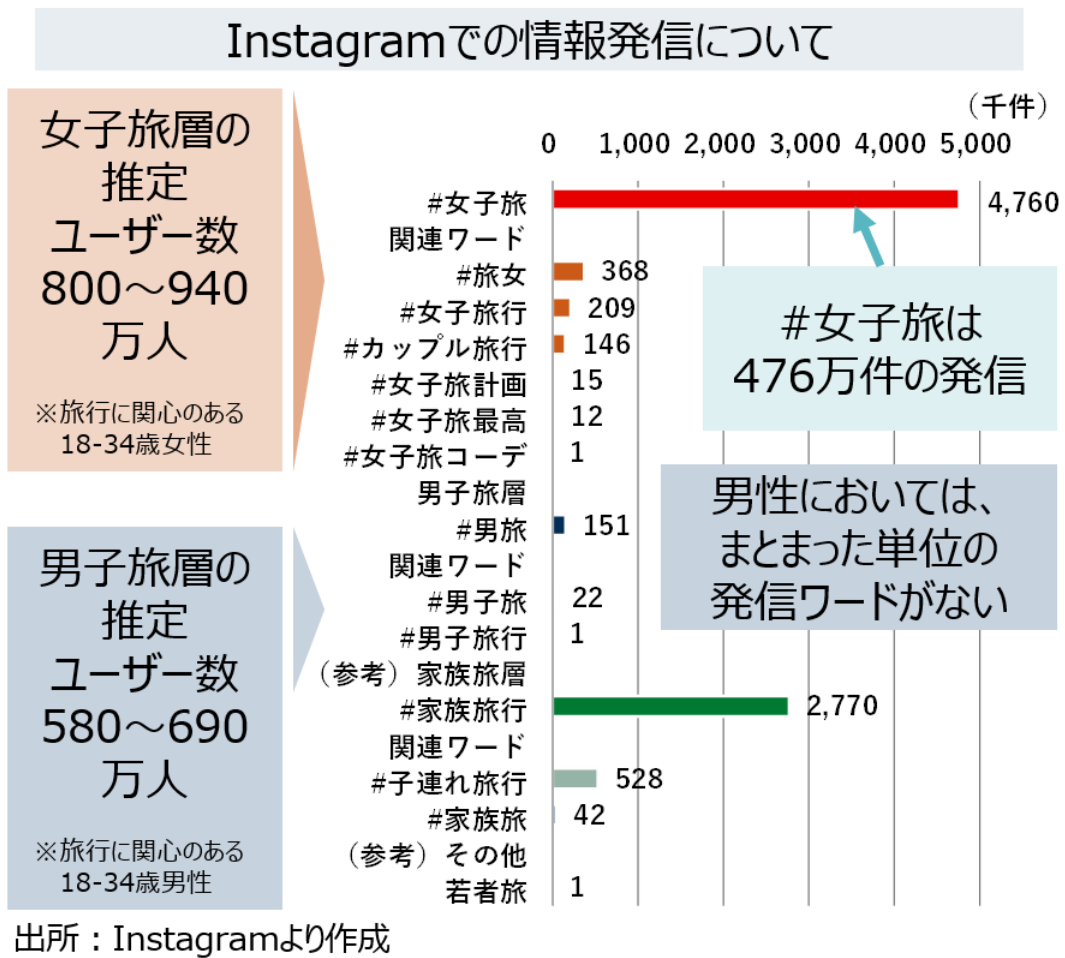
図表 2-2-4 旅行先を選んだ“決め手”となった情報源(年代別)



また、株式会社 JTB 『『コロナ禍の生活におけるインターネットや SNS からの“情報”に対する意識と旅行』に関する意識調査』によれば、SNS 等での情報の受信・発信においては、女性の方が男性よりもインフルエンサーや友人知人、飲食店等のアカウントをフォロー・参考にしており、かつ、女性の方が旅行先での体験を発信している。

男性の場合、「女子旅」のようなキーワードが存在せず、細分化されており、ターゲティングが難しい。じゃらんリサーチセンター「国内旅行における「男旅とホンネ」について」によれば、恋人の有無が旅行回数に影響するとのデータもあり、旅行者が男性であっても、女性を同伴したカップル旅行にあたるなど、一定程度が「女子旅」に収斂されるとみられる。

図表 2-2-5 Instagramでの情報発信状況



これらの事実から、若年層のターゲティング先としては、「女子旅」が妥当とみられる。



## 第3章 地域資源情報の整理





## 第3章 地域資源情報の整理

### 1 地域資源情報の整理の考え方

これまで、栃木県では、「栃木県民が大切にしたい自慢できる100の魅力『とちぎの百様』」を始めとする様々な取組によって、栃木県の地域資源の魅力を県内外に発信してきた。それらの過去の取組において、地域資源を選定する際の基準は、「後世に残したいもの」「大切にしたいもの」「自慢できるもの」などであり、主に栃木県民の郷土愛や誇りの醸成に寄与する地域資源や文化的価値を有する地域資源が選ばれてきた。

本調査研究では、それらの過去の取組との重複を避け、栃木県の地域資源の魅力を新たな角度から発信すべく、従来とは異なるアプローチをとることとした。すなわち、地域資源の選定基準における「旅行者による口コミ評価」の導入である。

第2章において設定したターゲットは「網羅性」と「妥当性」を有したものであり、各ターゲットに訴求できる地域資源を「旅行者による口コミ評価」が高いものを中心に選定し、つなぐことで、最終成果物である「おすすめ観光スポット」が強い求心力を有するものになると考えた。

本調査研究では、「旅行者による口コミ評価」が高い地域資源情報を収集するために、観光情報の登録数や口コミ数が多く、評価のベースとして適した大手3サイト（サイトの個別名称は「A」「B」「C」と表記）を参照した。「A」はサイト上で旅行予約も可能で、国内で最多の旅行体験のスポット数が登録されている。「B」は口コミ投稿数が国内最大級の旅行系の口コミサイトである。「C」は世界最大と言われる老舗の旅行系の口コミサイトである。この3サイトから、旅行者による評価ポイントを抽出したうえで、その平均値を算出した。

その他にも、参考情報として、SNS等による情報発信の重要度が高まっていることから「SNSのハッシュタグ数」や、栃木県民の郷土愛や誇りの醸成に寄与する地域資源として選定された「とちぎの百様」等の各種情報を組み合わせることで、総合的な情報として整理した地域資源リストを作成した。

## 2 地域資源リストの作成手順

### (1) 評価対象資源の抽出【「A」のおすすめランキングより上位 100 資源を抽出】

「A」には「カップル」「子連れ」「友達」「シニア」「一人旅」という 5 つの検索条件が存在しているが、そのうち、「カップル」「子連れ」「シニア」を本調査研究におけるターゲット「#女子旅」「#家族旅」「#大人旅」とそれぞれ紐付けた。そして、「カップル」で検索した際に表示されるおすすめランキングの上位 100 資源を、「#女子旅」の評価対象資源として抽出した。同様に、「子連れ」のおすすめランキングの上位 100 資源を「#家族旅」、「シニア」のおすすめランキングの上位 100 資源を「#大人旅」、それぞれの評価対象資源として抽出した。

その結果、ターゲット別に各 100 件の評価対象資源のリストが作成された。

### (2) 評価ポイントの引用【「A」「B」「C」それぞれの評価ポイントを引用】

各 100 件のターゲット別の評価対象資源を、「A」「B」「C」で検索し、それぞれの評価ポイントを引用した。

### (3) 評価ポイント平均値によるランキング【ポイント平均値と偏差値平均値によるランキング】

評価ポイントの平均値を算出し、平均値順にランキングした。

ただし、サイトによって評価ポイントの分布やバラつき等が異なっていたため、ポイントそのものの単純平均値だけではなく、各ポイントを偏差値に換算したうえでの偏差値の平均値も算出し、その 2 つの要素によりランキングした。

### (4) 参考情報の追加【定性要素の追加】

「SNS ハッシュタグ数」「とちぎの百様」「バリアフリー情報」「駐車場情報」の参考情報を追加し、定性評価を行う際の参考要素とした。

### (5) 「おすすめ観光スポット」採用資源の選定【総合的な判断に基づく最終選定】

ターゲット別の 100 資源のリストから、「おすすめ観光スポット」に組み込む地域資源を選定した。

選定の際には、ランキング 1 位から順に機械的に抜き出すという事は行わず、情報の発信と循環に寄与する可能性が高い資源、各ターゲットの対象エリアに存在する資源など、総合的に判断したうえで選定した。地域資源選定の考え方については、第 5 章を参照いただきたい。

なお、口コミ数が少ない「体験型施設」など、評価ポイントが異常値となっている可能性が認められるものは、個別に判断したうえで、対象から除外するなどの適切な対応をとった。

図表 3-2-1 が、作成した地域資源リストのうち、一部を抜粋したものである。

図表 3-2-1 地域資源リスト (例)

おぼろめ観光資源 観光地 採掘資源	地域資源情報										評価										参考情報								
	地域資源	個店・個別資源	ジャンル	体験可能な 旅行のテーマ	エリア	住所	観光情報サイトA (子連れ)			観光情報サイトB			観光情報サイトC			総合評価			SNS	ちびの 目録	/07 駐連場								
							A ジャンル	A 標準化 変量	A 口コミ 件数	B ジャンル	B 標準化 変量	B 口コミ 件数	C ジャンル	C 標準化 変量	C 口コミ 件数	評価 平均	偏差 値	備考				評価 平均	偏差 値	備考					
女子	おぼろめパーク	種園	園	体験可能	園	佐野・小川・足利市池田607	26	4.4	0.263	52.63	1618	2	4.26	2.45	74.5	414	日本三木小川三ヶ所	2	4.5	0.94	59.4	1008	4.387	36	62.204	18	34.65	8	0
女子	大谷線科産	アノススト	アノススト	旅行のテーマ	アノススト	宇都宮・さむ子郡宮市大御909	8	4.4	0.263	52.63	941	4	4.06	1.8	68	215		5	4.5	0.94	59.4	606	4.320	38	60.028	21	17.75	21	0
大人	華厳寺	運河・河川	運河・河川	体験可能	運河・河川	日光・霧降高日光市中西河	65	4.2	-0.25	47.52	1790	3	4.14	2.06	70.6	326	日本三木大谷	3	4	-0.16	48.4	1660	4.113	47	55.502	33	5,000以上	9	0
家族	那須の森の空アムカワノザラリ	アムカワ	アムカワ	旅行のテーマ	アムカワ	那須・那須町那須高久乙3375	47	4	-0.76	42.41	56	-	3.3	-0.68	43.2	3		5	2.05	70.5	4	4.100	48	52.048	46	1,000以上	28	0	
家族	栃木県おぼろめ水遊園	水遊園	水遊園	体験可能	水遊園	塩原・塩原・大田原市佐士2886	66	4.3	0.008	50.08	266	-	3.33	-0.58	44.2	28		65	4.5	0.94	59.4	72	4.043	53	51.235	48	1.45	18	0
大人	日光二荒山神社	神社・寺院	神社・寺院	体験可能	神社・寺院	日光・霧降高日光市山内307	97	4.1	-0.5	44.97	596	7	4.03	1.7	67	642		15	4	-0.16	48.4	585	4.043	53	53.454	41	2.17	50	0
大人	東武ウエストエクス	アノススト	アノススト	旅行のテーマ	アノススト	鬼怒川・川治日光市鬼怒川温泉大原20	29	4.1	-0.5	44.97	2195	9	3.97	1.51	65.1	203		10	4	-0.16	48.4	585	4.023	55	52.801	42	2.65	-	0
家族	那須町の王園	動物園	動物園	体験可能	動物園	那須・那須町那須大原1042-1	5	4.3	0.008	50.08	2822	16	3.7	0.63	56.3	130		7	4	-0.16	48.4	436	4.000	57	51.566	47	125	28	0
大人	日光東照宮	アノススト	アノススト	旅行のテーマ	アノススト	鬼怒川・川治日光市小笠原1-4	77	3.9	-1.01	39.86	696	-	3.33	-0.58	44.2	24	勝殿に昇降機あり	1	4.5	0.94	59.4	3376	3.910	64	47.829	63	29.75	6	0
大人	龍王峡	運河・河川	運河・河川	体験可能	運河・河川	鬼怒川・川治日光市藤原	90	4.2	-0.25	47.52	744	22	3.53	0.07	50.7	106		22	4	-0.16	48.4	238	3.910	64	48.865	57	1.95	92	0
女子・家族	佐野のシムアトレオ	アノススト	アノススト	旅行のテーマ	アノススト	佐野・小川・佐野市越後町2058番	71	4.1	-0.5	44.97	1288	-	3.55	0.14	51.4	140		18	4	-0.16	48.4	407	3.883	67	48.231	60	4.85	-	0
大人	いのち坂	急坂	急坂	体験可能	急坂	日光・霧降高日光市中西河	98	3.9	-1.01	39.86	1052	14	3.71	0.66	56.6	149		35	4	-0.16	48.4	342	3.870	68	48.269	59	5.25	27	0
家族	那須ハイランドパーク	アノススト	アノススト	旅行のテーマ	アノススト	那須・那須町那須高久乙3375	22	4.1	-0.5	44.97	1464	-	3.37	-0.45	45.5	50		32	4	-0.16	48.4	211	3.823	74	46.273	72	55	28	0
家族	鬼怒岩大吊橋	運河・河川	運河・河川	体験可能	運河・河川	鬼怒川・川治日光市鬼怒川温泉大原14	76	3.9	-1.01	39.86	736	23	3.53	0.07	50.7	97		36	4	-0.16	48.4	150	3.810	75	46.311	71	5,000以上	14	0
女子	子やしの子都宮	ヒップホップ	ヒップホップ	旅行のテーマ	ヒップホップ	宇都宮・さむ子郡宮市那須町2-2-3	37	4.1	-0.5	44.97	112	-	3.48	-0.09	49.1	59		-	3.5	-1.27	37.3	230	3.693	83	43.776	81	100以上	-	0
大人	鬼怒川温泉	温泉	温泉	体験可能	温泉	鬼怒川・川治日光市鬼怒川温泉大原	68	4	-0.76	42.41	843	-	3.32	-0.61	43.9	8		-	3.5	-1.27	37.3	108	3.607	89	41.184	88	15.55	14	0
家族	那須高原のこぼれかき牧場	シヤブ	シヤブ	体験可能	シヤブ	那須・那須町那須高久乙3523	58	3.9	-1.01	39.86	303	-	3.41	-0.32	46.8	57		31	3.5	-1.27	37.3	203	3.603	90	41.312	87	2.35	28	0
家族	成りゆり	クイズ	成りゆり	体験可能	成りゆり	那須・那須町那須高久乙4144	57	3.8	-1.27	37.31	819	-	3.42	-0.29	47.1	80		51	3.5	-1.27	37.3	241	3.573	94	40.569	89	500以上	28	0
大人	小島子御	MASHIKO STAY	MASHIKO STAY	旅行のテーマ	MASHIKO STAY	佐野・小川・栃木市大平町西山田934-	6	5	1.796	67.96	32	-	-	-	-	-		-	-	-	-	5,000	1	67.955	3	100未満	110	-	
家族	成りゆり	クイズ	成りゆり	体験可能	成りゆり	那須・那須町那須高久乙2771	11	4.4	0.263	52.63	74	-	-	-	-	-		-	-	-	-	4,400	33	52.631	43	100以上	5	0	
家族	成りゆり	クイズ	成りゆり	体験可能	成りゆり	佐野・小川・栃木市大平町西山田2016	48	4.2	-0.25	47.52	30	-	-	-	-	-		-	-	-	-	4,200	44	47.523	65	100未満	110	-	
家族	成りゆり	クイズ	成りゆり	体験可能	成りゆり	佐野・小川・栃木市大平町西山田1837	81	4.1	-0.5	44.97	14	-	-	-	-	-		-	-	-	-	4,100	49	44.968	79	100以上	110	-	
大人	浅瀬川体験	日光おぼろめ	日光おぼろめ	旅行のテーマ	日光おぼろめ	日光・霧降高日光市栗原430-1	84	4.3	0.008	50.08	43	-	3.31	-0.65	43.5	15		-	4	-0.16	48.4	6	3.870	68	47.323	67	100未満	-	0
家族	成りゆり	クイズ	成りゆり	体験可能	成りゆり	佐野・小川・栃木市大平町西山田922	78	3.6	-1.78	32.2	29	-	-	-	-	-		-	-	-	-	3,600	91	32.198	97	100未満	110	-	
大人	陶芸	益子陶芸倶楽部陶芸体験	益子陶芸倶楽部陶芸体験	旅行のテーマ	益子陶芸倶楽部陶芸体験	那須・那須町那須高久乙3288-6	38	3.4	-2.29	27.09	48	-	-	-	-	-		-	-	-	-	3,400	99	27.090	99	100以上	13	-	



## 第4章 観光客による地域資源の評価等確認のための ウェブアンケート調査



## 第4章 観光客による地域資源の評価等確認のためのウェブアンケート調査

### 1 ウェブアンケート調査の概要

#### (1) 目的

ウェブアンケート調査によって、各ターゲットの旅行スタイルや旅行情報の受発信状況、地域資源の評価等を確認し、「おすすめ観光スポット」の検討材料とする。

#### (2) 調査対象・サンプル数

過去3年以内に宿泊旅行を栃木県で実施した関東<sup>1</sup>居住者（栃木県民を除く）のうち、下記3層に該当する方を対象とし、各層200サンプル以上の割付を行い、計662票を回収した。

図表 4-1-1 ウェブアンケート調査の対象層

分類	対象条件	回収票数
#女子旅層	20代以下もしくは30代の女性で、「カップル・夫婦旅行」「友人等との2～4人程度のグループ旅行」「友人等との5人以上程度のグループ旅行」のいずれかで栃木県での宿泊旅行を実施した者	219票
#家族旅層	30代以下もしくは40代で、「家族旅行(小学生以下の子どもあり)」で栃木県での宿泊旅行を実施した者	215票
#大人旅層	50代、60代もしくは70代以上で、「カップル・夫婦旅行」「友人等との2～4人程度のグループ旅行」「友人等との5人以上程度のグループ旅行」のいずれかで栃木県での宿泊旅行を実施した者	228票

#### (3) 調査期間

令和5年8月16日から令和5年8月21日を調査期間とした。

#### (4) 集計時の注意事項

単一回答の設問をSA (Single Answer)、複数回答の設問をMA (Multiple Answer) と表記する。掲載しているグラフ内の構成比は、四捨五入の関係で合計が100%とならない場合がある。

<sup>1</sup> 茨城県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県



## 2 集計結果

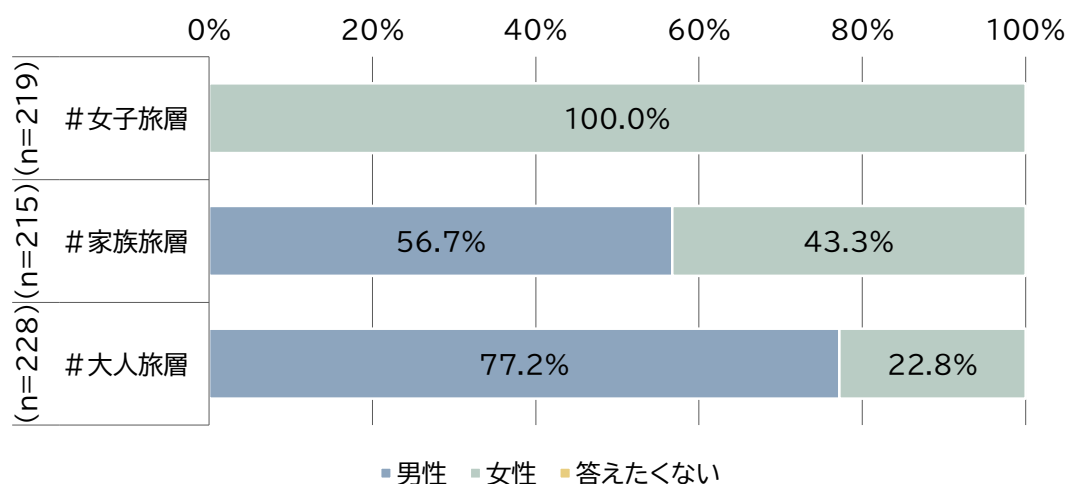
割付を行った3層別の単純集計結果を掲載する。

### (1) 回答者の属性

#### ① 性別

性別について、#女子旅層は対象層を女性に限定している。#家族旅層は「男性 (56.7%)」「女性 (43.3%)」、#大人旅層は「男性 (77.2%)」「女性 (22.8%)」であった。

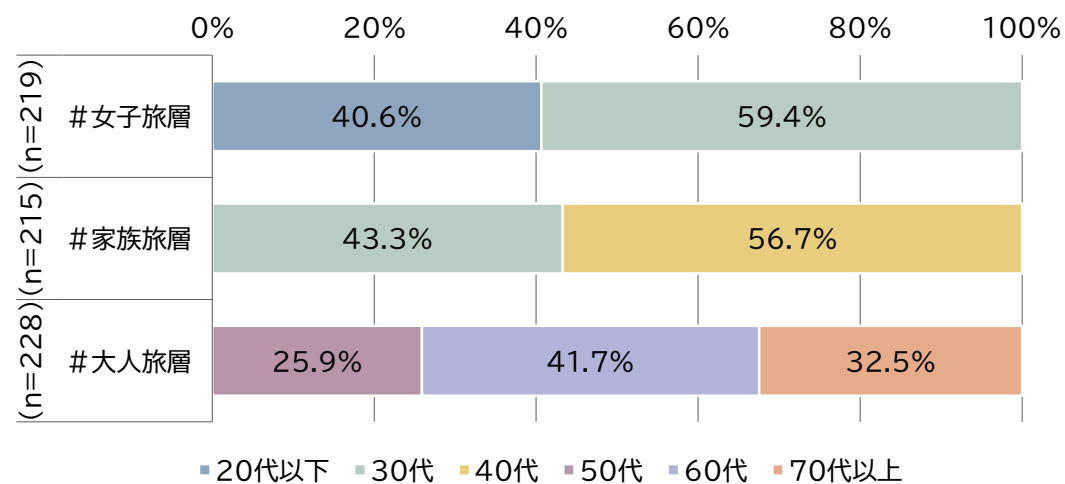
図表 4-2-1 性別 (SA)



#### ② 年代

年代について、#女子旅層は「20代以下 (40.6%)」「30代 (59.4%)」、#家族旅層は「30代 (43.3%)」「40代 (56.7%)」、#大人旅層は「50代 (25.9%)」「60代 (41.7%)」「70代以上 (32.5%)」であった。

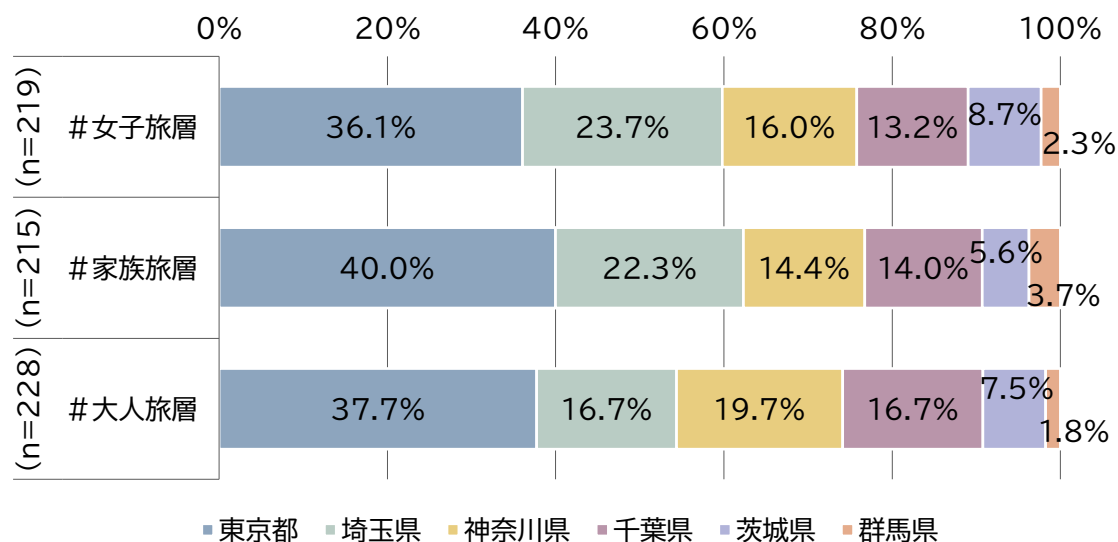
図表 4-2-2 年代 (SA)



### ③居住地

居住地について、いずれの層においても「東京都」の割合が最も高く、南関東<sup>2</sup>居住者が9割を占める。

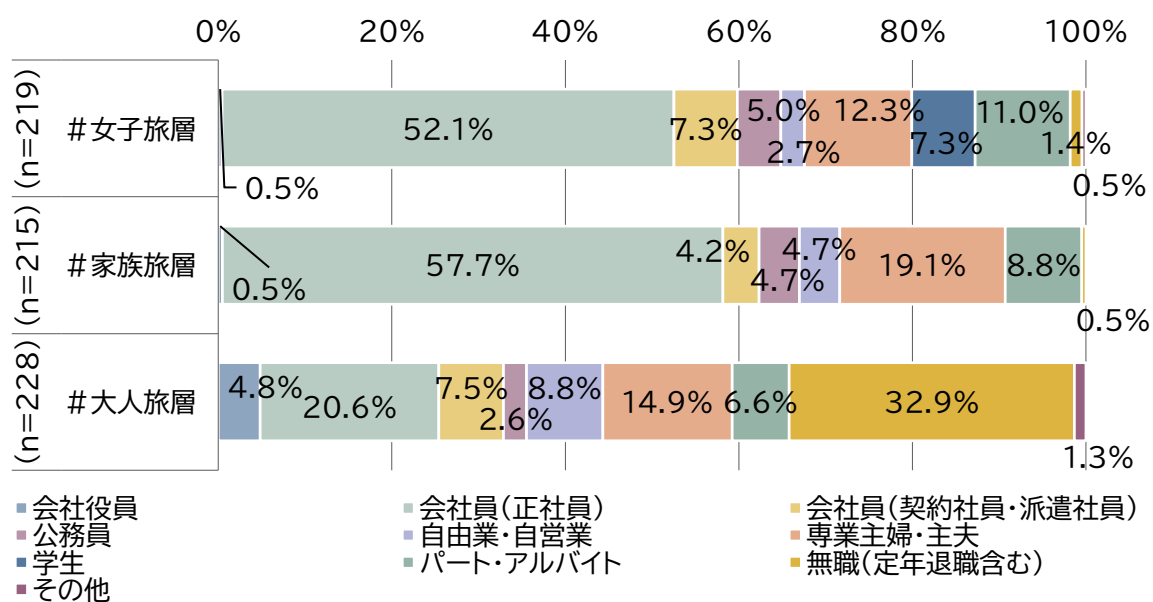
図表 4-2-3 居住地 (SA)



### ④職業

職業について、#女子旅層は「会社員（正社員）（52.1%）」、#家族旅層は「会社員（正社員）（57.7%）」の占める割合が最も高く、#大人旅層では「無職（定年退職含む）（32.9%）」の割合が最も高い。

図表 4-2-4 職業 (SA)

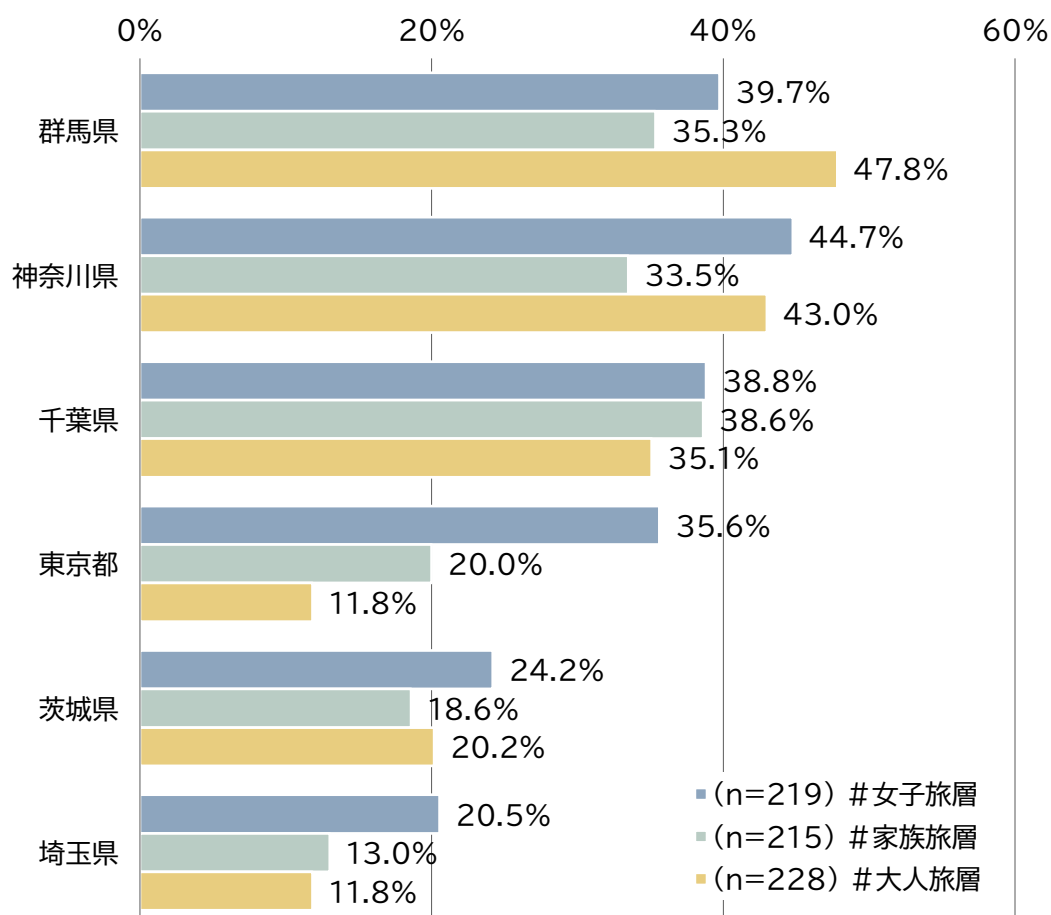


<sup>2</sup> 埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

### ⑤過去3年間で宿泊旅行を実施した地域

過去3年間で宿泊旅行を実施した地域（栃木県以外）について、#女子旅層では「神奈川県（44.7%）」「群馬県（39.7%）」の順で高く、他に「東京都（35.6%）」での実施率が他の層よりも高い。#家族旅層では「千葉県（38.6%）」「群馬県（35.3%）」、#大人旅層では「群馬県（47.8%）」「神奈川県（43.0%）」の順で高い。

図表 4-2-5 過去3年間で宿泊旅行を実施した地域（MA）



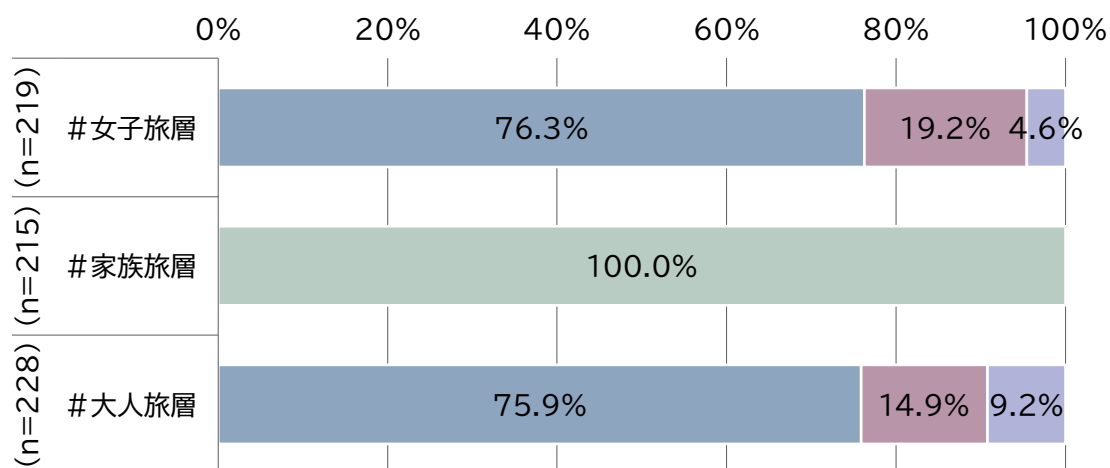
## (2)直近の栃木県での宿泊旅行について

以下(2)の設問においては、直近の栃木での宿泊旅行について聴取し、最後にこれまでの栃木旅行（日帰り、宿泊）の実施回数を聴取している。

### ①同伴者

同伴者について、#家族旅層は「家族旅行（小学生以下の子どもあり）」に対象を限定している。#女子旅層と#大人旅層は、「カップル・夫婦旅行」「友人等との2～4人程度のグループ旅行」「友人等との5人以上程度のグループ旅行」を対象としたが、いずれにおいても「カップル・夫婦旅行」が76.3%、75.9%と最も割合が高い。

図表 4-2-6 同伴者（SA）



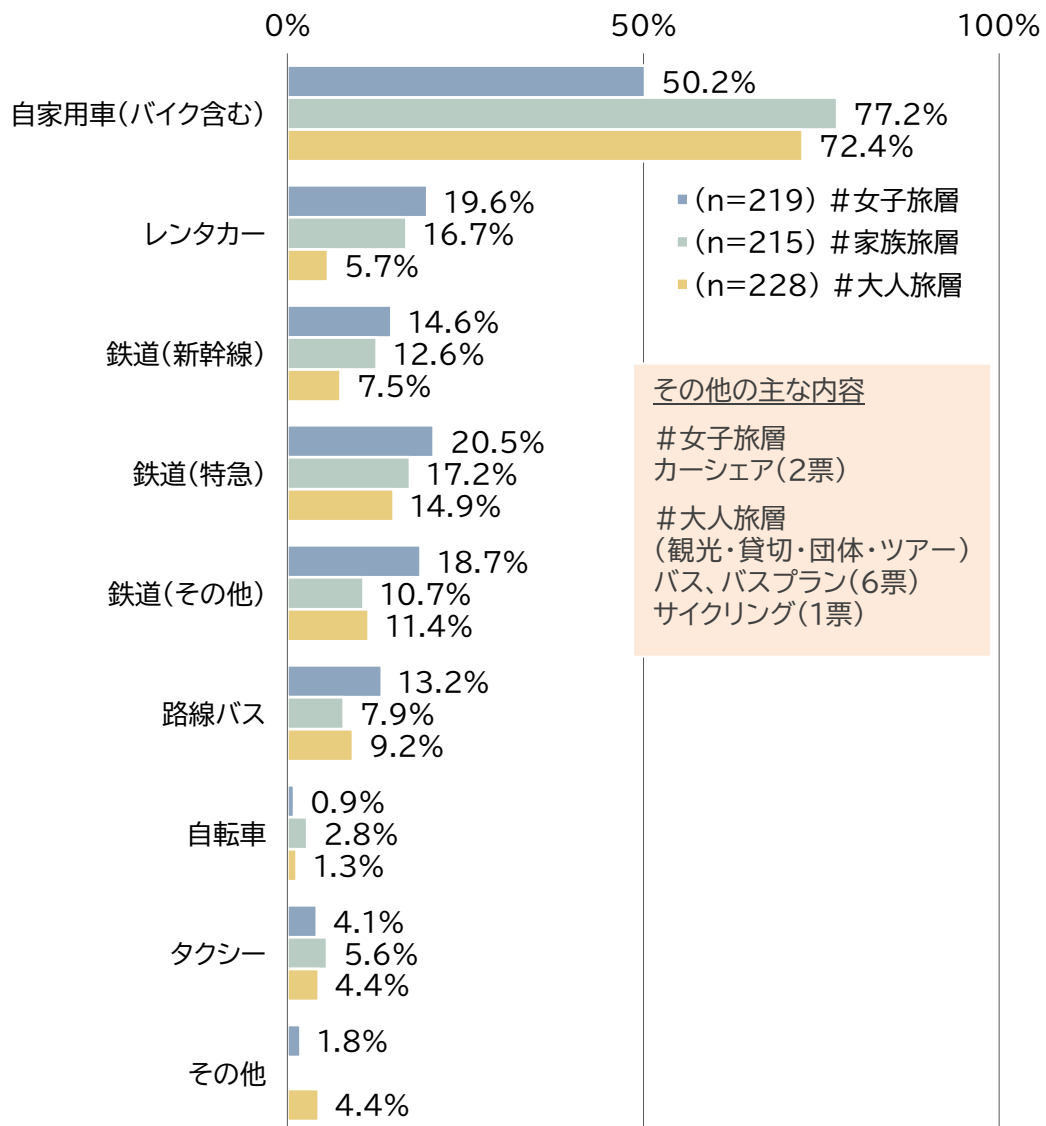
- カップル・夫婦旅行
- 家族旅行(小学生以下の子どもあり)
- 家族旅行(小学生以下の子どもなし)
- 友人等との2～4人程度のグループ旅行
- 友人等との5人以上程度のグループ旅行

注釈)「家族旅行（小学生以下の子どもなし）」を選択した人は割り付けた対象とならないため、回答はない。

## ②栃木県内での移動のために用いた交通手段

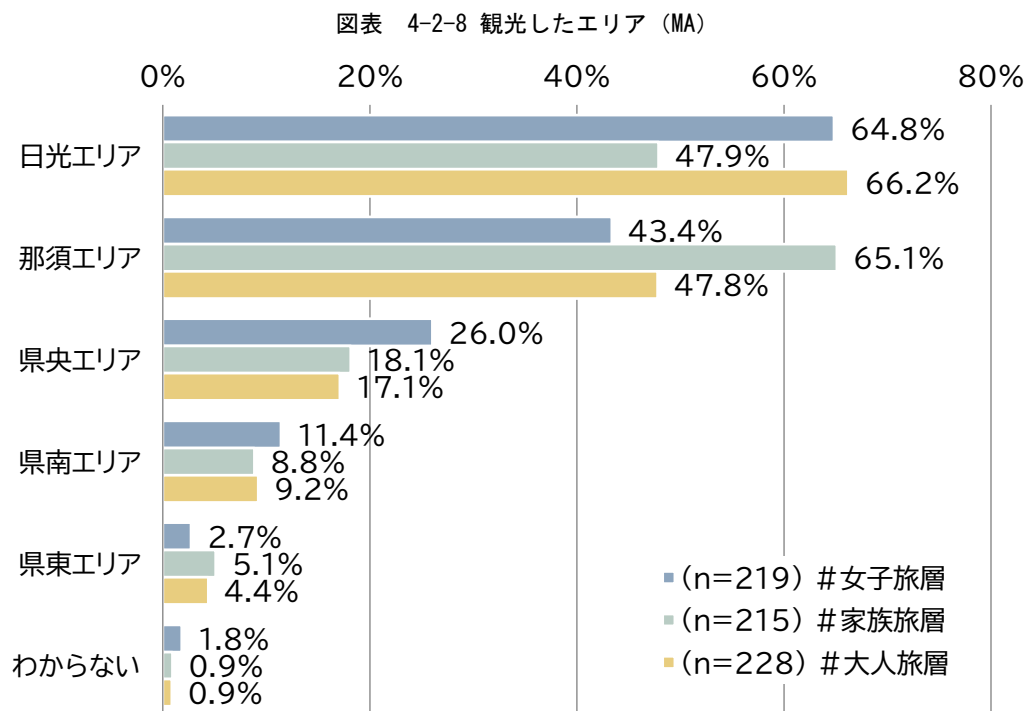
栃木県内での移動のために用いた交通手段について、いずれの層においても「自家用車（バイク含む）」を交通手段として用いた割合が最も高い。ただし、#家族旅層では77.2%、#大人旅層では72.4%が選択しているのに対し、#女子旅層における選択率は50.2%と相対的に低く、一方、#女子旅層は「レンタカー」「鉄道」の選択率が他の層よりも高い。

図表 4-2-7 栃木県内での移動のために用いた交通手段（MA）



### ③観光したエリア

観光したエリアについて、#女子旅層では「日光エリア（64.8%）」「那須エリア（43.4%）」の順で高く、#大人旅層も同様に「日光エリア（66.2%）」「那須エリア（47.8%）」の順である。#家族旅層では逆に「那須エリア（65.1%）」「日光エリア（47.9%）」の順であった、なお#女子旅層では他の層と比べ「県央エリア（26.0%）」「県南エリア（11.4%）」への訪問率が高い。



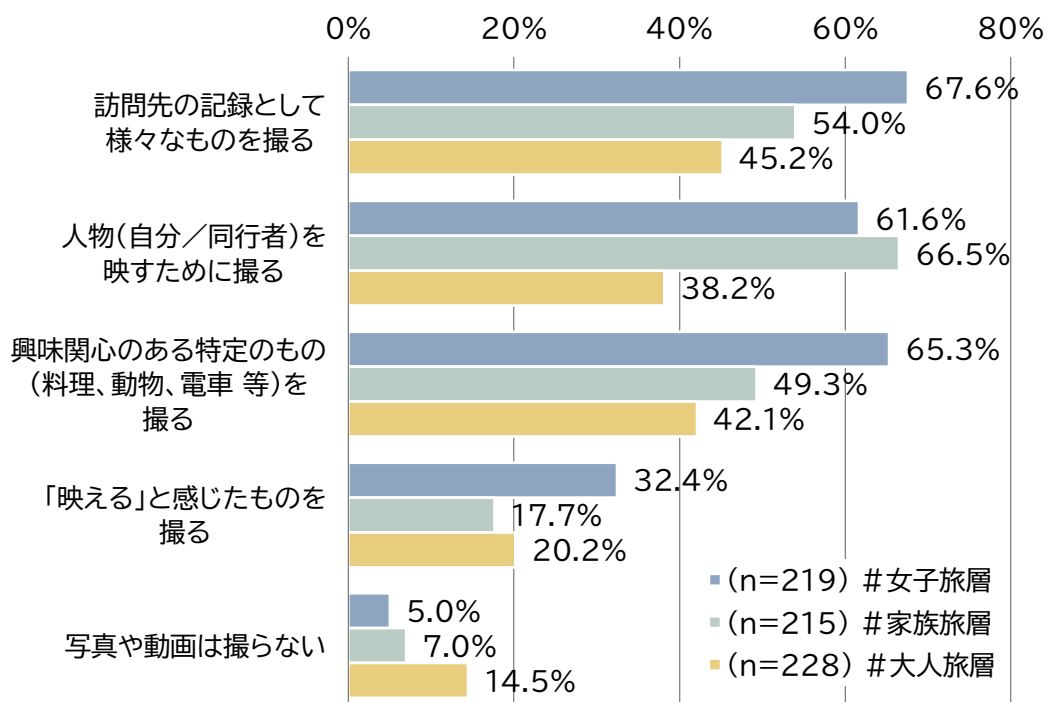
図表 4-2-9 エリア区分 (回答者に提示)



#### ④撮影した写真、録画した動画

撮影した写真、録画した動画について、#女子旅層では「訪問先の記録として様々なものを撮る(67.6%)」「興味関心のある特定のものを撮る(65.3%)」「『映える』と感じたものを撮る(32.4%)」の割合が他の層を10%pt以上、上回っている。#家族旅層では「人物(自分/同行者)を映すために撮る(66.5%)」の割合が他の層より高く、#大人旅層では「写真や動画は撮らない(14.5%)」の割合が他の層より高い。

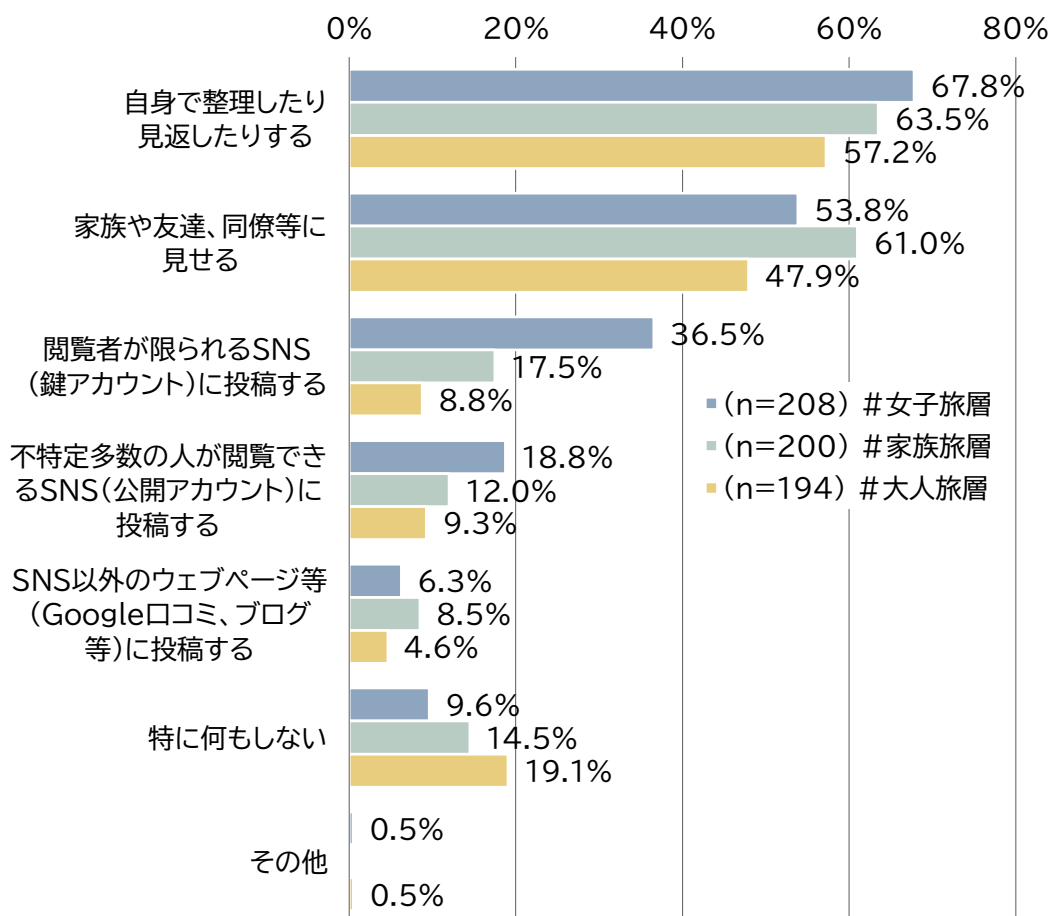
図表 4-2-10 撮影した写真、録画した動画 (MA)



### ⑤写真や動画の活用方法（予定を含む）

前問で「写真や動画は撮らない」と回答した人以外に対し、写真や動画の活用方法（予定を含む）を確認したところ、いずれの層においても「自身で整理したり見返したりする」「家族や友達、同僚等に見せる」の順で割合が高い。#女子旅層では「閲覧者が限られるSNS（鍵アカウント）に投稿する（36.5%）」「不特定多数の人が閲覧できるSNS（公開アカウント）に投稿する（18.8%）」とSNSでの発信に係る項目の選択率が他の層よりも高い。

図表 4-2-11 写真や動画の活用方法（予定を含む）（MA）

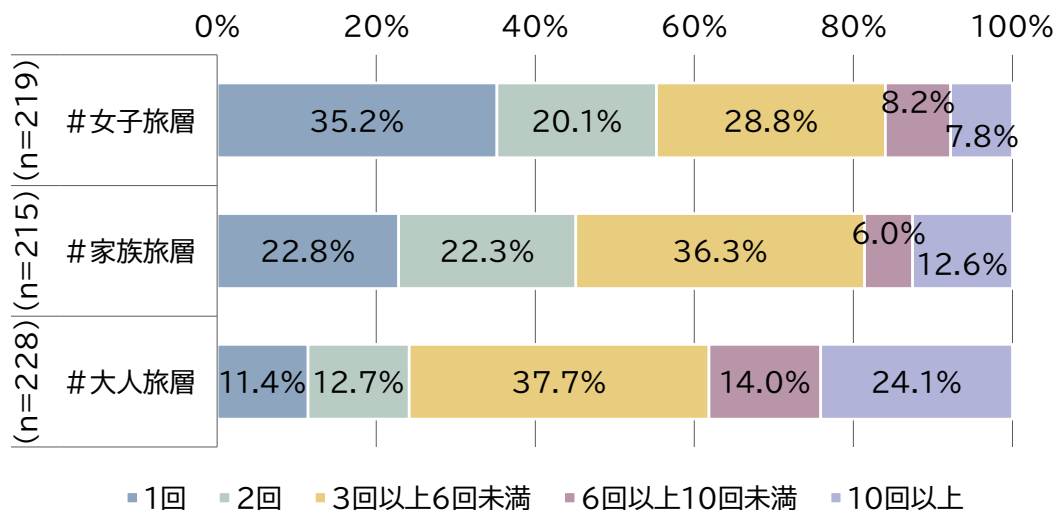




### ⑥ 栃木旅行（日帰り、宿泊）の実施回数

栃木旅行（日帰り、宿泊）の実施回数について、#女子旅層、#家族旅層、#大人旅層と年齢層が上がるに連れて、訪問回数が増加する傾向にあり、いずれの層においてもリピーター（訪問回数2回以上）が6割以上を占める。

図表 4-2-12 栃木旅行（日帰り、宿泊）の実施回数（SA）



### (3) 栃木県の観光スポット等について

以下(3)の設問においては、第3章で説明した「地域資源リスト」にはピックアップされていないものの、栃木県「とちぎの百様」のランキングで比較的上位に位置する観光スポット等を対象に認知状況・訪問経験等を聴取しており、参考情報として以下の画像及び「とちぎの百様」の紹介ページへのリンクを回答者に提示している。

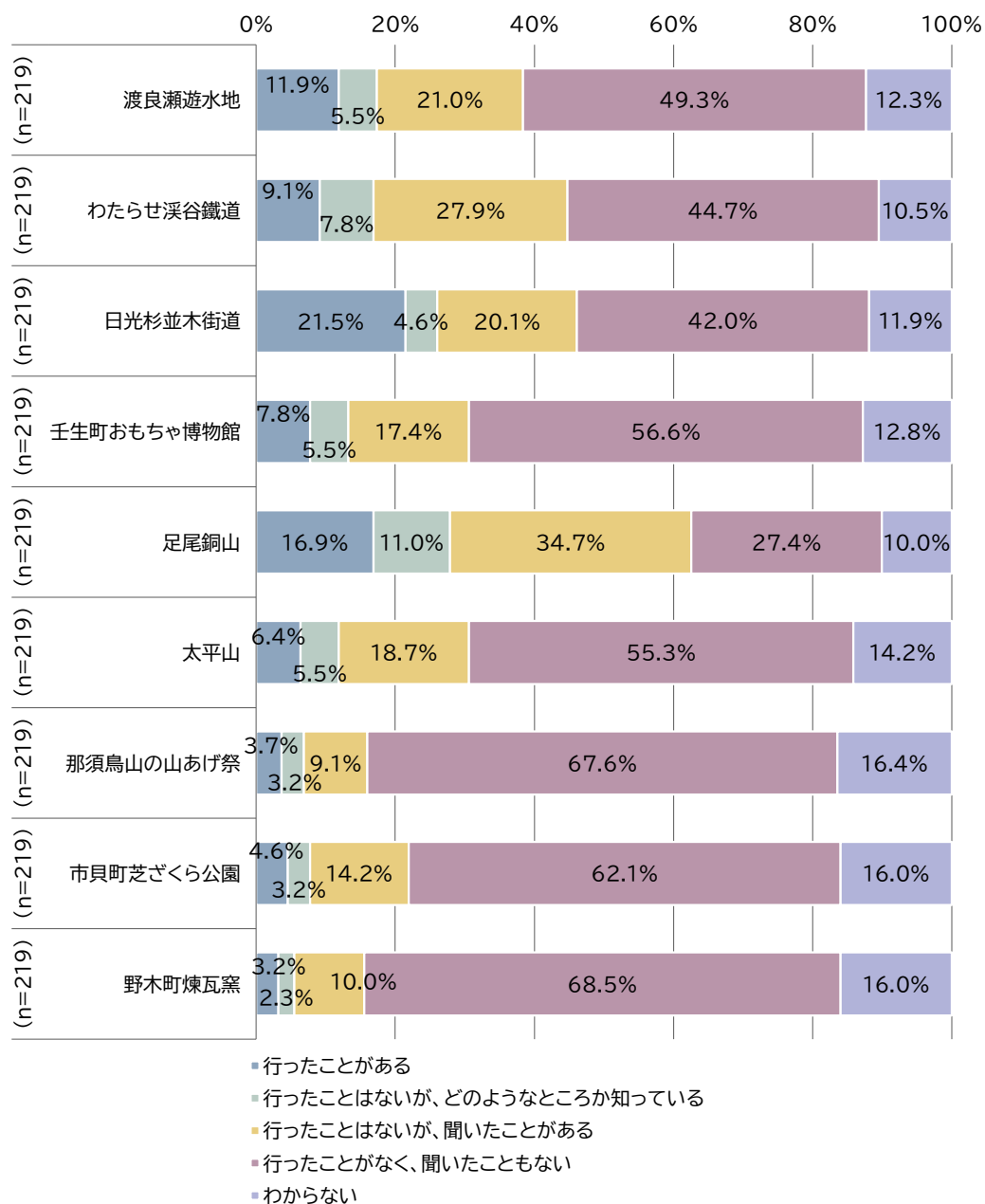
図表 4-2-13 回答者に提示した画像（満足度、推奨度、訪問意欲度の設問においても提示）



### ①観光スポット等の認知状況・訪問経験

訪問率(「行ったことがある」の割合)をみると、まず#女子旅層では「日光杉並木街道(21.5%)」「足尾銅山(16.9%)」「渡良瀬遊水地(11.9%)」の順で高く、認知度(「行ったことがある」「行ったことはないが、どのようなところか知っている」「行ったことはないが、聞いたことがある」の割合の合計<sup>3)</sup>)をみると#女子旅層では「足尾銅山(62.6%)」「日光杉並木街道(46.1%)」「わたらせ渓谷鐵道(44.7%)」の順で高い。

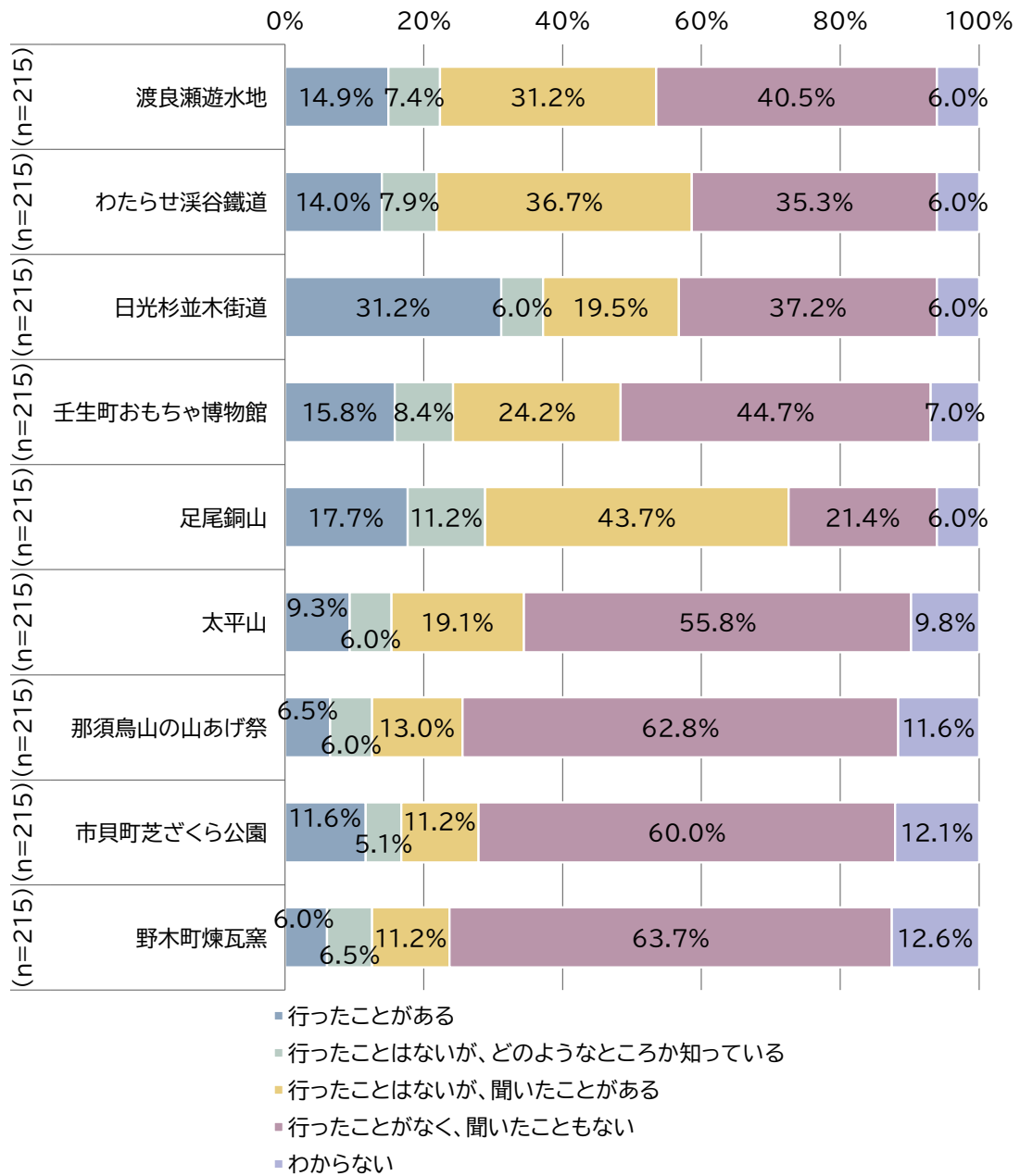
図表 4-2-14 観光スポット等の認知状況・訪問経験(#女子旅層)(SA)



<sup>3)</sup> グラフ内では小数点第2位以下を四捨五入しているため、グラフ内の数値を合計した値と一致しない場合がある。

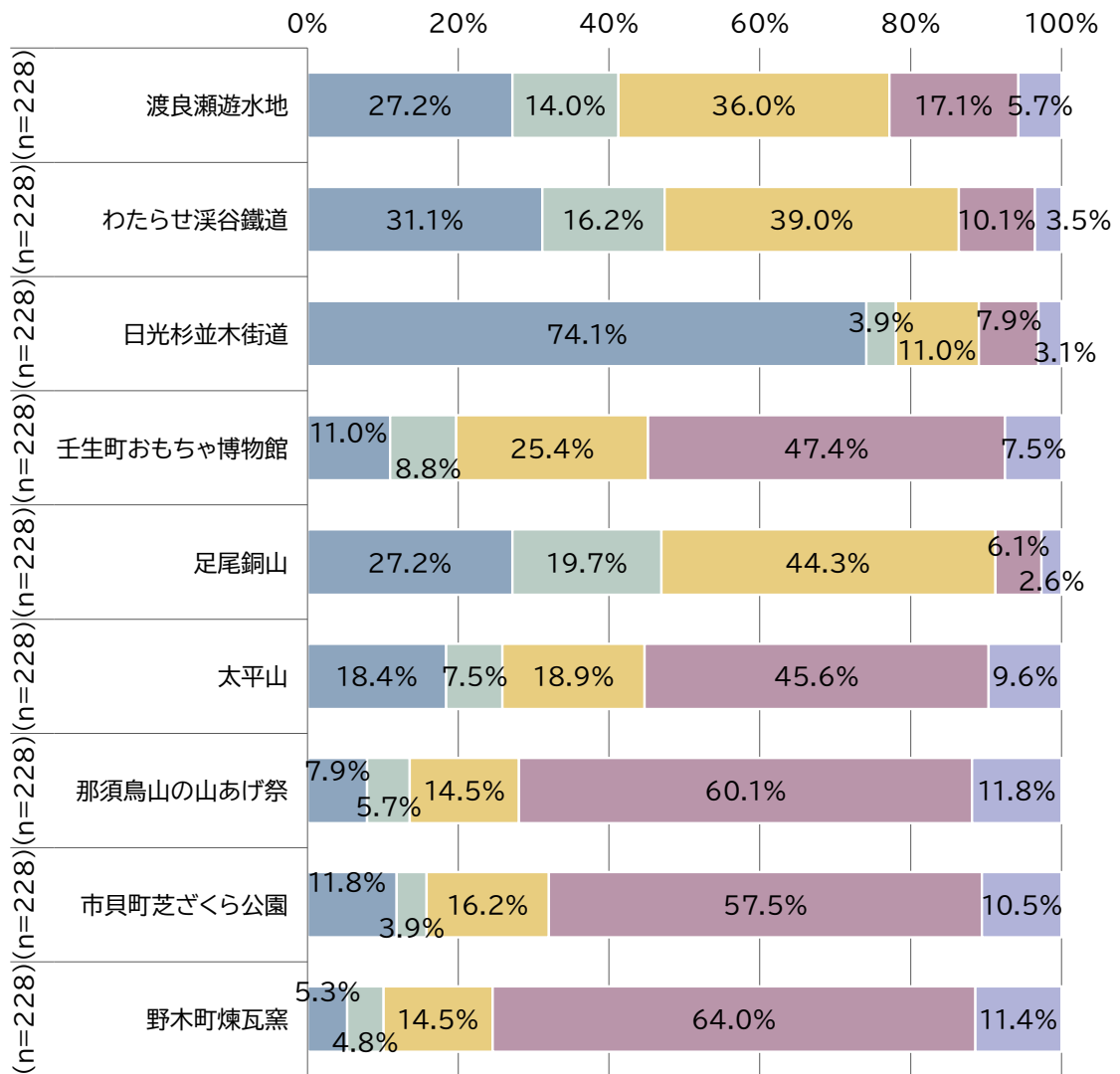
#家族旅層における訪問率は、「日光杉並木街道 (31.2%)」「足尾銅山 (17.7%)」「壬生町おもちゃ博物館(15.8%)」の順で高く、認知度をみると「足尾銅山(72.6%)」「わたらせ渓谷鐵道(58.6%)」「日光杉並木街道 (56.7%)」の順で高い。

図表 4-2-15 観光スポット等の認知状況・訪問経験（#家族旅層）(SA)



#大人旅層における訪問率は、「日光杉並木街道（74.1%）」「わたらせ渓谷鐵道（31.1%）」「渡良瀬遊水地（27.2%）」「足尾銅山（27.2%）」の順で高く、認知度をみると「足尾銅山（91.2%）」「日光杉並木街道（89.0%）」「わたらせ渓谷鐵道（86.4%）」の順で高い。

図表 4-2-16 観光スポット等の認知状況・訪問経験（#大人旅層）(SA)



- 行ったことがある
- 行ったことはないが、どのようなところか知っている
- 行ったことはないが、聞いたことがある
- 行ったことがなく、聞いたこともない
- わからない

## ②観光スポット等の満足度・推奨度・訪問意欲度

### ■各観光スポット等のNPS<sup>®</sup>について

各観光スポット等への訪問経験者を対象に各観光スポット等の満足度と推奨度を聴取し、訪問未経験者のうち各観光スポット等を認知している者（「行ったことはないが、どのようなところか知っている」「行ったことはないが、聞いたことがある」）を対象に、各観光スポット等の訪問意欲度を聴取した。

これらについてNPS<sup>®</sup>により得点化したものが下表である。訪問率2割以上かつ推奨度50以上の観光スポット等として、#大人旅層における「わたらせ渓谷鐵道」が該当した。次に訪問率1割以上かつ推奨度50以上の観光スポット等として、#家族旅層における「渡良瀬遊水地」「わたらせ渓谷鐵道」、#大人旅層における「市貝町芝ざくら公園」が該当した。訪問率は1割未満であるが推奨度が50以上の観光スポット等として#女子旅層における「太平山」「市貝町芝ざくら公園」、#家族旅層における「太平山」「那須烏山の山あげ祭」、#大人旅層における「那須烏山の山あげ祭」「野木町煉瓦窯」が該当した。なお訪問率が比較的高い「日光杉並木街道」については、いずれの層においても推奨度が20を下回っている。

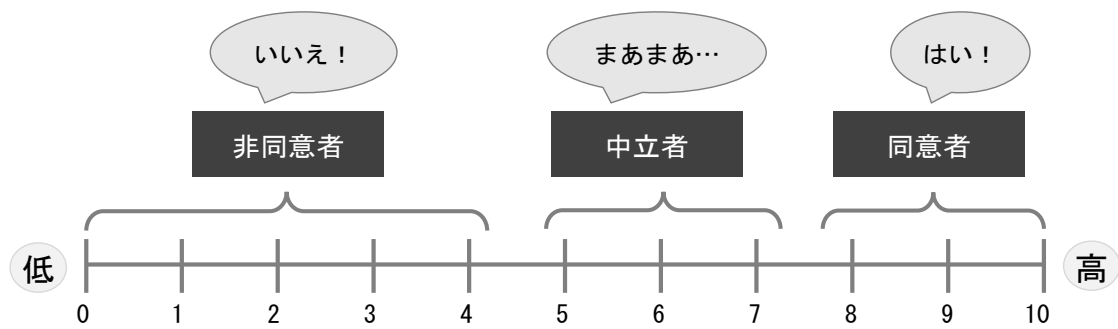
図表 4-2-17 NPS<sup>®</sup>により得点化した満足度・推奨度・訪問意欲度

NPS <sup>®</sup> スコア	#女子旅層(n=219)					#家族旅層(n=215)					#大人旅層(n=228)							
	訪問率	満足度	推奨度	訪問意欲度		訪問率	満足度	推奨度	訪問意欲度		訪問率	満足度	推奨度	訪問意欲度				
渡良瀬遊水地	11.9%	23.1	15.4	(n=26)	-6.9	(n=58)	14.9%	50.0	59.4	(n=32)	-20.5	(n=83)	27.2%	8.1	12.9	(n=62)	-28.9	(n=114)
わたらせ渓谷鐵道	9.1%	30.0	25.0	(n=20)	15.4	(n=78)	14.0%	65.2	50.0	(n=30)	-1.0	(n=96)	31.1%	52.6	50.7	(n=71)	5.6	(n=126)
日光杉並木街道	21.5%	23.4	12.8	(n=47)	25.9	(n=54)	31.2%	12.1	14.9	(n=67)	5.5	(n=55)	74.1%	32.9	19.5	(n=169)	-14.7	(n=34)
壬生町おもちゃ博物館	7.8%	11.8	11.8	(n=17)	-26.0	(n=50)	15.8%	35.3	29.4	(n=34)	-1.4	(n=70)	11.0%	20.0	24.0	(n=25)	-29.5	(n=78)
足尾銅山	16.9%	13.5	13.5	(n=37)	-10.0	(n=100)	17.7%	36.8	26.3	(n=38)	-18.6	(n=118)	27.2%	31.1	29.0	(n=62)	-17.1	(n=146)
太平山	6.4%	57.1	64.3	(n=14)	1.9	(n=53)	9.3%	55.0	50.0	(n=20)	-3.7	(n=54)	18.4%	31.0	23.8	(n=42)	-20.0	(n=60)
那須烏山の山あげ祭	3.7%	50.0	37.5	(n=8)	3.7	(n=27)	6.5%	57.1	64.3	(n=14)	14.6	(n=41)	7.9%	44.4	55.6	(n=18)	-6.5	(n=46)
市貝町芝ざくら公園	4.6%	60.0	50.0	(n=10)	23.7	(n=38)	11.6%	36.0	25.0	(n=24)	20.0	(n=35)	11.8%	55.6	65.4	(n=26)	-8.7	(n=46)
野木町煉瓦窯	3.2%	42.9	42.9	(n=7)	25.9	(n=27)	6.0%	53.8	46.2	(n=13)	18.4	(n=38)	5.3%	16.7	58.3	(n=12)	4.5	(n=44)

注釈1) 「かなり満足、かなりおすすめ、かなり行ってみたい」を10点、「かなり不満、全くおすすめしない、全く行ってみたくない」を0点としたときの点数を選択。10～8点を同意者、5～7点を中立者、0～4点を非同意者とし、同意者の割合から非同意者の割合の差を算出して指数化した。本来NPS<sup>®</sup>では10～9点を同意者、7～8点を中立者、0～6点を非同意者とするが、多くの観光スポット等において得点がマイナスになることから、本調査ではスコア算出基準を変えている。

注釈2) 色分けについて、緑は割合・スコアが高いことを、赤は割合・スコアが低いことを示す。

<sup>4</sup> NPS<sup>®</sup>は、ペイン・アンド・カンパニー、フレッド・ライクヘルド、NICE Systems, Inc. の登録商標又はサービスマークである。

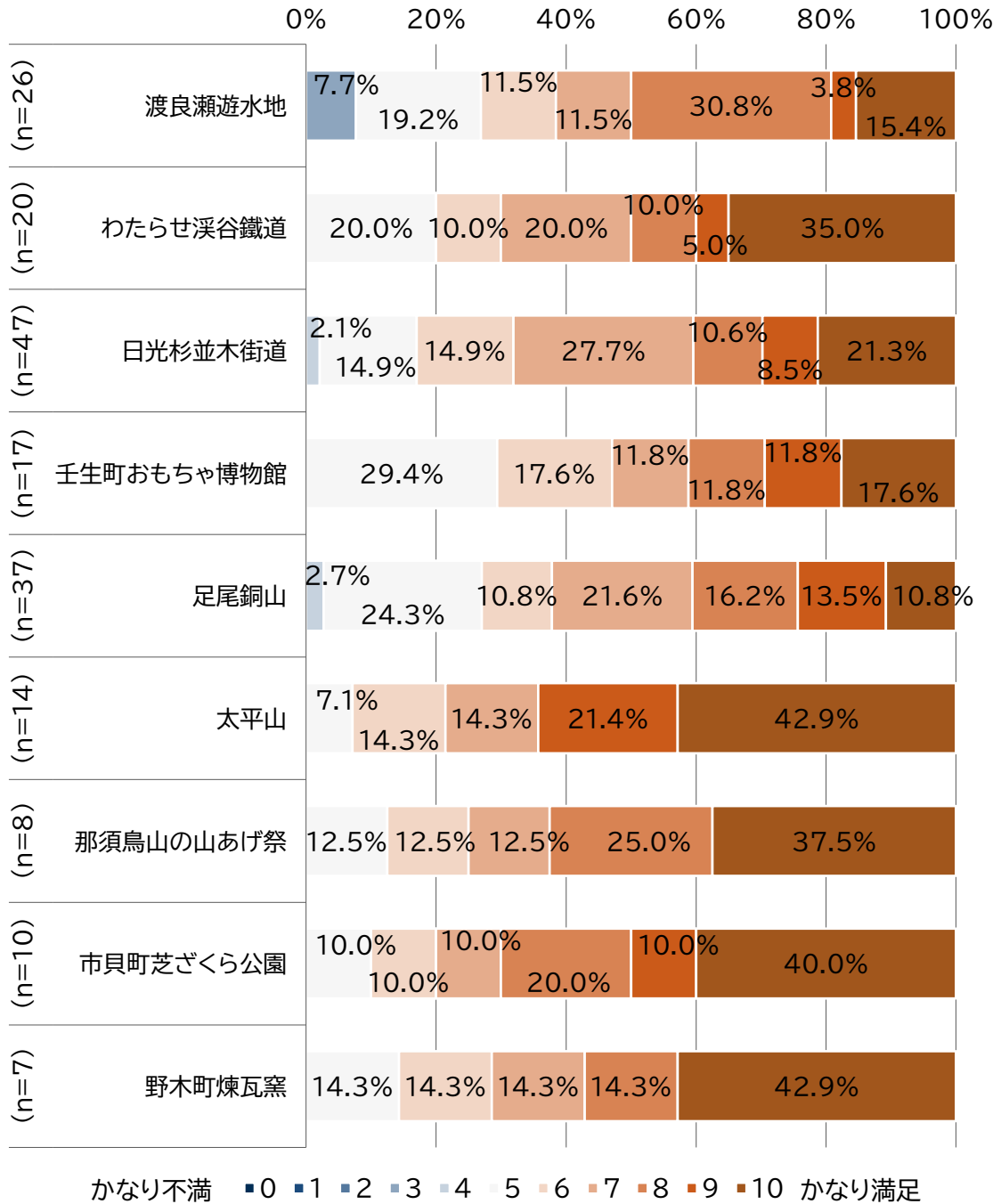


- ・ 設問への同意度を0～10点の11段階で評価してもらう
- ・ 10～9点を「同意者」、5～7点を「中立者」、0～4点を「非同意者」とする
- ・ 同意者の割合から非同意者の割合を引き、100を乗じて指数化する

## ■各観光スポット等の満足度

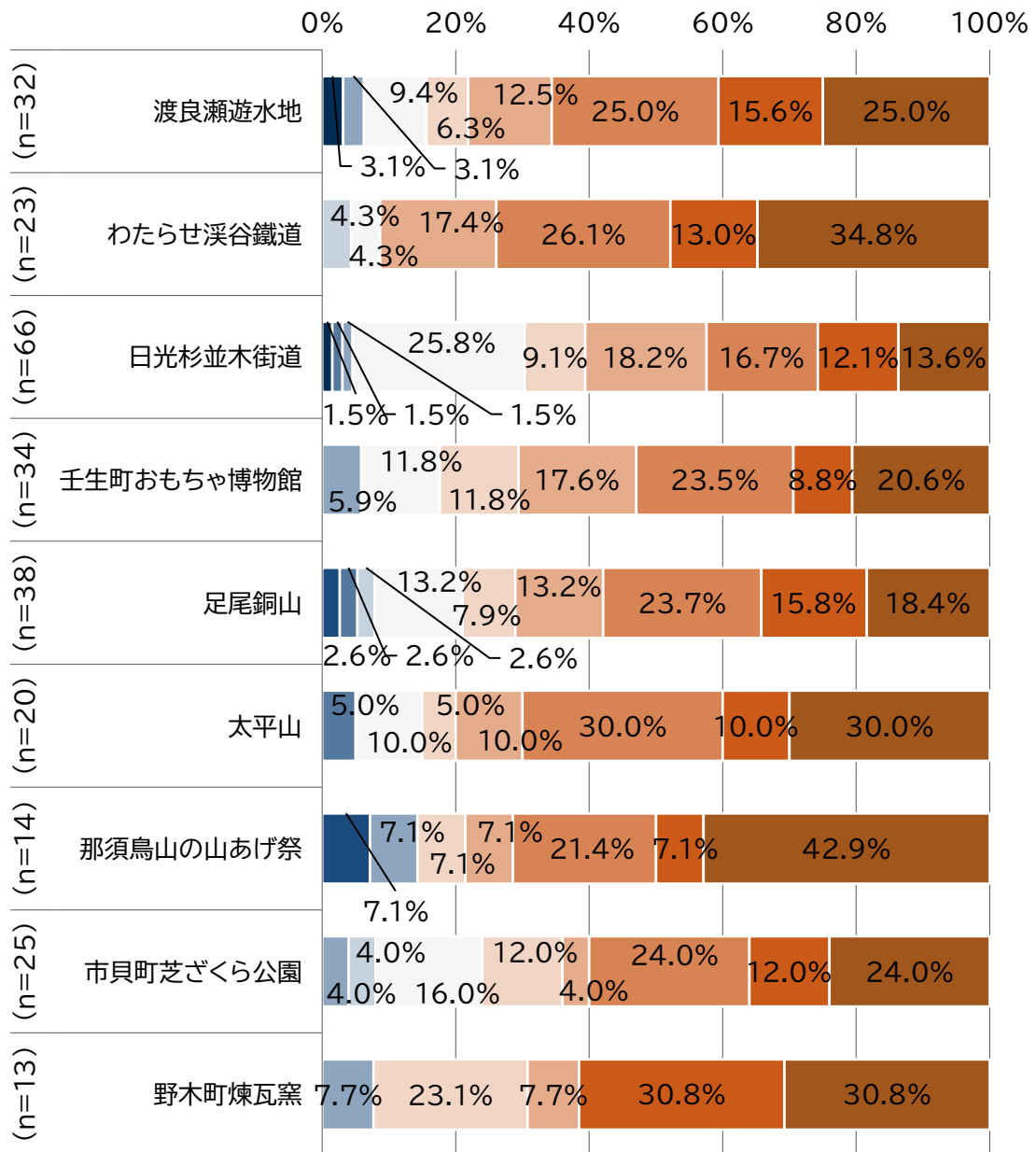
前述の通り、各観光スポット等への訪問経験者を対象に、各観光スポット等の満足度を聴取したところ下図の通りとなった。

図表 4-2-18 観光スポット等の満足度（#女子旅層）(SA)



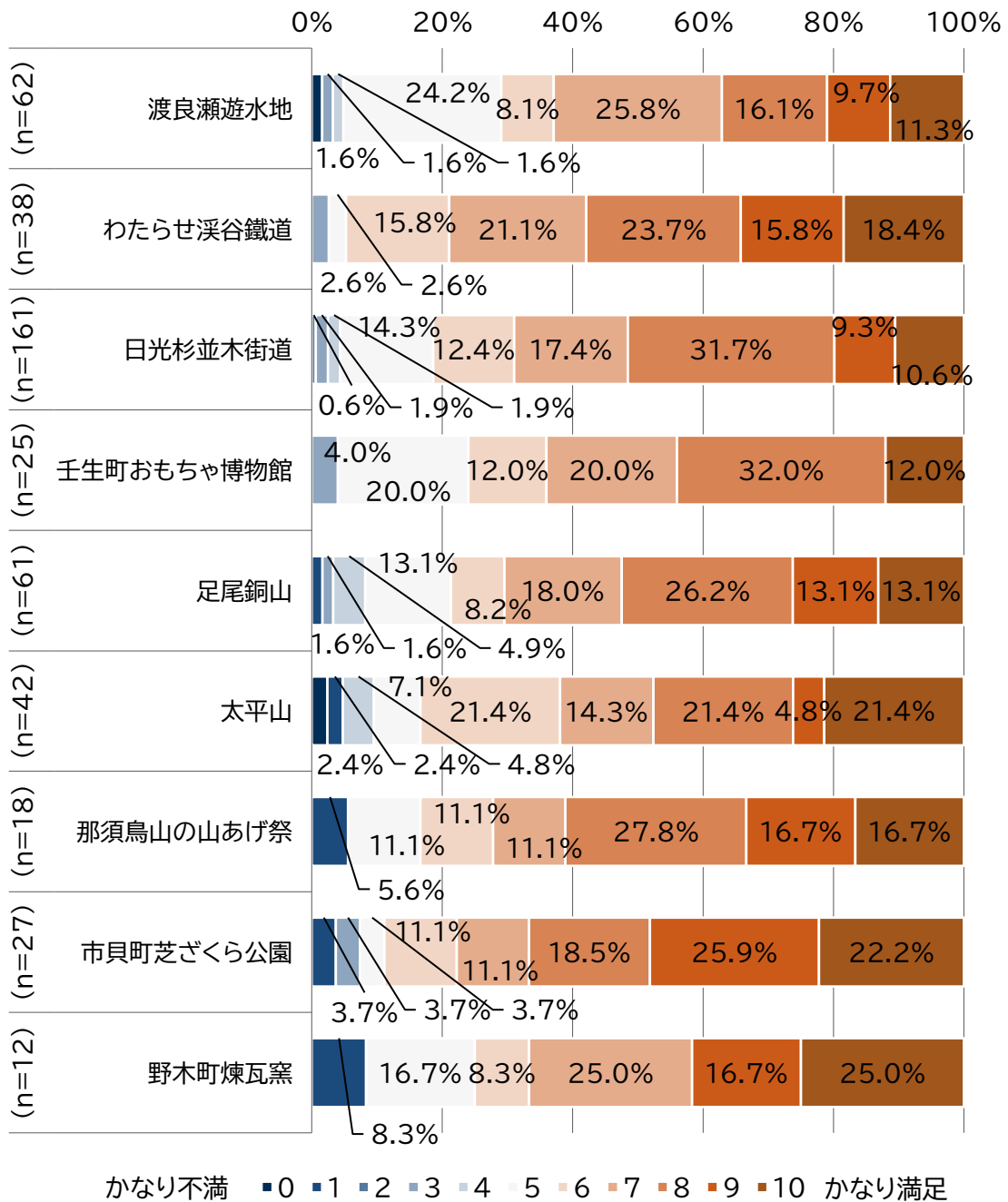


図表 4-2-19 観光スポット等の満足度（#家族旅層）（SA）



かなり不満 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 かなり満足

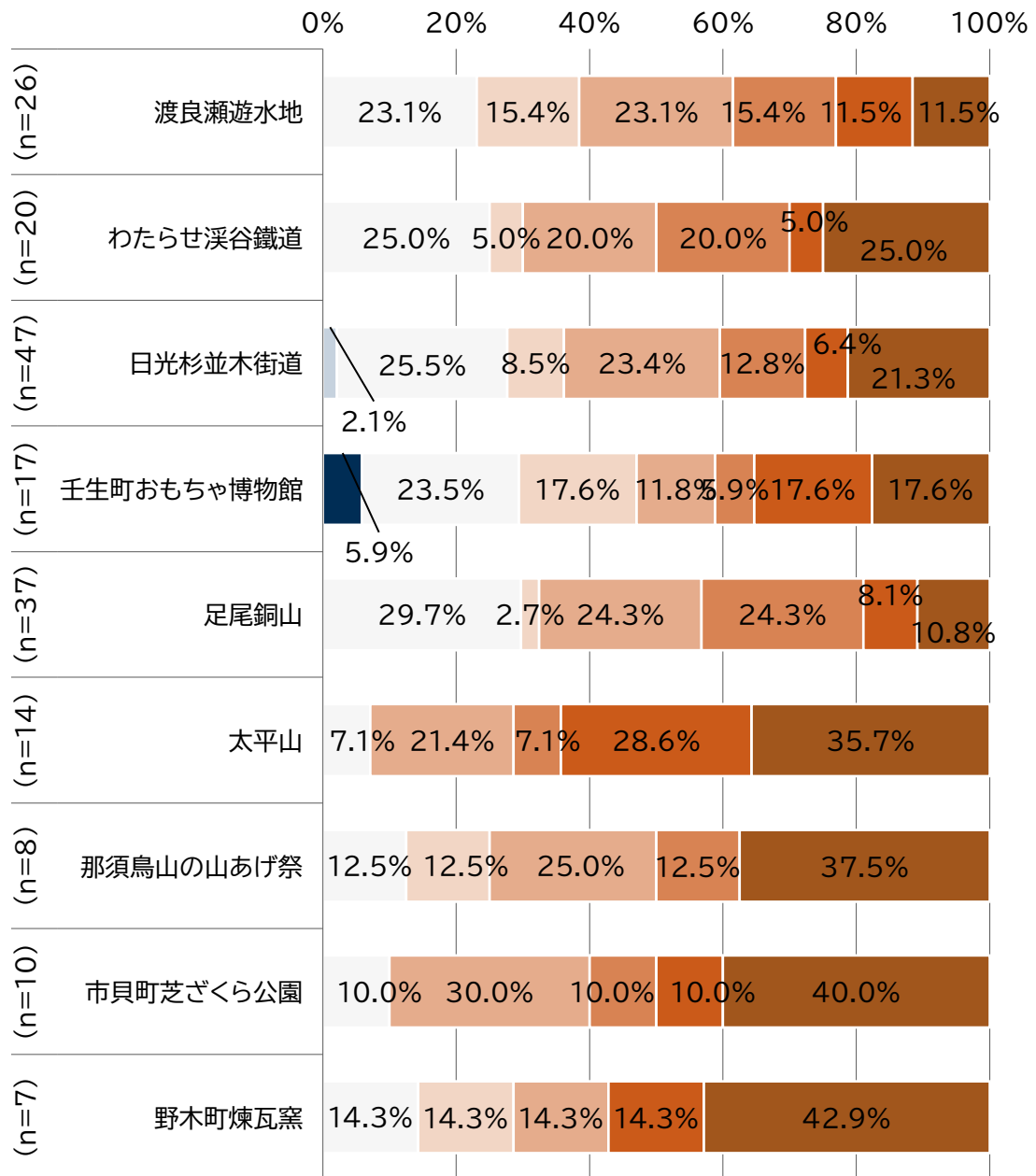
図表 4-2-20 観光スポット等の満足度（#大人旅層）（SA）



## ■各観光スポット等の推奨度

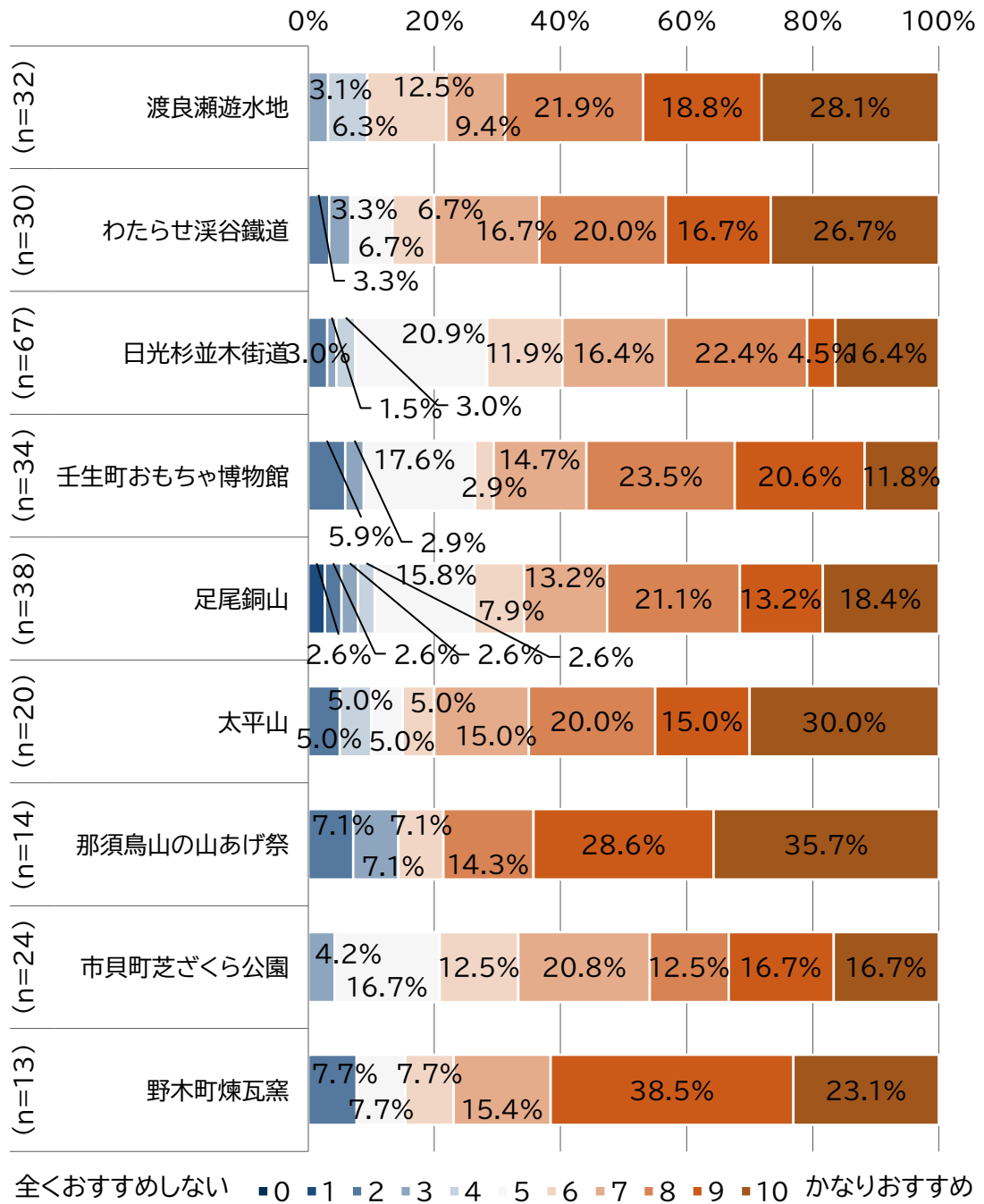
前述の通り、各観光スポット等への訪問経験者を対象に、各観光スポット等の推奨度を聴取したところ下図の通りとなった。

図表 4-2-21 観光スポット等の推奨度（#女子旅層）(SA)

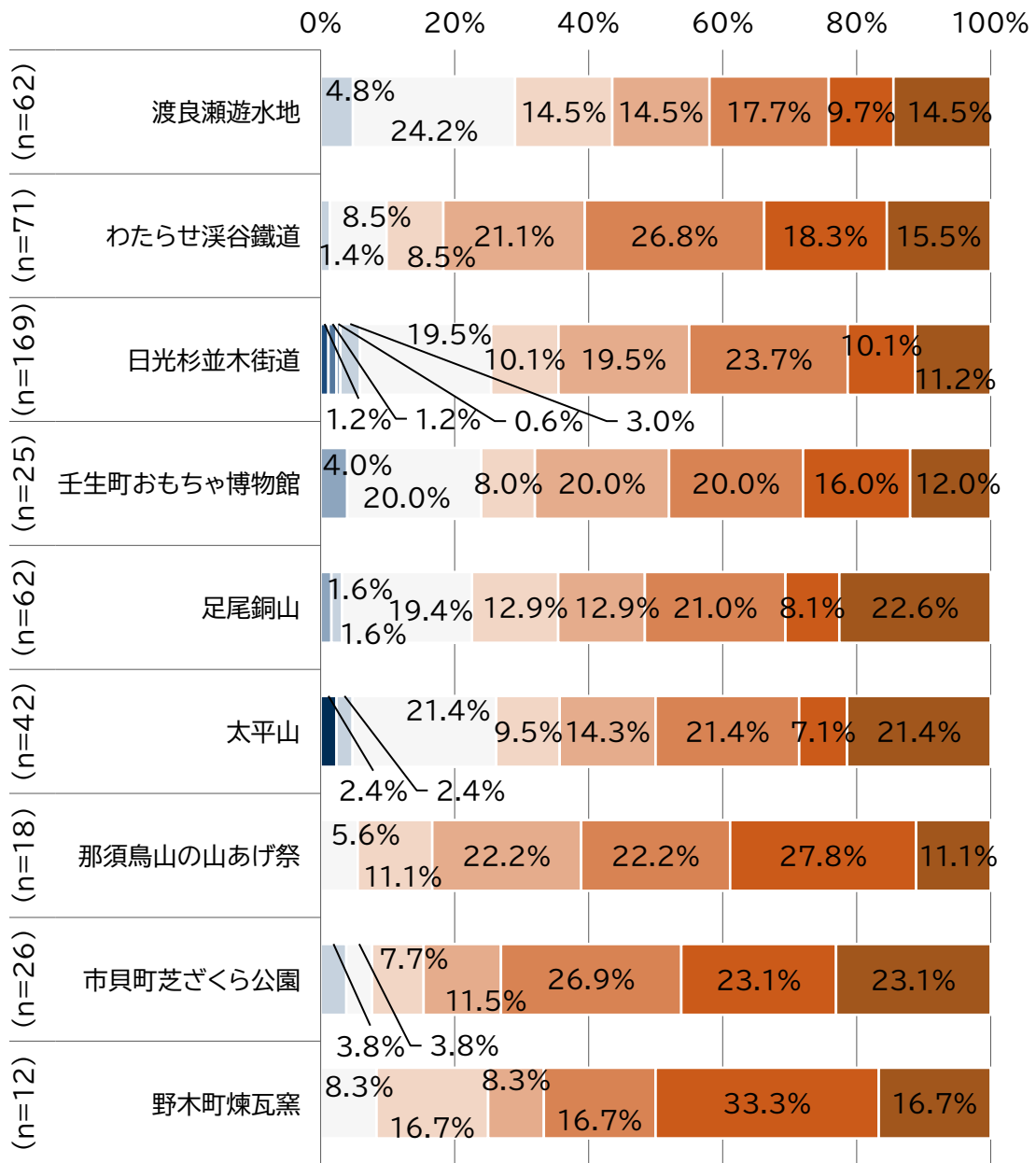


全くおすすめしない ■ 0 ■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 ■ 8 ■ 9 ■ 10 かなりおすすめ

図表 4-2-22 観光スポット等の推奨度（#家族旅層）(SA)



図表 4-2-23 観光スポット等の推奨度（#大人旅層）（SA）

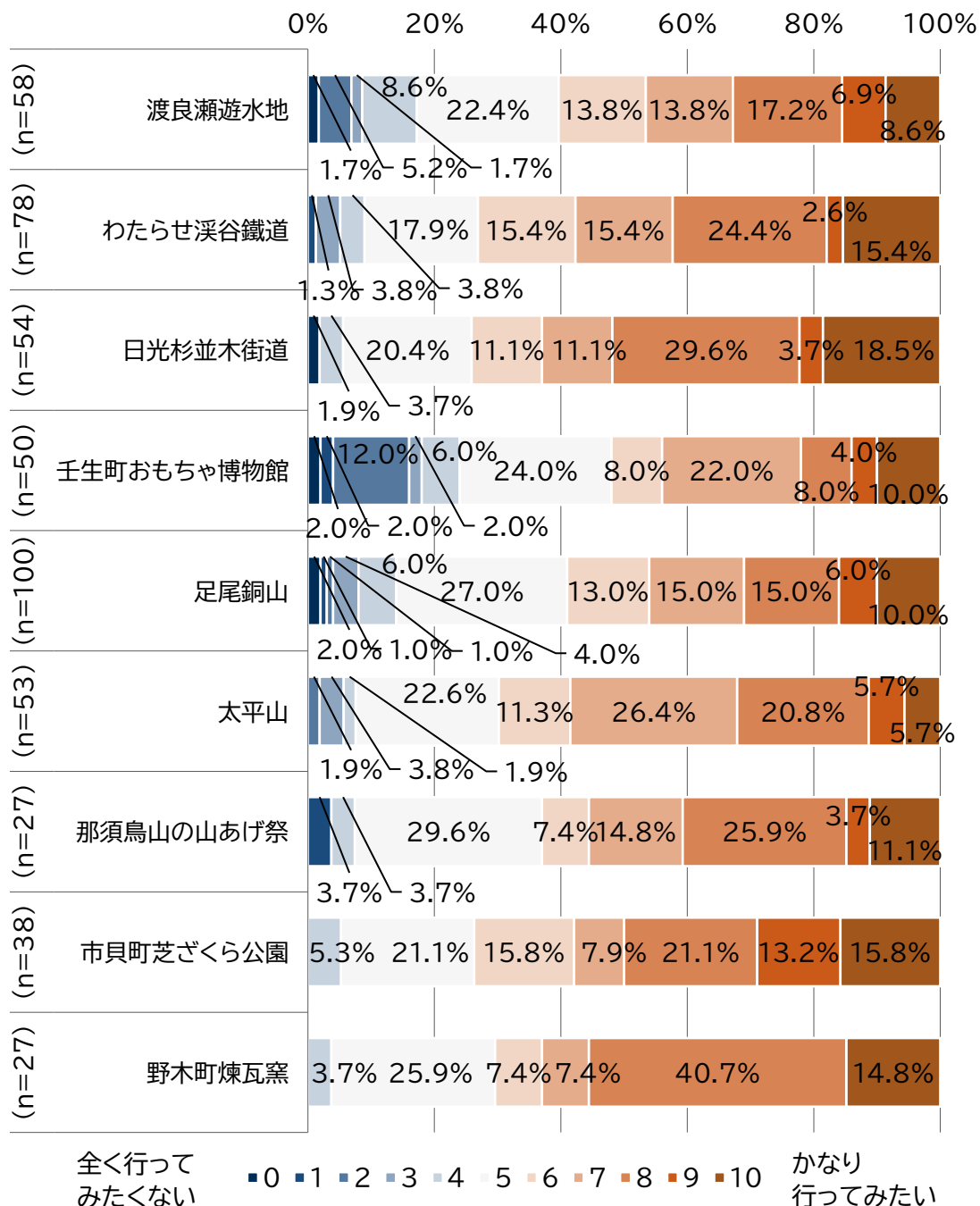


全くおすすめしない ■ 0 ■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 ■ 8 ■ 9 ■ 10 ■ かなり満足

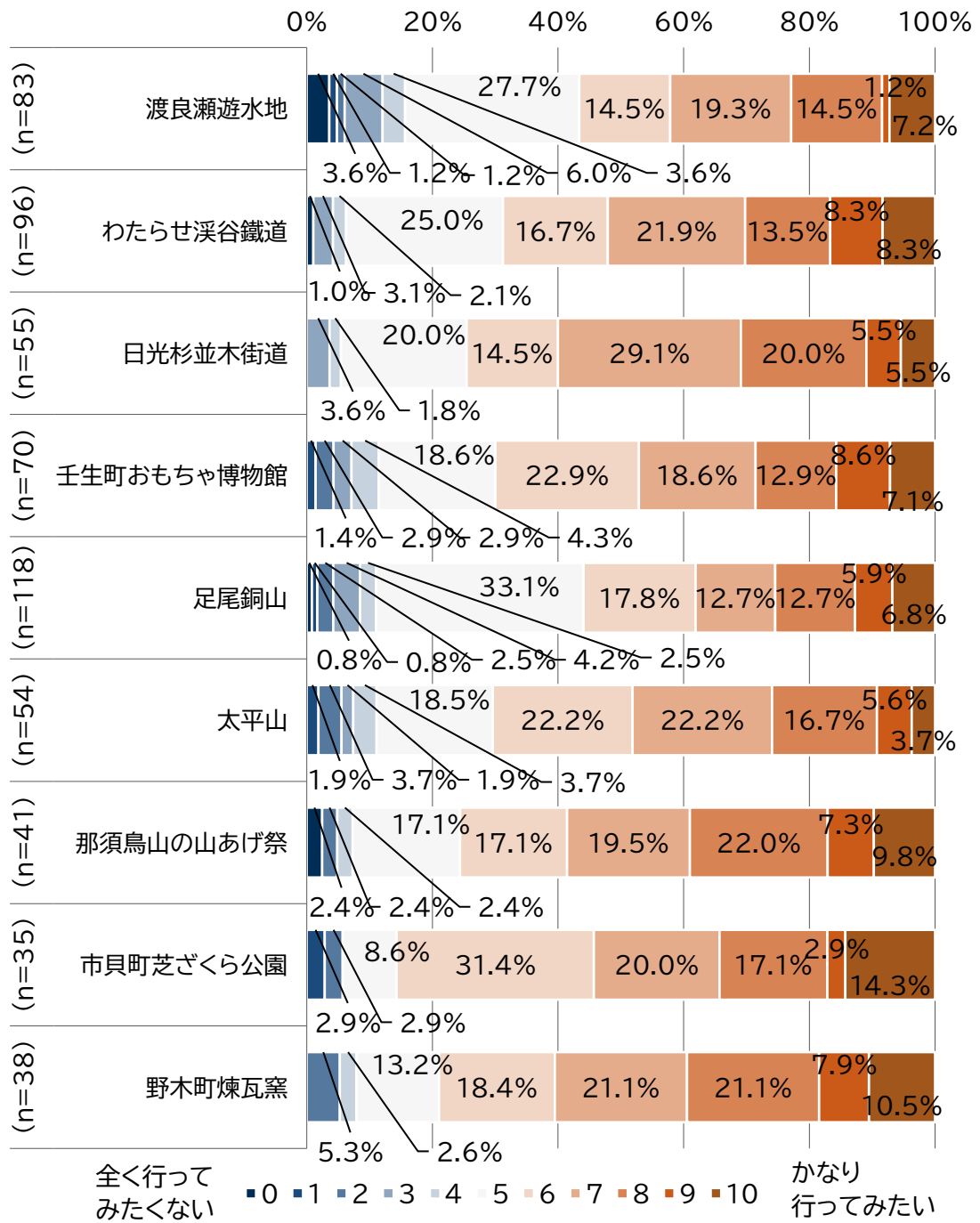
## ■各観光スポット等の訪問意欲度

前述の通り、訪問未経験者のうち各観光スポット等を認知している者（「行ったことはないが、どのようなところか知っている」「行ったことはないが、聞いたことがある」）を対象に、各観光スポット等の訪問意欲度を聴取したところ下図の通りとなった。

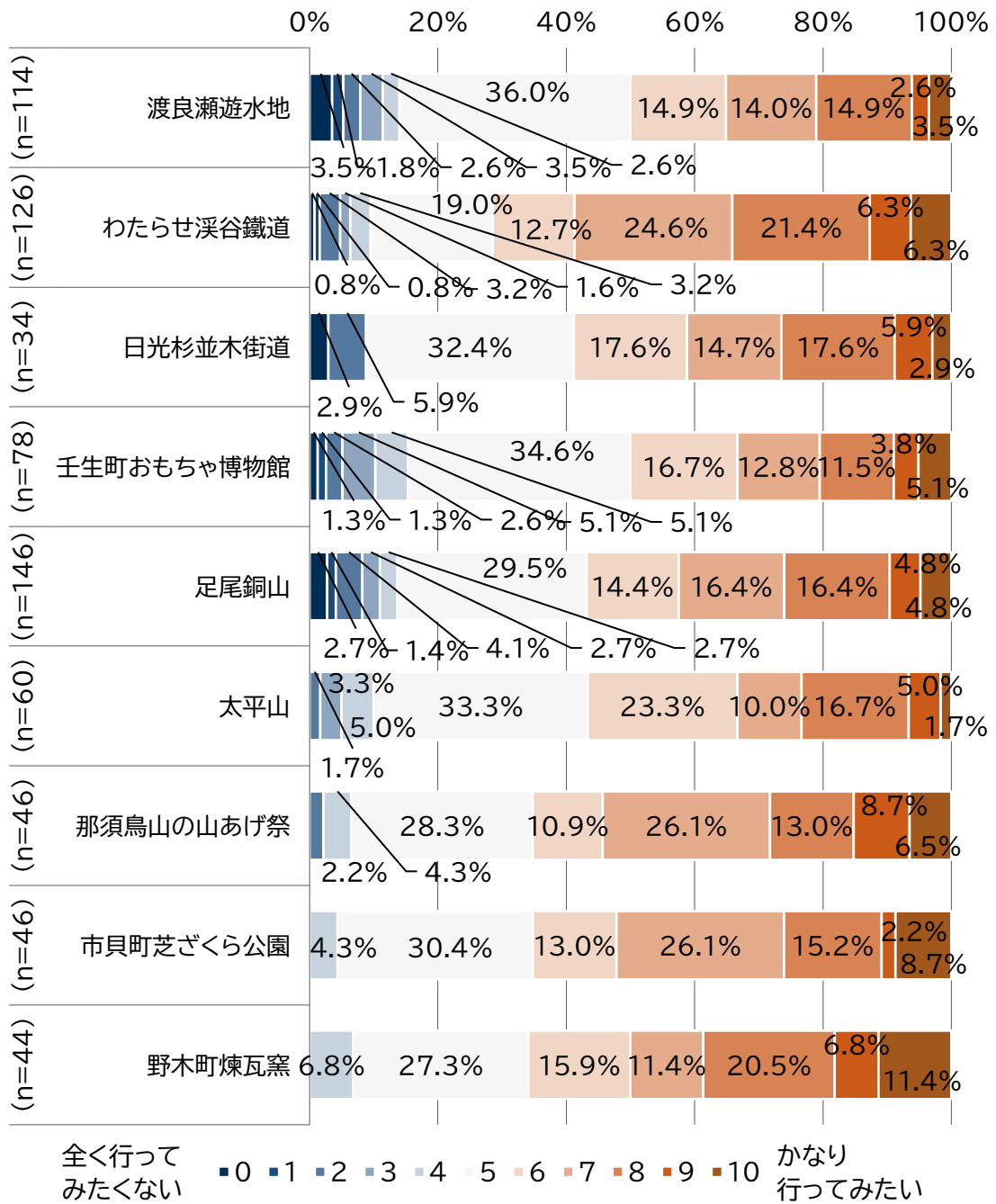
図表 4-2-24 観光スポット等の訪問意欲度（#女子旅層）（SA）



図表 4-2-25 観光スポット等の訪問意欲度（#家族旅層）（SA）



図表 4-2-26 観光スポット等の訪問意欲度（#大人旅層）（SA）



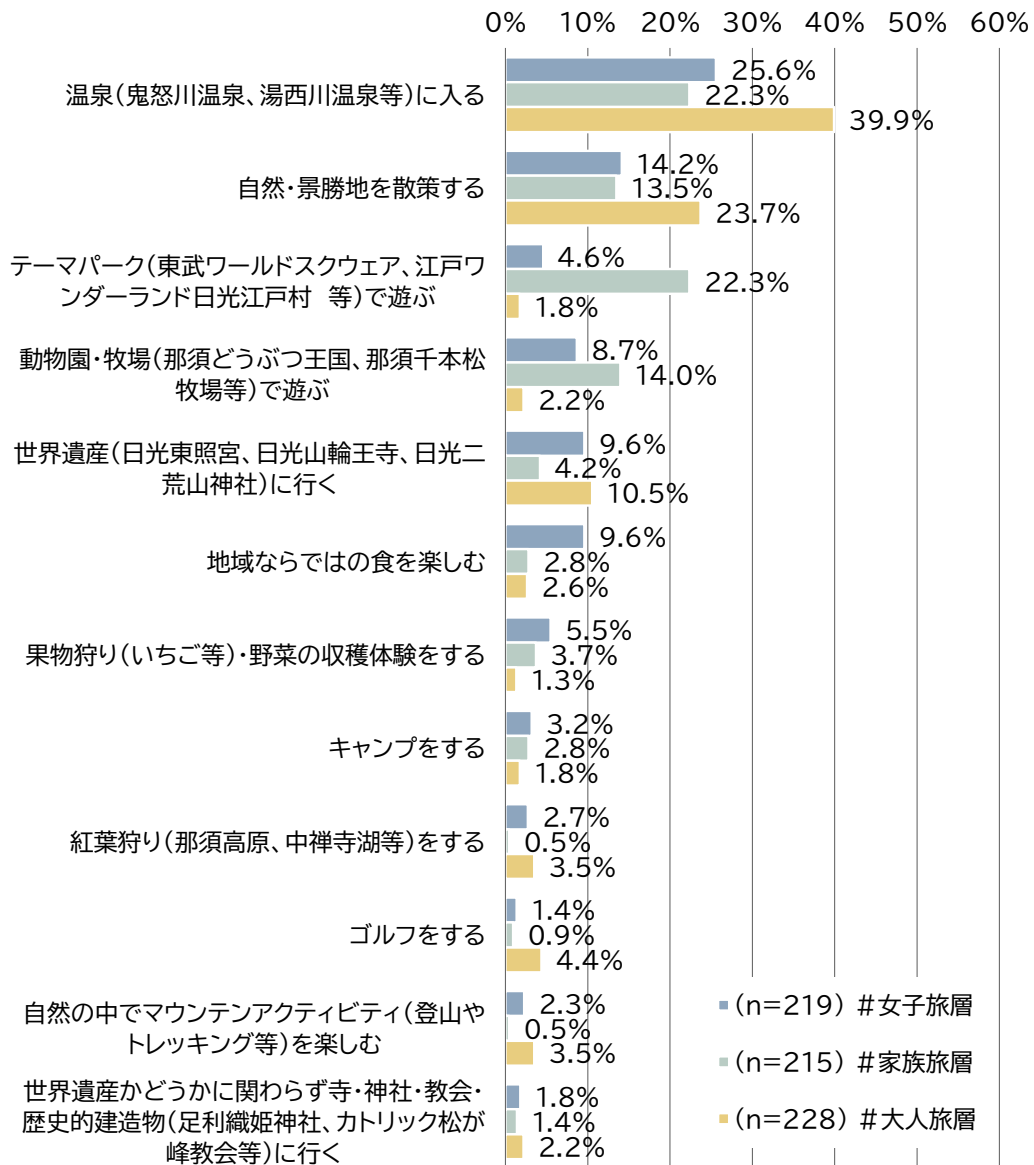


(4) 今後の栃木旅行に求める体験

① 栃木旅行の検討で重視する体験（最も重視するもの1つ）

栃木旅行の検討で最も重視する体験について、いずれの層でも「温泉に入る」の割合が最も高く、3層の中でも#大人旅層における選択率は39.9%と、#家族旅層の22.3%、#女子旅層の25.6%と比べても高い結果となった。#女子旅層では、次いで「自然・景勝地を散策する（14.2%）」「世界遺産に行く（9.6%）」「地域ならではの食を楽しむ（9.6%）」の順で高い。#家族旅層では「温泉に入る」と同率で「テーマパークで遊ぶ（22.3%）」、次いで「動物園・牧場で遊ぶ（14.0%）」「自然・景勝地を散策する（13.5%）」の順で高く、#大人旅層では「温泉に入る」に次いで「自然・景勝地を散策する（23.7%）」「世界遺産に行く（10.5%）」「ゴルフをする（4.4%）」の順で高い。

図表 4-2-27 栃木旅行の検討で重視する体験（最も重視するもの1つ）(SA)

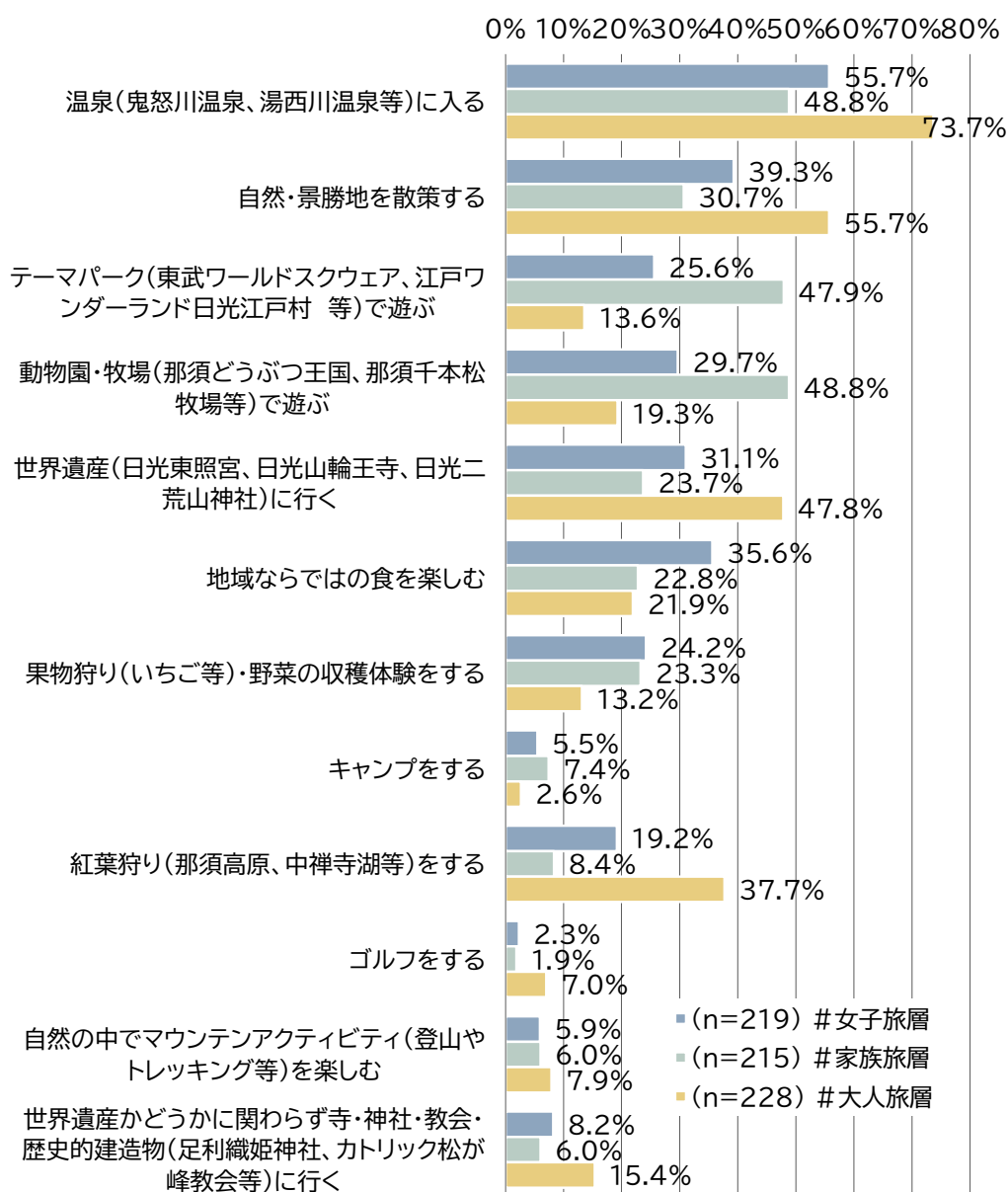


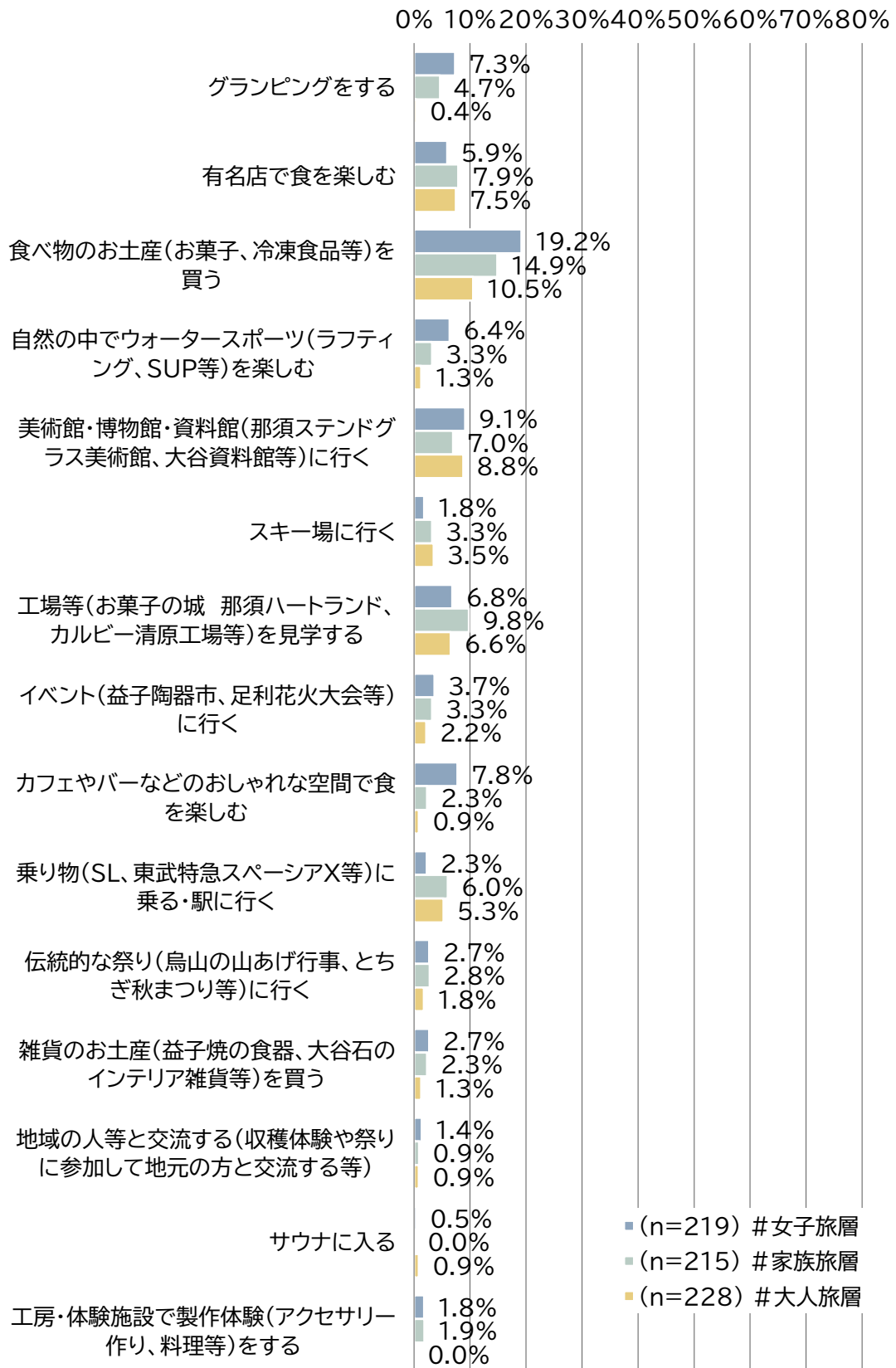


## ② 栃木旅行の検討で重視する体験（重視するもの4つ）

栃木旅行の検討で重視する体験を最も重視するものに加え最大3つまで聴取し、最も重視するものと合わせて重視するものとしてとりまとめたところ、最も重視する体験で上位4位までに挙がらなかった項目として、#女子旅層では「動物園・牧場で遊ぶ（29.7%）」、「テーマパークで遊ぶ（25.6%）」、「果物狩り・野菜の収穫体験をする（24.2%）」に次いで、同率で「食べ物のお土産を買う（19.2%）」、「紅葉狩りをする（19.2%）」の割合が高い。#家族旅層では「世界遺産に行く（23.7%）」、「果物狩り・野菜の収穫体験をする（23.3%）」、「地域ならではの食を楽しむ（22.8%）」の順で高く、#大人旅層においては「地域ならではの食を楽しむ（21.9%）」、「動物園・牧場で遊ぶ（19.3%）」、「世界遺産かどうかに関わらず寺・神社・教会・歴史的建造物に行く（15.4%）」、「テーマパークで遊ぶ（13.6%）」の順で高い。

図表 4-2-28 栃木旅行の検討で重視する体験（重視するもの4つ）（MA）

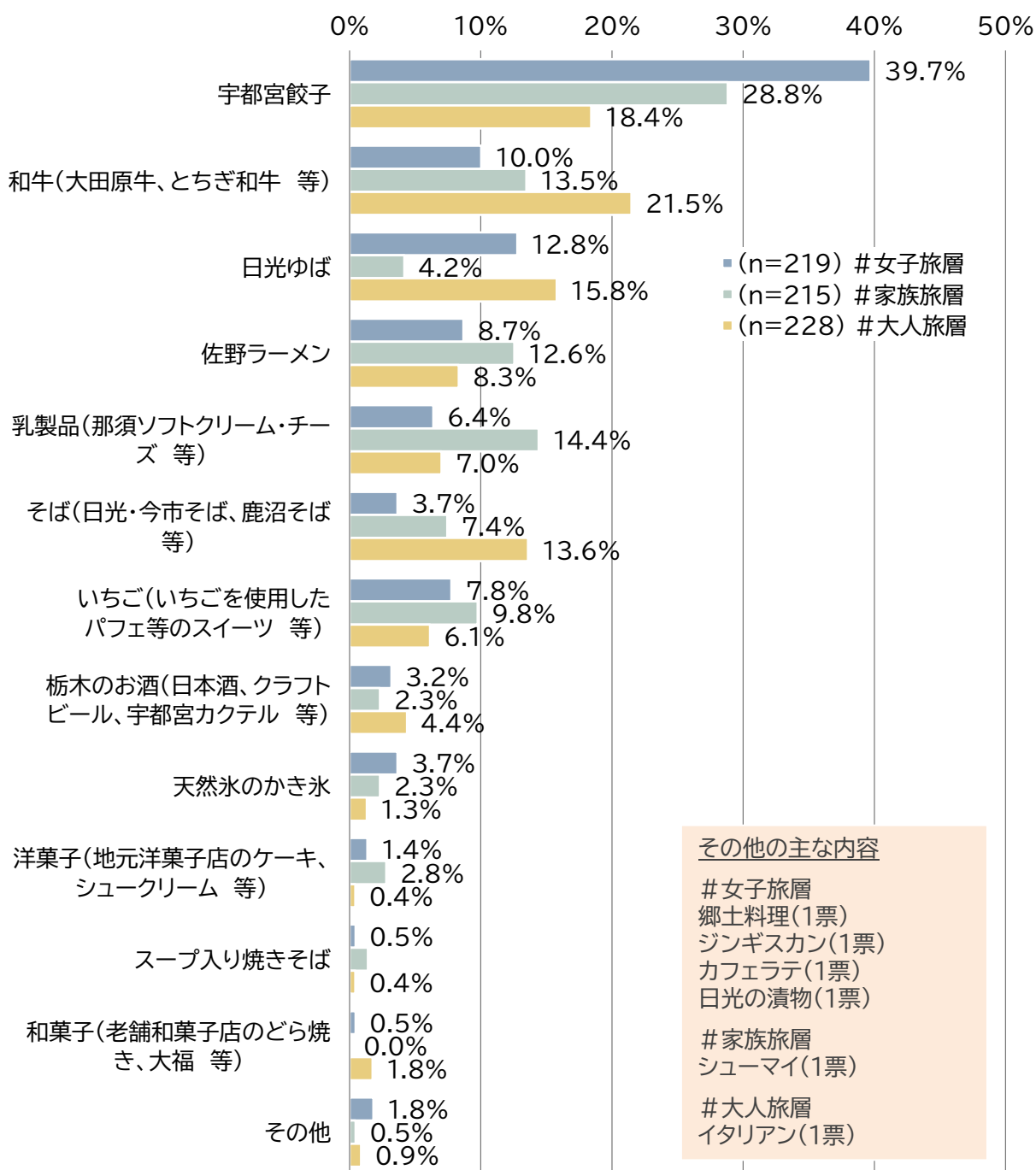




### ③ 栃木旅行の検討で重視する飲食物（最も重視するもの1つ）

栃木旅行の検討で最も重視する飲食物について、#女子旅層では「宇都宮餃子」の選択率が39.7%と最も高く、他の層より10%pt以上高い結果となった。次いで「日光ゆば（12.8%）」となった。#家族旅層では「宇都宮餃子（28.8%）」に次いで、「乳製品（14.4%）」が高く、他に「佐野ラーメン（12.8%）」「いちご（9.8%）」についても、他の層より選択率が高い結果となった。#大人旅層では「和牛」の選択率が21.5%と最も高く、次いで「宇都宮餃子（18.4%）」「日光ゆば（15.8%）」の順で高い。

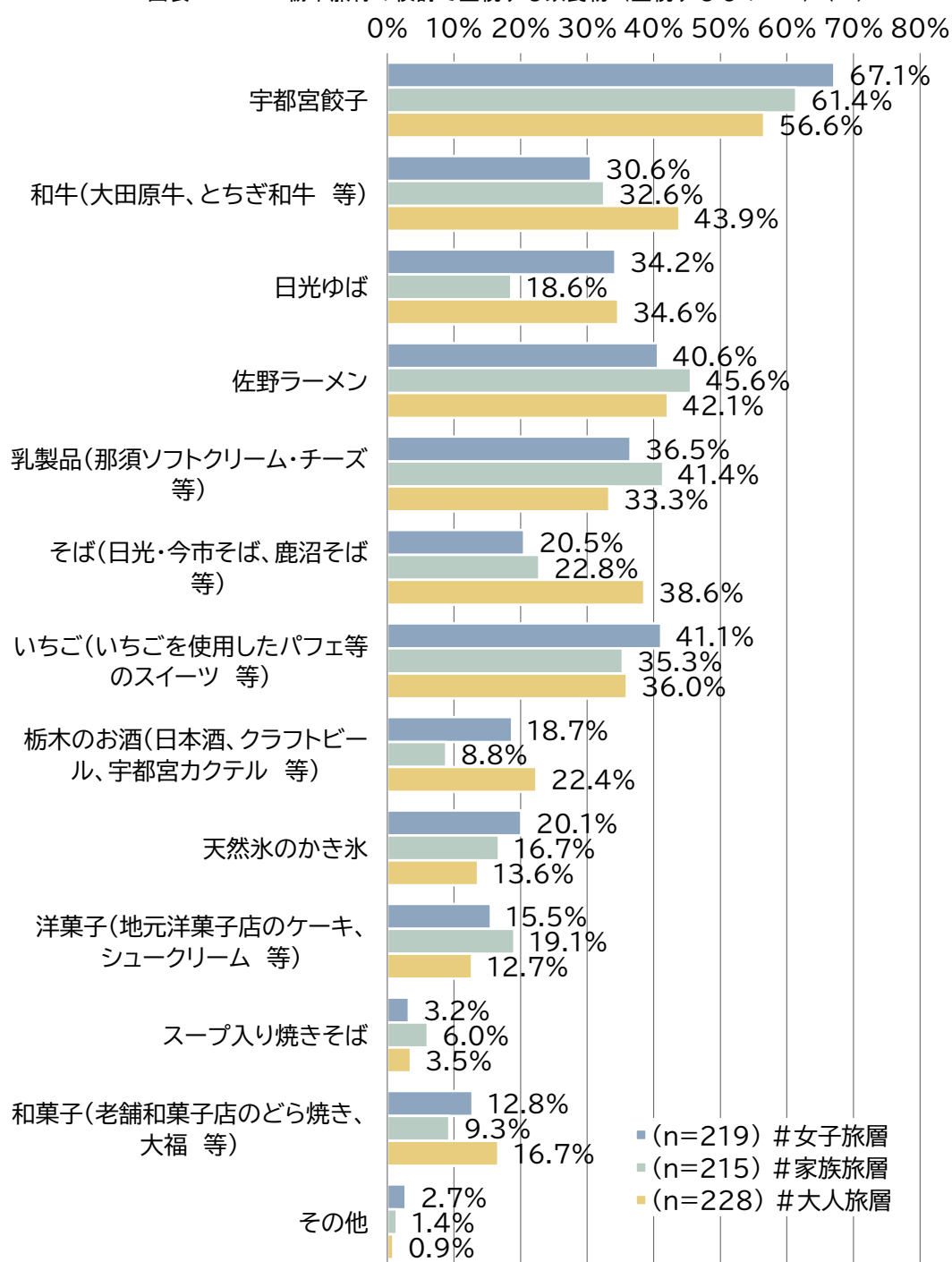
図表 4-2-29 栃木旅行の検討で重視する飲食物（最も重視するもの1つ）(SA)



#### ④栃木旅行の検討で重視する飲食物（重視するもの4つ）

栃木旅行の検討で重視する飲食物について、最も重視するものに加え最大3つまで聴取し、最も重視するものと合わせて重視するものとしてとりまとめたところ、いずれの層でも「宇都宮餃子」が最も高い。これを除けば、#女子旅層では「いちご（41.1%）」「佐野ラーメン（40.6%）」「乳製品（36.5%）」の順で高い。#家族旅層では「佐野ラーメン（45.6%）」「乳製品（41.4%）」「いちご（35.3%）」の順で高く、#大人旅層では「和牛（43.9%）」、「佐野ラーメン（42.1%）」「そば（38.6%）」の順で高い。

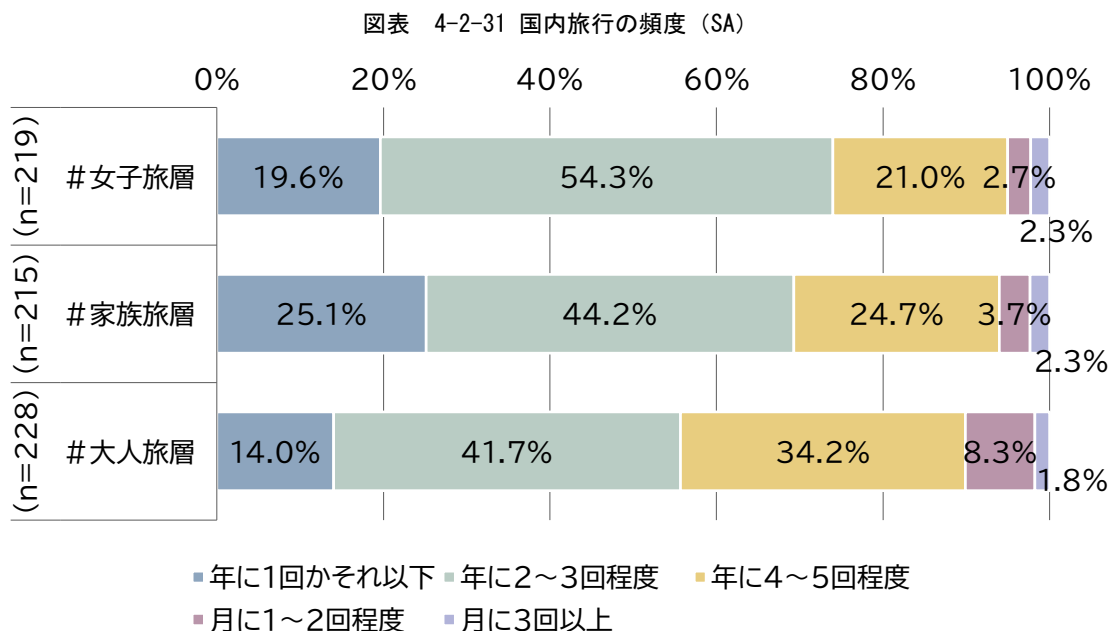
図表 4-2-30 栃木旅行の検討で重視する飲食物（重視するもの4つ）（MA）



(5) 普段の旅行への意識

①国内旅行の頻度

国内旅行<sup>5</sup>の頻度について、いずれの層においても「年に2～3回程度」の割合が最も高い。  
 #大人旅層においては、「年に4～5回程度（34.2%）」「月に1～2回程度（8.3%）」の割合が他の層より高く、他の層よりも国内旅行の頻度が高い傾向にある。

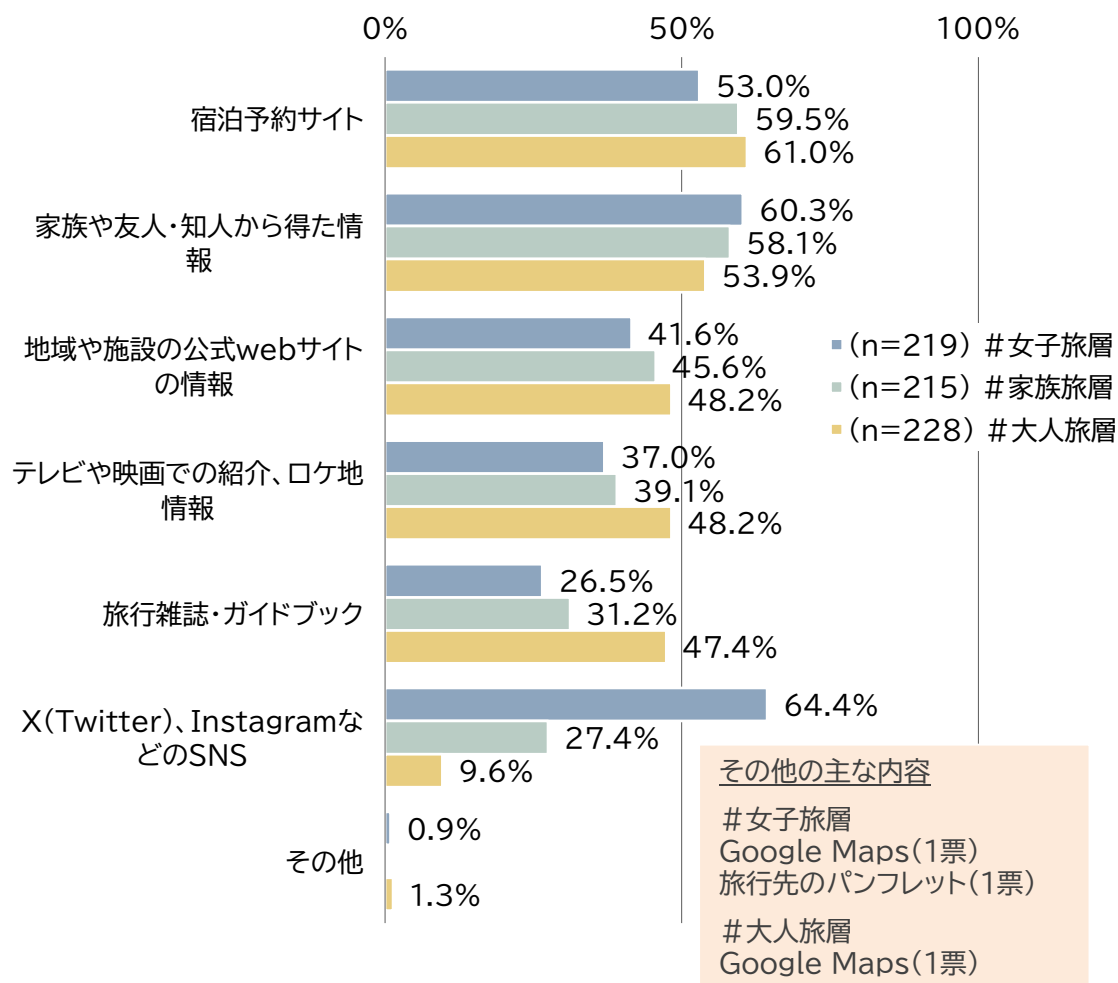


<sup>5</sup> 国内旅行は、都道府県域を越えるものとし、日常的な買い物や家庭の都合、仕事による移動は含まないものとしている。

## ②旅行情報の仕入れ方

旅行情報の仕入れ方について、#女子旅層では「X(Twitter)、InstagramなどのSNS」が64.4%と最も高く、#家族旅層を30%pt以上、上回っている。#家族旅層と#大人旅層では「宿泊予約サイト」「家族や友人・知人から得た情報」「地域や施設の公式webサイトの情報」の順で高く、#大人旅層では「テレビや映画での紹介、ロケ地情報(48.2%)」「旅行雑誌・ガイドブック(47.4%)」の割合が他の層より高い。

図表 4-2-32 旅行情報の仕入れ方





③ 栃木旅行を検討する場合に、SNS 等で情報収集する際の検索ワード（ハッシュタグ等）

栃木旅行を検討する場合に、SNS 等で情報収集する際の検索ワード（ハッシュタグ等）については、下表の通りである。いずれの層においても栃木全般に関するワード（栃木旅行、栃木観光など）が人気を集める他、#女子旅層においてはグルメに関するワード（栃木グルメ、宇都宮餃子など）、日光に関するワードも人気である。

図表 4-2-33 栃木旅行を検討する場合に、SNS 等で情報収集する際の検索ワード（ハッシュタグ等）

(FA：主な回答)

	#女子旅層	#家族旅層	#大人旅層
栃木全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木旅行(32票)</li> <li>・栃木観光(29票)</li> <li>・栃木(25票)</li> <li>・栃木旅(5票)</li> <li>・栃木おすすめ(5票)</li> <li>・栃木お土産(5票)</li> <li>・栃木おすすめスポット(2票)</li> <li>・栃木スポット(2票)</li> <li>・栃木穴場(2票)</li> <li>・栃木インスタ映え</li> <li>・栃木名物</li> <li>・栃木デート</li> <li>・栃木女子旅</li> <li>・栃木人気</li> <li>・栃木イベント</li> <li>・栃木名所</li> <li>・栃木デートスポット</li> <li>・映え</li> <li>・イベント</li> <li>・おすすめスポット栃木</li> <li>・お出かけスポット</li> <li>・おしゃれスポット</li> <li>・日帰り旅行</li> <li>・バット可</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木(6票)</li> <li>・栃木観光(6票)</li> <li>・栃木旅行(4票)</li> <li>・子連れ旅行(3票)</li> <li>・子連れ(3票)</li> <li>・栃木おすすめ(3票)</li> <li>・栃木観光地(2票)</li> <li>・栃木おしゃれ(2票)</li> <li>・栃木人気スポット(2票)</li> <li>・子供(2票)</li> <li>・栃木人気</li> <li>・栃木見どころ</li> <li>・栃木イベント</li> <li>・旅行 人気</li> <li>・遊び場</li> <li>・家族</li> <li>・自然</li> <li>・人気スポット</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木(2票)</li> <li>・栃木 観光</li> <li>・栃木 楽しいところ</li> <li>・栃木 見どころ</li> <li>・栃木名所</li> <li>・栃木日帰り</li> <li>・イベント おすすめ・世界遺産</li> <li>・体験</li> <li>・北関東旅行</li> <li>・お土産</li> </ul>
グルメ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木グルメ(21票)</li> <li>・宇都宮餃子(6票)</li> <li>・餃子(5票)</li> <li>・日光グルメ(3票)</li> <li>・いちご(2票)</li> <li>・宇都宮餃子 名店</li> <li>・宇都宮 いちご狩り</li> <li>・宇都宮 グルメ</li> <li>・宇都宮 食べ歩き</li> <li>・栃木ディナー</li> <li>・栃木ランチ</li> <li>・栃木飲食店</li> <li>・栃木百名店</li> <li>・栃木カフェ</li> <li>・美味しい栃木</li> <li>・那須グルメ</li> <li>・ソウルフード</li> <li>・ご当地グルメ</li> <li>・チーズ</li> <li>・ラーメン</li> <li>・カフェ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木グルメ(4票)</li> <li>・栃木名物(2票)</li> <li>・栃木ご飯</li> <li>・栃木美味しい</li> <li>・栃木カフェ</li> <li>・栃木オーガニック・ご当地メニュー</li> <li>・日光グルメ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇都宮餃子</li> <li>・栃木グルメ</li> <li>・ソフトクリーム</li> <li>・ご当地グルメ</li> <li>・いちご</li> <li>・大田原牛</li> <li>・那須周辺の飲食店</li> </ul>

	#女子旅層	#家族旅層	#大人旅層
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肉</li> <li>・とちおとめ</li> <li>・酒蔵</li> </ul>		
温泉、ホテル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木温泉(10票)</li> <li>・温泉旅館</li> <li>・旅館</li> <li>・秘湯</li> <li>・栃木 宿</li> <li>・湯西川温泉</li> <li>・川治温泉</li> <li>・日光 おしゃれ ホテル</li> <li>・日帰り温泉</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温泉(6票)</li> <li>・鬼怒川温泉</li> <li>・子連れ旅館</li> <li>・楽天トラベル</li> <li>・じゃらん</li> <li>・ペット可</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温泉(5票)</li> <li>・栃木の秘湯</li> <li>・良質な温泉</li> <li>・楽天トラベル</li> </ul>
自然	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紅葉(2票)</li> <li>・自然(2票)</li> <li>・景色がきれいなところ</li> <li>・夜景</li> <li>・焚き木</li> <li>・綺麗</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山(2票)</li> <li>・牧場(2票)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景観</li> </ul>
地名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日光(16票)</li> <li>・那須(7票)・日光観光(3票)</li> <li>・日光旅行(3票)</li> <li>・宇都宮(3票)</li> <li>・那須アウトレット</li> <li>・那須アウトドア</li> <li>・那須高原</li> <li>・那須スポット</li> <li>・那須観光</li> <li>・ワールドスクエア・鬼怒川・宇都宮旅行・奥日光</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・那須(5票)</li> <li>・那須高原</li> <li>・那須遊び場</li> <li>・那須 犬連れ</li> <li>・日光</li> <li>・日光東照宮</li> <li>・宇都宮</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日光</li> <li>・東照宮</li> <li>・那須高原</li> </ul>
場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木県オートキャンプ</li> <li>・スペースX</li> <li>・アウトレット</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・隠れスポット</li> <li>・避暑地</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記念館</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木 八百屋</li> <li>・登山</li> <li>・ゴルフ旅行</li> <li>・グランピング</li> <li>・キャンプ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アルパカ(2票)</li> <li>・益子焼き</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・島</li> </ul>

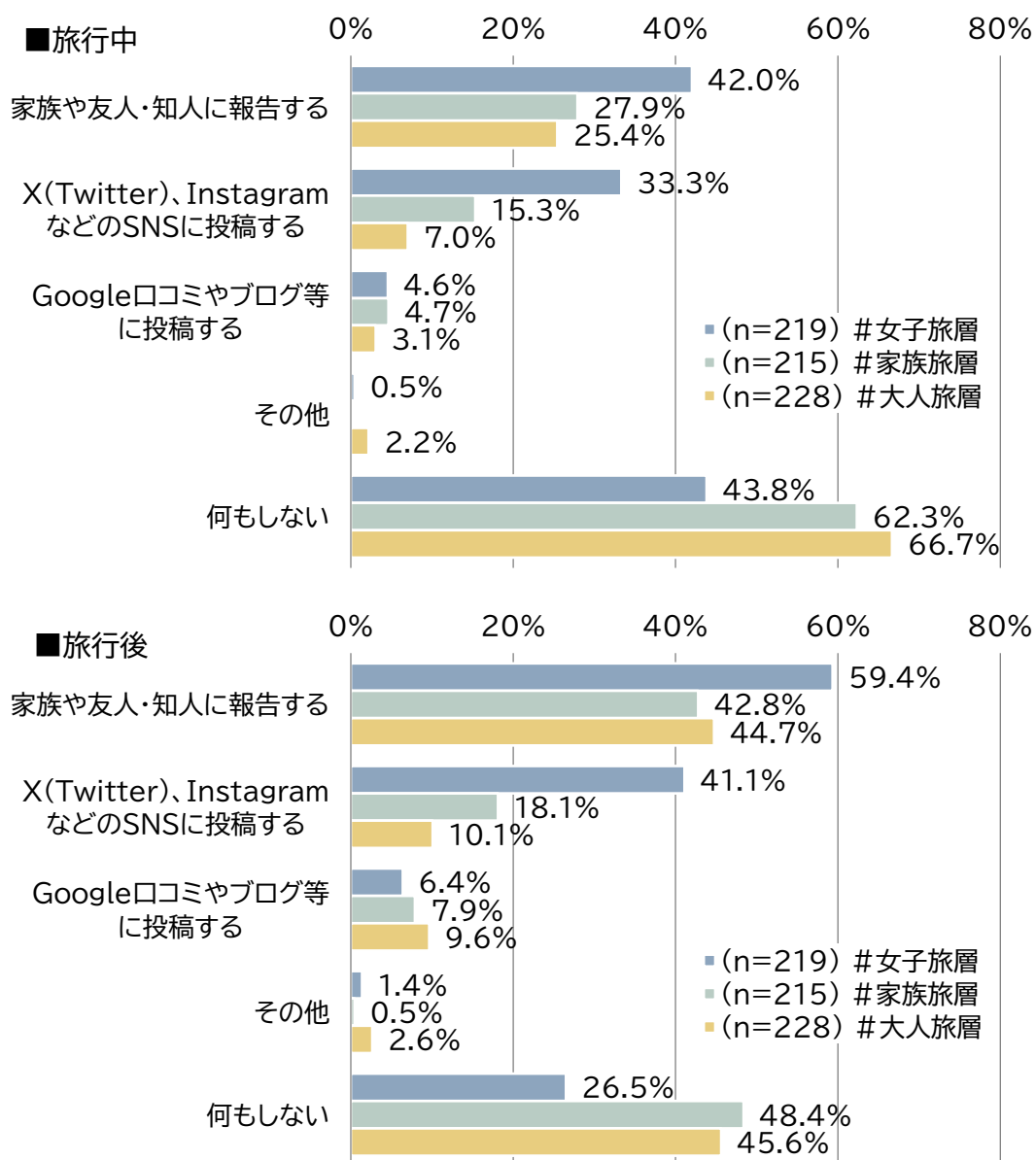
注釈1) 票数の表記がない回答については、1票であった。

注釈2) スペースの有無、栃木表記の有無等の表記ブレについては、統一の上、集計している。

#### ④旅行中・旅行後の情報発信の状況

旅行中・旅行後の情報発信の状況について、#女子旅層では「家族や友人・知人に報告する（旅行中：42.0%、旅行後：59.4%）」「X(Twitter)、InstagramなどのSNSに投稿する（旅行中：33.3%、旅行後：41.1%）」と最も高く、他の層よりも情報発信において積極的な傾向がうかがえる。

図表 4-2-34 旅行中・旅行後の情報の発信の状況 (SA)



### 3 調査結果のまとめ

過去3年以内に宿泊旅行を栃木県で実施した関東在住者（栃木県民除く）を対象としたアンケート結果をまとめる。

#### (1) 単純集計からみた「#女子旅層」「#家族旅層」「#大人旅層」の特徴比較

「栃木県の観光スポット等について」の設問を除く単純集計結果より、対象3層の特徴を比較すると、次頁図表のとおりである。

まず各層で宿泊旅行の範囲や栃木旅行の際の交通手段が異なっており、#女子旅層は近隣・公共交通利用、#家族旅層は自家用車の割合が高いが公共交通も利用しており、#大人旅層は遠方・自家用車利用という結果になった。栃木旅行の訪問エリアは、いずれの層でも日光エリアと那須エリアが2大人気である。特に、#家族旅層では那須エリア、#大人旅層では日光エリアへの訪問率が突出しており、#女子旅層は県央エリアへの訪問率が比較的高く、まず各層それぞれ対応するエリアを対象とし、交通手段も加味しつつおすすめ観光スポットを検討する余地があると考えられる。

旅行中の写真・動画撮影は#女子旅層はあらゆるものを対象としており、#家族旅層は人物を対象とした撮影が多く、#大人旅層はそもそも写真を撮らない層も比較的多かった。ウェブ、特にSNSでの情報発信を実施しているのはほぼ#女子旅層のみという結果になり、#家族旅層は、写真や動画については家族や友達、同僚等に見せる動きがみられた。#女子旅層には印象的な風景や空間と物撮りや自撮りに適したスポット、#家族旅層には子どもや家族の写真を撮るのに適したスポットの選定により、情報拡散効果が見込めると考えられる。

一方で情報収集の状況としては、#女子旅層はSNSを駆使し、#家族旅層は宿泊予約サイトや家族や友人・知人から収集しており、#大人旅層はSNS以外のあらゆる手段を駆使していた。情報収集時のキーワードとしては、#女子旅層はグルメ系のワードや地名+〇〇というワードが用いられ、#家族旅層は「子連れ」等、#大人旅層は「栃木」や「温泉」などの単純なキーワードで検索されている。各層に届くよう、これらのワーディングを考慮し、各層に届く媒体での情報発信を行う必要がある。

栃木旅行を検討する際、最も重視する体験としては、いずれの層も温泉や自然・景勝地に係る体験の割合が高く、特に#大人旅層は他の項目と比較して突出している。#女子旅層はこのほかに世界遺産や地域ならではの食、#家族旅層はテーマパークや動物園・牧場を重視している。重視する体験の結果と併せると、#女子旅層は地域ならではの食、果物狩り、食べ物のお土産購入といった食関連の体験が重視されている。#家族旅層はテーマパークや動物園・牧場といった子どもが楽しむ仕掛けが用意された施設が好まれ、#大人旅層は温泉や自然・景勝地、世界遺産、紅葉狩りと、従来型の王道の観光スポットが好まれている。

栃木旅行を検討する際、最も重視する飲食物としては、#女子旅層と#家族旅層は宇都宮餃子、#大人旅層は和牛の割合が最も高く、全体的に回答が宇都宮餃子に集中している。重視する飲食物の結果と併せると、#女子旅層は食関連の体験を重視しているものの、宇都宮餃子以外に目立って選択割合が高い飲食物がなく、また様々な飲食物に回答が分散している様子も見受けられず、餃子+αの地域グルメを訴求する必要性があると考えられる。#家族旅層は子ども、#大人旅層は大人の嗜好が反映された結果になっているとみられ、検討にあたって考慮する必要がある。

図表 4-3-1 単純集計からみた「#女子旅層」「#家族旅層」「#大人旅層」の特徴比較

	#女子旅層	#家族旅層	#大人旅層
割付条件	・ 20代以下もしくは30代 ・ 女性 ・ 直近の栃木県での宿泊旅行がカップル・夫婦旅行もしくは友人等との2人以上のグループ旅行	・ 30代以下もしくは40代 ・ 直近の栃木県での宿泊旅行が小学生以下の子どもを含む家族旅行	・ 50代、60代もしくは70代以上 ・ 直近の栃木県での宿泊旅行がカップル・夫婦旅行もしくは友人等との2人以上のグループ旅行
過去3年間の関東圏での宿泊旅行実施地域	・ 他層より神奈川県や東京都の割合が高く、 <b>居住地近辺で宿泊旅行を実施しているとみられる</b>	・ 他層より突出して割合が高い、もしくは低い都道府県がほとんどみられない	・ 群馬県、神奈川県の順に割合が高く、他層より高い ・ 東京都、埼玉県の割合が最も低く、他層よりも低いため、 <b>居住地近辺での宿泊旅行をほとんど実施していないとみられる</b>
栃木県内での移動のために用いた交通手段	・ 自家用車の割合は半数程度で、鉄道や路線バス、レンタカーの利用比率が他層と比較して最も高く、 <b>公共交通の活用比率が高い</b>	・ 自家用車の割合が8割弱で、次点で鉄道(特急)やレンタカーも2割弱。 <b>ほとんどが自家用車移動であるといえる</b>	・ 自家用車の割合が7割程度で、他の手段は1割前後かそれ未満
観光したエリア	・ 日光エリア、那須エリア、県央エリアの順に高く、 <b>特に県央エリアは他層と比較して突出して高い</b>	・ <b>那須エリアが突出して高く、他層と比較しても最も高い</b>	・ 日光エリア、那須エリアの順位が高いが、 <b>特に日光エリアは他層と比較しても最も高い</b>
写真や動画の撮影状況	・ <b>あらゆる目的で写真撮影を行っている</b>	・ <b>人物(自分/同行者)を映すために撮る人の割合が最も高く、他層より高い</b>	・ 全体的に割合が低く、そもそも写真や動画を撮らない人も1割強存在する
写真や動画の活用方法(予定含む)	・ <b>SNS(鍵アカウント/公開アカウント)への投稿割合が高い</b>	・ <b>家族や友達、同僚等に見せるとしている人が6割強で、他層より高い</b>	・ <b>特に何もしない人が2割程度と他層より高い</b>
栃木旅行の回数	・ 1~2回が半数を超え、6回以上は2割弱	・ 1~2回が4割強で、6回以上は2割弱	・ 6回以上が4割弱と、 <b>ヘビーリピーターの比率が高い</b>
各資源の認知状況	・ 各資源の認知度が他層と比較して最も低い	・ -	・ 各資源の認知度が他層と比較して最も高く、特に日光杉並木街道は7割強が訪問経験を有する
栃木旅行の検討で最も重視する体験	・ 温泉や自然・景勝地のほか、 <b>世界遺産や地域ならではの食などが高い</b>	・ <b>温泉とテーマパークが同等で最も高く、その次に動物園・牧場、自然・景勝地の割合が高い</b>	・ <b>温泉、自然・景勝地の割合が突出して高く、その次に世界遺産の割合が高い</b>
重視する体験	・ 上記のほか、動物園・牧場、テーマパーク、果物狩り、食べ物のお土産を買うことなどが上位項目として挙げられている	・ 上記のほか、世界遺産や果物狩り、地域ならではの食を楽しむことなどが上位項目として挙げられている	・ 上記のほか、地域ならではの食、動物園・牧場、世界遺産かどうかに関わらず寺・神社・教会・歴史的建造物に行くことなどが挙げられている
栃木旅行の検討で最も重視する飲食物	・ <b>宇都宮餃子が約4割と最も高い</b>	・ <b>宇都宮餃子が約3割で、次点で乳製品、和牛、佐野ラーメンの順で高い</b>	・ <b>和牛が約2割で、次点で宇都宮餃子、日光ゆば、そばの順で高い</b>
重視する飲食物	・ 上記のほか、いちご、佐野ラーメン、乳製品などが挙げられている	・ 上記のほか、いちごなどが挙げられている	・ 上記のほか、佐野ラーメンなども挙げられている
旅行情報の仕入れ方	・ <b>SNSが6割強と突出して高い</b>	・ <b>宿泊予約サイトと家族や友人・知人からの情報収集が同等で6割程度と最も高い</b>	・ <b>宿泊予約サイト、家族や友人・知人からの情報収集、ウェブサイト、テレビ、ガイドブック等、SNSを除くあらゆる項目が5~6割と高い</b>
SNS等で情報検索する際の検索ワード(ハッシュタグ等)	・ <b>グルメ系のワードや地名を入れた検索ワードが豊富に活用されている</b>	・ 「子連れ」や「遊び」など子どもに関連したワードが活用されている	・ <b>単に「栃木」や「温泉」といった単語が検索ワードとして活用されている</b>
旅行中・旅行後の情報発信の状況	・ <b>旅行中・旅行後ともに家族や友人・知人に報告する、SNSに投稿するとしている割合が高い</b>	・ <b>旅行中、旅行後ともに何もしない人の割合が高い</b>	・ <b>旅行中は何もしない人の割合が高いが、旅行後は何もしない人と家族や友人・知人に報告する人の割合が同程度</b>

(2) 「#女子旅層」「#家族旅層」「#大人旅層」それぞれにおける各観光スポット等の評価

「栃木県の観光スポット等について」の設問を通じ、対象3層それぞれにおける栃木県の観光スポット等についての評価を整理すると、以下のとおりである。#女子旅層においては、訪問率の低い「太平山」「那須烏山の山あげ祭」「市貝町芝ざくら公園」「野木町煉瓦窯」等について、魅力発信によりターゲットに刺さる可能性があり、#家族旅層においては「渡良瀬遊水地」や「わたらせ渓谷鉄道」や「壬生町おもちゃ博物館」等について、発信の工夫により活用が見込まれる。#大人旅層においては、「わたらせ渓谷鉄道」や「市貝町芝ざくら公園」等の活用可能性が見える結果となっている。

図表 4-3-2 各観光スポット等の「#女子旅層」「#家族旅層」「#大人旅層」の特徴比較

	各層に共通する事項	#女子旅層	#家族旅層	#大人旅層
① 渡良瀬遊水地	訪問意欲度が低い	訪問率1割強 満足度・推奨度・訪問意欲度共に低位	訪問率1割強 満足度・推奨度共に50を超えるが、訪問意欲度が最も低く、 <b>魅力はあるが行ってみたいと思わせる魅力に欠ける</b>	訪問率3割弱 満足度・推奨度は最も低く、訪問意欲度も低いため、ターゲット層に向かないとみられる
② わたらせ渓谷鉄道	#家族旅層や#大人旅層における評価が高い	訪問率約1割 満足度・推奨度・訪問意欲度共に低～中位	訪問率1割強 <b>満足度・推奨度共に50を超え、訪問意欲度は中位</b>	訪問率約3割 <b>満足度・推奨度共に50を超え、訪問意欲度も他より高い</b>
③ 日光杉並木街道	訪問率は高いが評価が低い	訪問率約2割 満足度・推奨度共に低～中位だが、訪問意欲度は比較的高く、コンテンツの磨き上げが必要	訪問率約3割 満足度・推奨度は最も低く、訪問意欲度も中位であり、ターゲット層に向かないとみられる	訪問率7割強 満足度・推奨度・訪問意欲度共に低～中位
④ 壬生町おもちゃ博物館	#家族旅層以外の評価が低い	訪問率1割未満	訪問率2割弱 <b>満足度・推奨度・訪問意欲度共に中位</b>	訪問率約1割 満足度・推奨度、訪問意欲度共に低～中位
⑤ 足尾銅山	訪問意欲度が低い	訪問率2割弱 満足度・推奨度・訪問意欲度共に低位であり、ターゲット層に向かないとみられる	訪問率2割弱 満足度・推奨度・訪問意欲度共に低～中位	訪問率3割弱 満足度・推奨度・訪問意欲度共に低～中位
⑥ 太平山	訪問率は低いですが、#女子旅層や#家族旅層の評価が高い	いずれも訪問率1割未満だが比較的満足度や推奨度が高く、 <b>資源活用可能性を精査する余地がある</b>	訪問率1割未満	訪問率2割弱 満足度・推奨度・訪問意欲度共に低～中位
⑦ 那須烏山の山あげ祭	訪問率は低いですが、比較的评价が高い	いずれも訪問率1割未満だが比較的満足度や推奨度が高く、 <b>資源活用可能性を精査する余地がある</b>	訪問率1割未満	訪問率1割未満
⑧ 市貝町芝ざくら公園	訪問率は低いですが、#女子旅層や#大人旅層の評価が高い		訪問率1割強 満足度は中位、推奨度は低位だが、訪問意欲度が最も高く、コンテンツの磨き上げが必要	訪問率1割強 満足度・推奨度共に50を超え最も高く、訪問意欲度は高いと言えず、 <b>魅力はあるが、行ってみたいと思わせる魅力に欠ける</b>
⑨ 野木町煉瓦窯	訪問率が低いものの推奨度がある程度高い		訪問率1割未満	訪問率1割未満

#### 4 おすすめ観光スポットの検討にあたり考慮すべき事項

アンケート結果を踏まえた、おすすめ観光スポットの検討にあたり考慮すべき事項は以下のとおりである。次章では、アンケート調査の結果から活用可能性があると確認された観光スポット等をおすすめ観光スポットに盛り込むほか、これらの点を意識して検討を進める。

図表 4-4-1 「#女子旅層」「#家族旅層」「#大人旅層」のおすすめ観光スポットの検討にあたり考慮すべき事項

#女子旅層	#家族旅層	#大人旅層
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東京等からのアクセスが良く公共交通で周遊可能な観光スポット等を選定する</li> <li>● 評価の高い宇都宮餃子のほか、様々な食に関する体験（現地で楽しむグルメ・地域のお土産・果物狩り・カフェ）を盛り込む</li> <li>● 自然・景勝地関連の観光スポット等を含めて提案する</li> <li>● 印象的な風景や空間、物撮り・自撮りに適した観光スポット等を選定する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自家用車を中心に、場合によっては公共交通も活用して周遊可能な観光スポット等を選定する</li> <li>● テーマパークを軸に、動物園・牧場や自然・景勝地、果物狩り等の体験を提案する</li> <li>● 佐野ラーメンや乳製品等に関連したグルメを提案する</li> <li>● 子どもや家族の写真が「映える」観光スポット等を選定する</li> <li>● 子連れの親、子どもが楽しめる観光スポット等を選定する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自家用車で周遊可能な観光スポット等を選定する</li> <li>● 温泉や世界遺産に加え、それだけではない楽しみ方として食や自然、歴史のある建物等を組み合わせて提案する</li> <li>● 和牛、日光ゆば、そば等に関連したグルメを提案する</li> <li>● 家族や友人・知人等に自慢したくなるような旅となることを意識して選定する</li> <li>● リピーターも満足できるような観光スポット等を提案する</li> </ul>





## 第5章 おすすめ観光スポット



## 第5章 おすすめ観光スポット

### 1 おすすめ観光スポット設定の考え方

#### (1) エリアについて

おすすめ観光スポットの設定にあたり、各層1泊2日、2エリアを周遊する旅程を想定し、まずアンケート結果から、それぞれの層の訪問率が高いエリアを確認し、#大人旅層は日光、#家族旅層は那須、#女子旅層は県央を1つ目のエリア（初日想定）として設定した。

各層で設定するもう1つのエリアとしては、アンケート結果から、公共交通で移動し、距離的に近いところへの旅行の実施率が高い#女子旅層へは、県央からの移動に無理がなく、最も東京等から距離が近い県南を充てることとした。

残るエリアのうち、県東エリアは資源リストやアンケート結果を踏まえると、各層に訴求力があると考えられる資源の総数が少なく、特に#家族旅層向けの資源は限られるが、#大人旅層にとっては歴史・文化系の資源などが充てられるため、#大人旅層の2つ目のエリアとして県東を設定した。

最後に#家族旅層の2つ目のエリア（2日目想定）としては、子連れで伸びやかに遊べる資源などがそろっている県南を充てることとした。

#### (2) スポット選定の考え方について

各エリアからおすすめ観光スポットを選定していくにあたって、アンケート結果等を踏まえ、「各層に地域資源の魅力を訴求することがいかに地域振興に寄与するか」という観点で、スポット選定の考え方を整理すると以下及び次頁図表の通り。

#女子旅層と#家族旅層については、写真・動画をよく撮影し、それらを活用した情報発信を多く行う層であるため、写真・動画として記録して発信したいと思ってもらえると考えられる資源をピックアップし、それらの魅力を訴求することで、より多くの県民・県外民に資源の魅力が伝わり、資源・地域への訪問者数の増加やさらなる情報発信に繋がることが見込める。

#大人旅層については、情報発信力は他の層より劣るものの、リピーターとして何回も栃木県に訪れている方が多いため、より新しい魅力を発見してさらなる資源・地域への訪問に結び付けていただけるよう、求めているタイプの地域資源の中から小規模な資源も含めて魅力を訴求することが望ましいと考えられる。

図表 5-1-1 「#女子旅層」「#家族旅層」「#大人旅層」のおすすめ観光スポットの設定の考え方

ターゲット	考え方
#女子旅層	様々な写真・動画を撮り、それを SNS 等で発信することによる情報の広がりが見込める層なので、写真・動画に収めたくなるかという点を重視し、印象的な風景や空間、物撮り・自撮りに適した資源を選定する。
#家族旅層	人物写真・動画を家族や友達、同僚等に見せることによる口コミによる広がりが見込める層であり、また、子どもを中心に訪問先を検討する層であるため、子どもが楽しみ、笑顔になれるような資源であることを前提とし、訪問意欲の高いテーマパーク系の資源を基軸として一連のおすすめ観光スポットを構成する。
#大人旅層	情報発信効果が見込める層というよりは、時間的な余裕もあり旅行回数が多い層であるため、彼ら自身がリピーター化することで地域での賑わい創出、消費等による地域振興に寄与する層であり、さらに訪れたいくなる新しい発見につながるような資源を選定する。

こうした考え方と前章最後に整理した考慮すべき事項を踏まえ、本調査研究において整理した資源リストやとちぎの百様に掲載の資源を確認し、スポットの選定を行った。ただし、アンケートで確認された要素を満たすために、主要ガイドブック（昭文社「まっぷる」・「ことりっぷ」、JTBパブリッシング「るるぶ情報版」、朝日新聞出版「ハレ旅」）の最新版の確認やその他情報検索によってスポットを補強した。

なお、以降のページに記載するスポットのうち、【百】は「とちぎの百様」に掲載の資源、【資】は本調査研究において整理した資源リストに掲載の資源を指す。

また、本章では、上記の考え方によって選定したスポット以外にも、「さらに栃木の地域資源を楽しみたいあなたには・・・」として、各エリア内に存在する資源を紹介している。こちらは、「とちぎの百様」の作成元となっているリストを元に、県民評価が高い順に観光客にとっても評価が高いと考えられる資源をピックアップしており、当該リストに適切な資源がない場合は、協議の上で評価が高いと考えられる資源を追加している。

### (3) おすすめ観光スポットの特徴

以上の作業を実施した結果、本調査研究で作成したおすすめ観光スポットは、以下のような点で特徴的なものとなった。

- (a) 県内の地域資源や栃木観光等に対する評価を多角的に捉えた結果を元に、各ターゲットにとって評価が高いもしくは潜在的なポテンシャルが高いと思われる資源を、様々な分野や地域から、規模の大小を問わず、幅広く抽出している点。

- (b) ターゲットごとに「訪問者自身による SNS 等を通じた情報発信」や「リピーター化」という実現したい姿を定め、「情報の循環やリピーター化に寄与する資源」という新たな軸で選定を行うことにより、訪問者数のさらなる増加や地域資源に対する注目度向上等の好循環を生み出すことを念頭に置いている点。
- (c) 訪問者による評価が高く、強い集客力を有している地域資源と、高いポテンシャルを持ちつつも訪問者数増加のきっかけがつかめていない地域資源を一つの周遊プランで括ることで、前者が有する強い集客力を、後者への訪問者数増加に向けた起爆剤として活用している点。

## 2 #女子旅層観光スポット（県央→県南 1泊2日想定）

### (1) 1日目（県央エリア）

#### ①午前中



東北新幹線や東武特急にて県央エリア（JR 宇都宮駅、東武宇都宮駅）へ移動。

なお、本エリアでは、2023年夏に宇都宮芳賀ライトレール（ライトライン）が開業し、公共交通機関でのアクセスの幅が広がった。詳細は以下のホームページをご参照いただきたい。

【宇都宮芳賀ライトレール（ライトライン）ホームページ】<https://www.miyarail.co.jp/>


#### ②昼食

到着したらまず地元名物を。


	<p>■宇都宮餃子【百】【資】〈宇都宮市〉</p> <p>#女子旅層に圧倒的人気の栃木グルメ、宇都宮餃子は外せない。</p> <p>（お店の例）来らっせ 本店／宇都宮みんな 本店／味噌と餃子 青源 パセオ店／宇都宮餃子館 西口駅前中央店／香蘭／正嗣 宮島本店／元祖 宇味家 JR 宇都宮駅構内店／味一番／めんめん／悟空／豚嘻嘻</p> <p>画像出典）栃木県「とちぎの百様」</p>
<p>この資源が掲載されている既存街道 ・とちぎ「食」の回廊：餃子の街 宇都宮ベジフル街道</p>	
	<p>■宇都宮焼きそば〈宇都宮市〉</p> <p>「地域ならではの食」を求める#女子旅層には、ご当地感のある地元名物をぜひ味わってほしい。</p> <p>（お店の例）石田屋やきそば店／あおやぎやきそば／焼きそば千代</p> <p>画像出典）一般社団法人宇都宮観光コンベンション協会</p>

#### ③午後の観光スポット（県央エリア）

「映え」に特化したスポットで、栃木での記憶と記録を残しては。

	<p>■大谷石地下採掘場跡【百】【資】〈宇都宮市〉</p> <p>様々なアーティストのMVや、TVドラマ、映画の撮影も行われている幻想的な空間で、異世界ムードに浸ってみては。</p> <p>画像出典）栃木県「とちぎの百様」</p>
<p>この資源が掲載されている既存街道 ・とちぎいにしへの回廊：五 近代化遺産からのメッセージ、特集 四季を彩る文化財～とちぎの絶景をゆく～、特集 石をめぐる冒険</p>	

	<p><b>■若竹の杜 若山農場〈宇都宮市〉</b></p> <p>見たことないような竹林風景。少し進むと雰囲気ガラリと一変。人の手が加わってこそこの整然とした自然美が楽しめる空間で、カメラ片手にリフレッシュ。</p>		
	<p><b>■カトリック松が峰教会〈宇都宮市〉</b></p> <p>近代ロマネスク様式を基調にした建築が特徴のカトリック教会。宇都宮特産の大谷石を大部分に使い、国の登録有形文化財にも指定されている。教会内部や敷地内の見学も可能。夜のライトアップも必見。</p> <p>画像出典) 一般社団法人宇都宮観光コンベンション協会</p>		
<table border="1"> <tr> <td>この資源が掲載されている既存街道</td> </tr> <tr> <td>・とちぎいにしへの回廊：五 近代化遺産からのメッセージ、特集 四季を彩る文化財～とちぎの絶景をゆく～、特集 石をめぐる冒険</td> </tr> </table>		この資源が掲載されている既存街道	・とちぎいにしへの回廊：五 近代化遺産からのメッセージ、特集 四季を彩る文化財～とちぎの絶景をゆく～、特集 石をめぐる冒険
この資源が掲載されている既存街道			
・とちぎいにしへの回廊：五 近代化遺産からのメッセージ、特集 四季を彩る文化財～とちぎの絶景をゆく～、特集 石をめぐる冒険			

<p><b>■おやつ</b></p>			
	<p><b>■いちごスイーツ【資】〈宇都宮市ほか〉</b></p> <p>栃木と言えばいちご。見た目もお腹も満足なパフェなども充実。(お店の例) フルーツダイニング 8010 パセオ店／高橋農園 釜川店</p> <p>画像) イメージ</p>		
<table border="1"> <tr> <td>この資源が掲載されている既存街道</td> </tr> <tr> <td>・とちぎ「食」の回廊：いい芳賀いちご夢街道</td> </tr> </table>		この資源が掲載されている既存街道	・とちぎ「食」の回廊：いい芳賀いちご夢街道
この資源が掲載されている既存街道			
・とちぎ「食」の回廊：いい芳賀いちご夢街道			

- さらに栃木の地域資源を楽しみたいあなたには・・・
- ・ろまんちっく村〈宇都宮市〉
  - ・とちぎわんぱく公園・おもちゃ博物館〈壬生町〉
  - ・レモン牛乳〈宇都宮市〉
  - ・那須烏山の山あげ祭り〈那須烏山市〉★毎年7月の第4土曜日を含む金曜・土曜・日曜の3日間
  - ・温泉トラフグ〈那珂川町〉
  - ・宇都宮二荒山神社〈宇都宮市〉
  - ・鹿沼彫刻屋台まつり〈鹿沼市〉★一番有名な「鹿沼秋まつり」は10月の体育の日前の土・日に開催
  - ・宇都宮のカクテル〈宇都宮市〉
  - ・喜連川温泉〈さくら市〉
  - ・高根沢町元気あっぷむら〈高根沢町〉
  - ・日産栃木工場(上三川町)★事前予約の上、工場見学が可能
  - ・下野薬師寺跡(下野市)

**④宿泊(ホテルの例)**

プチ贅沢旅行に最適で、綺麗なホテルが集積。電車旅に嬉しいアクセス抜群のホテルで、羽を伸ばしましょう。



	<p><b>■チサンホテル宇都宮【資】〈宇都宮市〉</b></p> <p>地元食材をふんだんに使用した朝食や、とちぎ和牛のほか、ゆばなどの郷土料理を楽しめる夕食が人気。JR 宇都宮駅から徒歩1分。</p>
	<p><b>■JR 東日本ホテルメッツ 宇都宮&lt;JR 東日本ホテルズ&gt; 〈宇都宮市〉</b></p> <p>館内では至る所に大谷石が使われ、女性専用のレディースシングルや、ジャズの街・宇都宮の特徴を取り入れたシックで個性的な内装の客室も。JR 宇都宮駅から徒歩1分。</p>
	<p><b>■リッチモンドホテル宇都宮駅前アネックス 〈宇都宮市〉</b></p> <p>明るくモダンな雰囲気のホテルで、レディースアメニティが充実。和洋が選べるバイキングも人気。JR 宇都宮駅から徒歩2分。</p>



## (2) 2日目 (県南エリア)



### ①午前中

JR 宇都宮線や東武宇都宮線で南下し、県南エリア (JR の場合小山駅で、東武の場合栃木駅で乗り換え、JR 両毛線佐野駅/足利駅) へ移動。

### ②昼食

餃子以外にもまだまだある栃木グルメを食べに、県南エリアへ。

	<p><b>■蔵の街のレトロカフェ 〈栃木市〉</b></p> <p>JR 栃木駅から北に延びる大通り沿いには、洋館や蔵などを改築した、思わず足を踏み入れたくなるカフェが。インテリアも楽しみながらくつろぎたい。</p> <p>(お店の例) Parlour tochigi/蔵之街ダイニング 蒼 A0/BOOK &amp;カフェ なずな (いずれも JR 栃木駅から徒歩圏内)</p> <p>画像) イメージ</p>
	<p><b>■足利のカフェごはん 〈足利市〉</b></p> <p>JR 足利駅から徒歩圏内に、雰囲気あるカフェがちらほら。はじめて楽しむのが正解かも。</p> <p>(お店の例) グリムカフェ/あまから家/coco spoon/Café 杏奴 (いずれも JR 足利駅から徒歩圏内)</p> <p>画像) イメージ</p>

	<p><b>■いもフライ【百】【資】〈佐野市〉</b></p>		
	<p>ホテルの朝食食べ過ぎた！なんてときにもぴったりの手軽さの地元おやつ。2つのご当地ソース「マドロスソース」と「ミツハソース」を使用。</p>		
	<p>(お店の例) いもフライ 岡本／イモフライ 厄除け大師通り／江原商店 (いずれも JR 佐野駅から徒歩・バスで 20 分圏内)</p>		
	<p>画像出典) 栃木県「とちぎの百様」</p>		
	<table border="1"> <tr> <td>この資源が掲載されている既存街道</td> </tr> <tr> <td>・とちぎ「食」の回廊：足利佐野めんめん街道</td> </tr> </table>	この資源が掲載されている既存街道	・とちぎ「食」の回廊：足利佐野めんめん街道
この資源が掲載されている既存街道			
・とちぎ「食」の回廊：足利佐野めんめん街道			
	<p><b>■ソースかつ丼【資】〈足利市〉</b></p>		
	<p>昔から愛されてきた、足利名物のソースかつ丼。</p>		
	<p>(お店の例) ホクシンケン食堂／勉強亭 本店 (いずれも JR 足利駅から徒歩圏内)</p>		

③観光スポット (2日目午後)

旅のテーマによって色々な楽しみ方ができる県南エリア。栃木や足利の街歩きも楽しみたい。

	<p><b>■あしかがフラワーパーク【百】【資】〈足利市〉</b></p>					
	<p>ピンクの藤のカーテンは言わずもがなの映えスポット。四季折々の花々と、冬季はイルミネーションも楽しめる。</p>					
	<p>画像出典) 栃木県「とちぎの百様」</p>					
	<table border="1"> <tr> <td>この資源が掲載されている既存街道</td> </tr> <tr> <td>・とちぎ「食」の回廊：足利佐野めんめん街道、とちぎ渡良瀬いちご・フルーツ街道</td> </tr> <tr> <td>・栃木県サイクリングロード：ワタラセ8 (ワタ8)</td> </tr> <tr> <td>・とちぎいにしへの回廊：四季を彩る文化財～とちぎの絶景をゆく～</td> </tr> </table>	この資源が掲載されている既存街道	・とちぎ「食」の回廊：足利佐野めんめん街道、とちぎ渡良瀬いちご・フルーツ街道	・栃木県サイクリングロード：ワタラセ8 (ワタ8)	・とちぎいにしへの回廊：四季を彩る文化財～とちぎの絶景をゆく～	
この資源が掲載されている既存街道						
・とちぎ「食」の回廊：足利佐野めんめん街道、とちぎ渡良瀬いちご・フルーツ街道						
・栃木県サイクリングロード：ワタラセ8 (ワタ8)						
・とちぎいにしへの回廊：四季を彩る文化財～とちぎの絶景をゆく～						
	<p><b>■蔵の街並み〈栃木市〉</b></p>					
	<p>栃木市には、黒塗りの重厚な見世蔵や白壁の土蔵群などが残る。小江戸の雰囲気が漂うレトロな街並みでお気に入りの建物を見つけてみては。</p>					
	<table border="1"> <tr> <td>この資源が掲載されている既存街道</td> </tr> <tr> <td>・関東ふれあいの道：栃木 13 麦笛のみち</td> </tr> <tr> <td>・とちぎいにしへの回廊：新たな伝統の表現を求めて＝とちぎの近代和風建築～</td> </tr> </table>	この資源が掲載されている既存街道	・関東ふれあいの道：栃木 13 麦笛のみち	・とちぎいにしへの回廊：新たな伝統の表現を求めて＝とちぎの近代和風建築～		
この資源が掲載されている既存街道						
・関東ふれあいの道：栃木 13 麦笛のみち						
・とちぎいにしへの回廊：新たな伝統の表現を求めて＝とちぎの近代和風建築～						
	<p><b>■足利織姫神社【百】【資】〈足利市〉</b></p>					
	<p>朱塗りのお宮は緑に映えて美しく、眺望抜群。縁結びのご利益も。</p>					
	<p>画像出典) 栃木県「とちぎの百様」</p>					
	<table border="1"> <tr> <td>この資源が掲載されている既存街道</td> </tr> <tr> <td>・とちぎ「食」の回廊：足利佐野めんめん街道</td> </tr> <tr> <td>・栃木県サイクリングロード：ワタラセ8 (ワタ8)</td> </tr> <tr> <td>・関東ふれあいの道：栃木 7 歴史のまちを望むみち</td> </tr> <tr> <td>・とちぎいにしへの回廊：五 近代化遺産からのメッセージ</td> </tr> </table>	この資源が掲載されている既存街道	・とちぎ「食」の回廊：足利佐野めんめん街道	・栃木県サイクリングロード：ワタラセ8 (ワタ8)	・関東ふれあいの道：栃木 7 歴史のまちを望むみち	・とちぎいにしへの回廊：五 近代化遺産からのメッセージ
この資源が掲載されている既存街道						
・とちぎ「食」の回廊：足利佐野めんめん街道						
・栃木県サイクリングロード：ワタラセ8 (ワタ8)						
・関東ふれあいの道：栃木 7 歴史のまちを望むみち						
・とちぎいにしへの回廊：五 近代化遺産からのメッセージ						



### ■佐野プレミアム・アウトレット【資】〈佐野市〉

西洋風の開放感のある施設で、ショッピングを楽しんでみては。花に彩られたフォトジェニックな空間も。

この資源が掲載されている既存街道

- ・ とちぎ「食」の回廊：足利佐野めんめん街道
- ・ 栃木県サイクリングロード：ワタラセ8（ワタ8）



### ■野木町煉瓦窯【百】〈野木町〉

16角形の不思議な建物は、いろんな角度で写真に収めたくなくなるはず。現存する唯一最古の「ホフマン式円形輪窯」として、国の重要文化財にも指定されている。JR 宇都宮線古河駅からタクシーで7分。

画像出典) 栃木県「とちぎの百様」

この資源が掲載されている既存街道

- ・ 栃木県サイクリングロード：ワタラセ8（ワタ8）
- ・ とちぎいにしへの回廊：五 近代化遺産からのメッセージ

さらに栃木の地域資源を楽しみたいあなたには・・・

- ・ 佐野ラーメン 〈佐野市〉
- ・ 史跡 足利学校 〈足利市〉
- ・ 太平山 〈栃木市〉
- ・ 野木のひまわり 〈野木町〉 ★例年7月中旬から8月下旬が見頃
- ・ じゃがいも入り焼きそば・ポテト入り焼きそば 〈栃木市・足利市ほか〉
- ・ 佐野厄除け大師 〈佐野市〉
- ・ 耳うどん 〈佐野市〉

#### ④夕方

JR で帰路につく。

### 3 #家族旅層観光スポット（那須→県南 1泊2日想定）



#### (1) 1日目（那須エリア）

##### ①午前中

東北自動車道で那須エリア（西那須野塩原 IC／黒磯板室 IC／那須 IC）へ移動



##### ②昼食

那須エリアでは、自然を生かしたパンやそばなどが名物。昼までに到着して楽しんでみては。

	<p><b>■那須のパン【資】〈那須塩原市・那須町〉</b></p> <p>新鮮な牛乳や卵がある那須は、パン激戦区。普段はなかなか食べることができない、こだわりのパンが味わえる。</p> <p>（お店の例）ペニーレイン那須店／NAOZO（ナオゾー）／カネルブレット／NASU SHOZO CAFÉ</p> <p>画像）イメージ</p>
	<p><b>■那須のそば【資】〈那須塩原市・那須町〉</b></p> <p>那須から湧き出る名水は、そばの風味を豊かにする。普段とは違うそばの味に思わず驚いてしまうかも。</p> <p>（お店の例）胡桃亭／百承蕎麦 大和／石心／那須蕎麦 山月</p> <p>画像）イメージ</p>

##### ③午後の観光スポット（那須エリア）

1日遊べるテーマパークが多数あり、小さな子どもでも楽しめる配慮がなされているため子連れ旅行に最適。大自然を生かしたアクティビティも多く、はしごしても楽しめる。おやつにはぜひ、新鮮な牛乳を使ったソフトクリームを。

<b>■ 1日遊べるテーマパーク</b>	
	<p><b>■那須ハイランドパーク【資】〈那須町〉★冬季は一部休園・休業</b></p> <p>40種以上のアトラクションがあり、那須の絶景を楽しむジェットコースターが人気。小さな子どもから楽しめるアトラクションも多数。愛犬と一緒に楽しめるアトラクションもあり、ドッグフレンドリーな環境も魅力。</p>
	<p><b>■那須どうぶつ王国【資】〈那須町〉★冬季は一部休園・休業</b></p> <p>広々とした園内は世界各地の環境が再現され、ここでしか出会えない動物も。猛禽類のパフォーマンスなどイベントも盛りだくさん。砂漠の天使ことスナネコなどのニュースターもいる。全天候型回廊があり、雨に濡れることなくベビーカーで楽しめるのも嬉しいポイント。</p>

■那須高原りんどう湖ファミリー牧場【資】〈那須町〉★冬季は一部休園・休業



小さな子どもでも楽しめる動物との触れ合い体験やアトラクションが多数。湖上を滑空するジップライン（小学3年生以上）もあり、大きなお子さんも楽しめる。牧場内で飼育されたジャージ種の牛乳を使った飲むヨーグルトも美味。

この資源が掲載されている既存街道

- ・とちぎ「食」の回廊：那須高原ミルク街道
- ・栃木県サイクリングロード：ナス1

■特化型アクティビティ

■NASU FARM VILLAGE 〈大田原市〉



見晴らしの良い那須の絶景を眺めつつのホーストレッキングは、小学生以上（身長120cm以上）から楽しめる。トレッキングはまだ難しい……という子どもに、馬と触れ合うホースセラピーや、スタッフが引く引き馬コースもある。

■NOZARU【資】〈那須町〉★冬季は一部休園・休業



「那須の森の空中アスレチック」をコンセプトにしているNOZARUは、那須の森の木々と地形を活かしたアクティビティでスリルを味わえる。子ザルコースは身長110cm以上、ノザルコースは身長130cm以上から体験できる。3歳以上から楽しめるアスレチック「キツネノボリ」も併設。

■那須サファリパーク【資】〈那須町〉



ライオン、トラ、キリン、カバ、ゾウなどの大迫力の動物がいるサファリをライオンバス、サファリカー（園内用レンタカー）、マイカーで楽しめる（ライオンバスの場合、所要時間約40～45分）。マイカーから下りずに楽しめるので、小さな子供連れでも楽しみやすい。

■那須バギーパーク〈那須町〉★冬季は一部休園・休業



四輪バギーは傾斜や沼地のあるコースをパワフルに走破でき、那須の自然を感じられるアクティビティ。ハンドル操作だけなので、初心者から運転できる。6歳以上からバギーに同乗可。身長130cm以上から楽しめるレーシングカートも。）

さらに栃木の地域資源を楽しみたいあなたには・・・

- ・なかがわ水遊園〈大田原市〉
- ・塩原温泉〈那須塩原市〉
- ・茶臼岳〈那須町〉★冬季は一部休園・休業
- ・那須温泉〈那須町〉
- ・殺生石〈那須町〉
- ・尚仁沢湧水〈塩谷町〉
- ・那須平成の森〈那須町〉
- ・八方ヶ原〈矢板市〉
- ・おしらじの滝〈矢板市〉

## ■おやつ



### ■那須のソフトクリーム【資】〈那須塩原市・那須町〉

牧場の新鮮な牛乳で作られたソフトクリームは、那須旅行中に1度は食べたい。千本松牧場や南ヶ丘牧場といった、動物と触れ合える牧場もあり、おやつからの流れでのんびりと遊ぶのもいいかも。

(お店の例) ソフトクリーム スタンド (GOOD NEWS 内) / 南ヶ丘牧場 / 森林ノ牧場 那須 / 千本松牧場

画像) イメージ

この資源が掲載されている既存街道  
・とちぎ「食」の回廊：那須高原ミルク街道

## ④宿泊 (ホテルの例)

那須エリアには数多くのホテルがあり、キッズルームや客室付露天風呂を備えた、子連れ旅行に嬉しい施設も。最近ではグランピング施設も増加中。



### ■ホテルエピナール那須【資】〈那須町〉

0～3歳児向けのベビールールや、幼児向けのキッズルームなど、子どもが喜ぶお部屋を備えたリゾートホテル。温泉大浴場や露天風呂、エステもあり、パパ・ママが楽しんでいる間に利用できる託児サービス「ぴよぴよルーム」も。



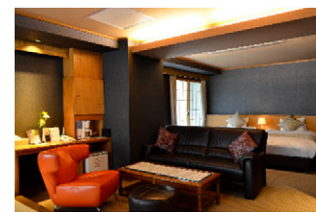
### ■ホテルサンバレー那須〈那須町〉

敷地内に9宿泊施設を備えたスパ&リゾート。露天風呂客室も、様々なスタイルで提供しており、小さな子ども連れでも安心して温泉を楽しめる。期間限定で温泉プールもある。



### ■那須グランピング〈那須町〉

ドーム型のテントでグランピングを体験できる施設が2023年4月にオープン。テントにはシャワーとトイレ、冷暖房が完備され、子どもでも安心して滞在できる。



### ■塩原大網 湯守田中屋〈那須塩原市〉

塩原温泉郷の中の大網温泉に位置しており、風呂付客室が充実していて、家族で名湯を楽しめる。



## (2) 2日目 (県南エリア)

### ①午前中

東北自動車道で県南エリア (佐野 SIC/佐野藤岡 IC) へ移動



### ②昼食

那須エリアからの帰り道、大人気の佐野ラーメンを食べに、ぜひ東北自動車道を途中下車してみてはいかが。

	<b>■佐野ラーメン【百】【資】〈佐野市〉</b>
	<p>青竹打ちで生まれるコシの強い縮れ麺と、すっきりとした醤油味のスープとの相性は抜群で、子どもから大人まで大好きな味。エリアには数多くの行列店がある他、東北自動車道の佐野サービスエリアで気軽に味わうこともできる。</p>
	<p>(お店の例) 青竹手打ラーメン 日向屋/麵屋 ようすけ/らーめん大金/佐野サービスエリア</p>
	<p>この資源が掲載されている既存街道 ・とちぎ「食」の回廊：足利佐野めんめん街道</p>
	<b>■じゃがいも入り焼きそば・ポテト入り焼きそば【百】〈栃木市・足利市ほか〉</b>
	<p>栃木市名物のじゃがいも入り焼きそばと、足利市名物のポテト入り焼きそば。一口大のゆでたじゃがいものホクホクとした食感が楽しいアクセントで、地元の人にとっては子どものころから親しむソウルフード。</p>
	<p>(お店の例) 大豆生田商店/大日茶屋</p>
	<p>画像出典) 栃木県「とちぎの百様」</p>
	<p>この資源が掲載されている既存街道 ・とちぎ「食」の回廊：足利佐野めんめん街道</p>

### ③観光スポット (2日目午後)

実は県南エリアには、ファミリーでの旅行に適したスポットが多く、帰り道も楽しめる。

	<b>■佐野プレミアム・アウトレット【資】〈佐野市〉</b>
	<p>約180店舗からなる佐野プレミアム・アウトレットには、遊具のあるプレイグラウンドや、レゴ®ストアのプレイコーナーなどの子どもが遊べるスポットも充実しており、ファミリーで滞在できる。</p>
	<p>この資源が掲載されている既存街道 ・とちぎ「食」の回廊：足利佐野めんめん街道 ・栃木県サイクリングロード：ワタラセ8 (ワタ8)</p>
	<b>■あしかがフラワーパーク【百】【資】〈足利市〉</b>
	<p>あしかがフラワーパークは年間を通じて様々な花が開花しており、いつでも楽しめる。冬季に開催されるイルミネーションは圧巻で、本物の花のように楽しめる藤棚など、注目のスポットが多数。イルミネーションのために延泊してもいいかも。</p>

画像出典) 栃木県「とちぎの百様」	
この資源が掲載されている既存街道	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・とちぎ「食」の回廊：足利佐野めんめん街道、とちぎ渡良瀬いちご・フルーツ街道</li> <li>・栃木県サイクリングロード：ワタラセ8（ワタ8）</li> <li>・とちぎいにしへの回廊：四季を彩る文化財～とちぎの絶景をゆく～</li> </ul>	
	<p><b>■果物狩り【資】〈栃木市ほか〉★ブルーベリー・桃：6月～8月、いちご：11月～5月</b></p> <p>県南エリアには、ぶどう狩りを楽しめる観光農園が多数あり、親子で楽しめる。いちご、桃、ブルーベリーなど季節により様々な果物狩りができる佐野観光農園アグリタウンもおすすめ。</p> <p>（ぶどう狩りを楽しめる観光農園）</p> <p>高科ぶどう園／川田ぶどう園／森田ぶどう園／盤峰園／等</p>
	この資源が掲載されている既存街道
	<p><b>■岩下の新生姜ミュージアム〈栃木市〉</b></p> <p>岩下の新生姜®をテーマにした展示やアトラクションで、ユニークな写真を撮れる。淡いピンクの色合いは女の子にウケるかも。イワシカちゃんのぬいぐるみや、人気キャラクターとのコラボグッズも。</p>
	この資源が掲載されている既存街道
	<p><b>■渡良瀬遊水地【百】〈栃木市・小山市・野木町〉</b></p> <p>広大なヨシ原を中心とした渡良瀬遊水地は、約1,000種の植物、約260種の鳥類、約1,700種の昆虫類（陸上・水中）、約50種の魚類<sup>6</sup>が生育・生息する「生きている自然の博物館」。2012年にはラムサール条約に登録された。学べて遊べるスポットで、子どもの自由研究のテーマにしてみてもは。</p> <p>画像出典) 栃木県「とちぎの百様」</p>
	この資源が掲載されている既存街道
<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木県サイクリングロード：ワタラセ8（ワタ8）</li> <li>・とちぎいにしへの回廊：特集 四季を彩る文化財～とちぎの絶景をゆく～</li> </ul>	

<p>さらに栃木の地域資源を楽しみたいあなたには・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・史跡 足利学校〈足利市〉</li> <li>・蔵の街栃木〈栃木市〉</li> <li>・太平山〈栃木市〉</li> <li>・イモフライ〈佐野市〉</li> <li>・野木のひまわり〈野木町〉★例年7月中旬から8月下旬が見頃</li> <li>・佐野厄除け大師〈佐野市〉</li> <li>・みかも山公園〈栃木市〉</li> </ul>
--

#### ④夕方

東北自動車道で帰路につく。

<sup>6</sup> 渡良瀬遊水地「渡良瀬遊水地の自然」(<https://watarase.or.jp/wild/>)



#### 4 #大人旅層観光スポット（日光→県東 1泊2日想定）



##### (1) 1日目（日光エリア）

###### ①午前中

東北自動車道で日光エリア（日光 IC/清滝 IC/今市 IC）へ移動



###### ②昼食

そば、ゆばなど、#大人旅層に人気の食がいっぱい。

	<p><b>■今市そば【資】〈日光市〉</b></p> <p>地元のそば粉を使い、地元の名水で打ったそばは、県内外にファンが。</p> <p>（お店の例）甜蕎屋 源平/三たてそば 長畑庵/野点庵/そば処 水無湧水庵/報徳庵</p> <p>画像) イメージ</p> <p>この資源が掲載されている既存街道 ・とちぎ「食」の回廊：日光例幣使そば街道</p>
	<p><b>■日光湯波【資】〈日光市〉</b></p> <p>日光「湯波」は、豆乳を煮詰めたときにできるうすい膜を二重にして引き上げる製法が特徴。懐石、麺類、スイーツなどの様々な形態を楽しめ、健康食品としても優秀。</p> <p>（お店の例）さかえや/龍頭之茶屋/三本松茶屋/カフェレストラン匠/旬菜蔵せんや/日光湯波処 平安/湯波こまち/日光ゆば遊膳/和み茶屋/さんフィールド/油源/全</p>

###### ③午後の観光スポット（日光エリア）

日光には、世界遺産や希少な建築、豊かな自然美など、何度でも通いたくなる唯一無二の魅力を持つ資源が集積。

<p><b>■世界遺産関係</b></p>	
	<p><b>■日光東照宮【百】【資】〈日光市〉</b></p> <p>徳川家康の遺言により建立された日光東照宮。江戸時代の技術を結集した豪華絢爛な社殿が特徴的であり、平成 11 年に世界遺産登録。各所で精巧で美しい彫刻を目の当たりにできる。</p> <p>この資源が掲載されている既存街道 ・とちぎいにしへの回廊：四 聖地日光へつづく道</p>
	<p><b>■日光山輪王寺【百】【資】〈日光市〉</b></p> <p>日光山は、766 年に勝道上人により開山され、鎌倉時代には関東の一大霊場として栄えた。数々のお堂や本坊、支院の全体を指して「日光山 輪王寺」と総称する。</p> <p>画像出典)「とちぎの百様」</p> <p>この資源が掲載されている既存街道 ・とちぎいにしへの回廊：四 聖地日光へつづく道</p>



### ■日光二荒山神社【百】【資】〈日光市〉

本社は日光市山内（東照宮の西側）、中宮は、中禅寺湖のほとり、奥宮は男体山の頂上にある。主祭神の「大己貴命（おこなむちのみこと）」は、縁結びのご利益でも人気。

画像出典)「とちぎの百様」

この資源が掲載されている既存街道

・とちぎいにしえの回廊：四 聖地日光へつづく道

## ■特色ある建築・自然散策



### ■イタリア大使館別荘記念公園【資】〈日光市〉

1997年まで歴代大使が使用。「本邸」と、副邸を整備した「国際避暑地歴史館」から成り、中禅寺湖の風景を堪能できるだけでなく、地元の日光杉を活用した、建物自体の市松模様のモダンな外観も特徴的。

この資源が掲載されている既存街道

・とちぎいにしえの回廊：四季を彩る文化財～とちぎの絶景をゆく～



### ■英国大使館別荘記念公園【資】〈日光市〉

旧英国大使館別荘を一般公開する形で、2016年に開園。美しい風景を満喫できる山荘にて、奥日光の国際避暑地としての歴史や英国文化についての展示が行われている。

この資源が掲載されている既存街道

・とちぎいにしえの回廊：四季を彩る文化財～とちぎの絶景をゆく～



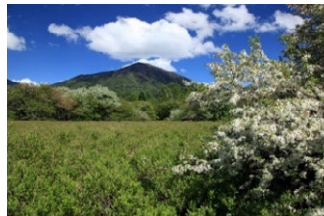
### ■日光田母沢御用邸記念公園【資】〈日光市〉

明治32年から昭和22年まで3代にわたる天皇・皇太子が利用した御用邸で、江戸・明治・大正と三時代の建築様式をもつ集合建築群。当時の建築様式や皇室文化を垣間見ることが出来る。四季により様々な表情を見せる庭園も見どころ。



### ■鬼怒楯岩大吊橋【資】〈日光市〉

鬼怒川の急流や緑豊かな山々を眺めることができる。周囲には縁結びで有名な「楯岩鬼怒姫神社」や「縁結びの鐘」などのパワースポットが集結。



### ■戦場ヶ原【百】【資】〈日光市〉

100種類以上の湿原性植物が生育する本州最大級の湿原。平成17年に「ラムサール条約湿地」に登録。自然散策が好きな#大人旅層にも。



### ■東武ワールドスクウェア【資】〈日光市〉

世界の建造物や世界遺産を25分の1スケールで再現した世界建築博物館で、手軽に国内・海外旅行気分が楽しめる。体力的にも時間的にも手軽に世界遺産を目の当たりにできるので、#大人旅層にうってつけ。

## ■お土産購入＋体験



### ■日光ろばたづけ鬼怒川店「浅漬け体験」【資】〈日光市〉

日光名物「たまり漬け」を製造する同店では、試食コーナーも充実しており、お土産選びもばっちり。プロが厳選した旬の野菜と漬け物醤油で、あなただけの「浅漬け」を作ってみては。



### ■片山酒造「酒造見学」【資】〈日光市〉

事前予約制の酒造見学では、明治 13 年の創業以来大切に受け継いでいる搾りの見学が可能。実際に絞りをしている時期であれば、搾りたての試飲も。日光連山から流れる水を使い、職人の手により丁寧に造られた至高の日本酒。

画像) イメージ

さらに栃木の地域資源を楽しみたいあなたには・・・

- ・華厳の滝 〈日光市〉
- ・鬼怒川温泉 〈日光市〉
- ・日光天然水のかき氷 〈日光市〉
- ・日光中禅寺湖畔 〈日光市〉
- ・わたらせ渓谷鐵道 〈日光市〉
- ・いろは坂 〈日光市〉
- ・男体山 〈日光市〉
- ・湯西川温泉 〈日光市〉
- ・日光東照宮百物揃千人武者行列 〈日光市〉 ★ 5 月 18 日
- ・竜頭の滝 〈日光市〉
- ・足尾銅山 〈日光市〉
- ・奥日光 〈日光市〉
- ・日光湯元温泉 〈日光市〉
- ・奥鬼怒温泉 〈日光市〉
- ・霧降高原 〈日光市〉
- ・龍王峡 〈日光市〉
- ・野岩鐵道 〈日光市〉
- ・日光白根山 〈日光市〉
- ・川治温泉 〈日光市〉

## ④宿泊（ホテルの例）

リゾート地としての歴史が古い日光エリアには、趣を感じられるホテルがたくさん。もちろん良質な温泉も楽しめる。



### ■日光金谷ホテル【資】〈日光市〉

明治 6 年創業、現存する日本最古のリゾートホテル。日本の建築美に西洋の家具や備品がとけ込み、クラシックホテルならではの雰囲気が漂う。



#### ■日光星の宿【資】〈日光市〉

日光名産の湯波料理と庭園が眺められる温泉が自慢の宿。日光東照宮までは徒歩圏内。



#### ■奥日光湯元温泉【資】〈日光市〉

788年に日光開山の祖「勝道上人」が発し、それ以来湯治場として長い間親しまれてきました。日光の奥座敷といわれ、日本で4番目に濃い硫黄温泉。国民保養温泉地第一号として、優れた温泉地として環境省により指定されており、全ての施設が温泉宿となっている。

(宿の例) ゆ宿 美や川／湯元板屋／湯守釜屋


## (2) 2日目 (県東エリア)

### ①午前中

国道 119 号経由で県東エリアへ移動

### ②昼食

レトロでモダンな雰囲気のある店舗を探してみたいかが。

	<p>■益子のカフェごはん〈益子町〉</p> <p>益子焼の器に映える、おしゃれなカフェごはんを楽しめる。 (お店の例) Cafe Novel / カフェ ましこびと / カフェ・ギャラリー 一作坊吃 / 壺々炉</p>
---	--

### ③観光スポット (2日目午後)

益子焼のメッカでの陶芸体験や、県内随一の農業エリアだからこその食体験が可能。

	<p>■陶芸体験【資】〈益子町〉</p> <p>益子焼の老舗窯元で、買い物や陶芸体験を楽しんでみては。 (陶芸体験ができる窯元) 陶芸の森 長谷川陶苑 / 益子焼陶芸体験教室 よこやま / 等</p>			
	<p>■益子のまち歩き (城内坂通り)【資】〈益子町〉</p> <p>益子駅から東に 500m 続くメインストリートでは、カフェやギャラリー、個性豊かな益子焼の販売店が軒を連ねる。</p>			
	<p>■真岡鐵道「SL もおか」号〈真岡市〉</p> <p>土日祝日に通年運行を行っているので、四季折々の風景が楽しめる。春であれば桜と菜の花の共演、冬は雪景色が見られることも。</p>			
	<p>■道の駅 もてぎ【資】〈茂木町〉</p> <p>県内最初の道の駅。特産品や農産物が販売されているほか、土曜、日曜、祝日には、真岡鐵道を走る SL を見ることもできる。</p> <p>画像出典)「とちぎの百様」</p> <table border="1"><tr><td>この資源が掲載されている既存街道</td></tr><tr><td>・ 栃木県サイクリングロード：鬼怒川・八溝サイクルルート (おにハチ)</td></tr><tr><td>・ 関東ふれあいの道：栃木 20 風薫る山里のみち</td></tr></table>	この資源が掲載されている既存街道	・ 栃木県サイクリングロード：鬼怒川・八溝サイクルルート (おにハチ)	・ 関東ふれあいの道：栃木 20 風薫る山里のみち
この資源が掲載されている既存街道				
・ 栃木県サイクリングロード：鬼怒川・八溝サイクルルート (おにハチ)				
・ 関東ふれあいの道：栃木 20 風薫る山里のみち				



■道の駅ましこ【資】〈益子町〉

益子の土地で育った新鮮な農産物や加工品、工芸品などの物産を販売。建物は、「JIA 日本建築大賞 2017」の大賞を受賞。

この資源が掲載されている既存街道

・ 栃木県サイクリングロード：鬼怒川・八溝サイクルルート（おにハチ）



■いちご狩り【資】〈真岡市・益子町ほか〉★11月～5月頃がシーズン

栃木県の中でもいちごの生産量が最も多い県東エリア。とちおとめをはじめ、様々ないちごを食べ比べてみては。

シーズンオフには他の果物狩りを実施しているところも。

(いちご狩りを楽しめる観光農園)

MASHIKO STRAWBERRY FARM／JA はが野益子観光いちご団地／井頭観光いちご園／等

この資源が掲載されている既存街道

・ とちぎ「食」の回廊：いい芳賀いちご夢街道



■市貝町芝ざくら公園【百】〈市貝町〉★例年4月中旬から5月上旬が見頃

4月上旬～下旬頃まで「芝ざくらまつり」を開催。シーズンにはカラフルな芝ざくらが斜面を彩る。時期が合えばぜひ訪れたい。

画像出典)「とちぎの百様」

この資源が掲載されている既存街道

・ 栃木県サイクリングロード：鬼怒川・八溝サイクルルート（おにハチ）

さらに栃木の地域資源を楽しみたいあなたには・・・

- ・ モビリティリゾートもてぎ〈茂木町〉
- ・ 茂木のゆず〈茂木町〉★11月～1月頃がシーズン
- ・ 延生地蔵尊〈芳賀町〉
- ・ 高田山専修寺〈真岡市〉
- ・ 般若寺跡〈芳賀町〉

④夕方

東北自動車道で帰路につく。



## 第6章 栃木県内各種街道の整理と今後の方向性等





## 第6章 栃木県内各種街道の整理と今後の方向性等

### 1 栃木県内各種街道の概要

栃木県内の地域資源をつないだ主な街道として、「とちぎいにしえの回廊」「関東ふれあいの道（首都圏自然歩道）」「とちぎ食の回廊（食の街道）」「栃木県サイクリングルート」「日本風景街道」の5つ（以下、「既存街道」という。）が存在する。

これらの既存街道は、網羅している地域資源、周遊コース、特徴等がそれぞれ異なっており、その概要は図表 6-1-1 の通りである。

図表 6-1-1 既存街道の概要

街道名称	網羅する地域資源の分野	コース数	解説
とちぎいにしえの回廊	「文化遺産」特化型	7テーマ 17コース	・栃木県内の「文化遺産」を7つのテーマに沿って幅広く網羅 ・計17のコースを回ることで、 <b>栃木県の歴史・文化</b> を体系的に知ることができる
関東ふれあいの道 (首都圏自然歩道)	寺社、文化遺産、自然・景観等	36コース	・各コース起終点まで公共交通機関で移動し、徒歩で踏破できる10km前後のコース ・計36コースに計186地域資源と、コース数・地域資源数が非常に多い
とちぎ食の回廊 (食の街道)	「食」の店舗と周辺の観光地等	10コース	・栃木県内の「食」の10のジャンルを幅広く網羅 ・主なジャンルは「餃子」「ラーメン」「そば」「いちご」「ミルク」「鮎」「かんぴょう」など
栃木県サイクリング ルート	自然・景観、文化遺産、食等	4コース	・「サイクルツーリズム」専用街道 ・網羅する地域資源は、分野を問わず、幅広い
日本風景街道(※)	日光の文化遺産、自然・景観等	1コース	・日光エリアの有名な観光スポット(日光東照宮、華厳の滝、中禅寺湖等)を網羅

(※) 日本風景街道は、日光エリアの有名な観光スポットを巡る1コースのみのため、以降の議論の対象から除外

「とちぎいにしえの回廊」と「関東ふれあいのみち（首都圏自然歩道）」は、いずれも文化遺産や史跡等を多く含むという点で似通っているが、細部にはそれぞれの特色を有している。

前者は、栃木県の歴史や文化に興味・愛着があり、テーマに沿って体系的に知りたいと考えている層が主な利用者層であると考えられる。コース全長は、短いものでも数十km、長いものは150kmにも及ぶため、移動手段はほぼ自家用自動車やレンタカーに限定され、自動車で長距離を移動しながら、終日又は宿泊を伴いつつ、ゆっくり見て回るような利用者像がイメージできる。

後者は、コースの起終点まで公共交通機関で移動し、半日程度で周遊可能な10km前後の短いコースであることから、土日などの短い休みに、比較的近場から公共交通機関を利用して、日帰りで訪れるような層が主な利用者層と考えられる。また、コース数が栃木県内で計36コースと非常に多く、県内の全コースを踏破すると認定証が交付される「コース踏破認定制度」が存在するため、ウォーキングや散策を兼ねて、全コース制覇に向けて、ちょっとした休みを利用してリピートするような利用者像がイメージできる。

「とちぎ食の回廊（食の街道）」は、コースとして設定された10のジャンルのいずれかの食べ物が好きで、現地に赴いてまでそれを食べたいと考えている層が主な利用者層と考えられる。た

だし、本街道は、周辺の観光スポット等も幅広く網羅しており、必ずしも食だけにジャンルを限定したものではない。

「栃木県サイクリングルート」は、専用自転車（ロードレーサー）を所有し、長距離のサイクリングを趣味とするサイクリストを対象を限定した「サイクルツーリズム」専用街道である。本街道は、移動手段を自転車に限定した点に特色があり、網羅する地域資源の分野は様々である。

なお、それぞれの既存街道の詳細については、以下のホームページをご参照いただきたい。

「とちぎいしにえの回廊」

<https://www.inishie.tochigi.jp/>

「関東ふれあいの道（首都圏自然歩道）」

<https://www.env.go.jp/nature/nationalparks/pick-up/long-trail/kanto/>

「とちぎ食の回廊（食の街道）」

[https://www.agrinet.pref.tochigi.lg.jp/tochigi\\_event/event.cgi](https://www.agrinet.pref.tochigi.lg.jp/tochigi_event/event.cgi)

「栃木県サイクリングルート」

<https://www.tochigiji.or.jp/cycletourism/>

「日本風景街道」

<https://www.mlit.go.jp/road/sisaku/fukeikaidou/index.html>

## 2 「おすすめ観光スポット」との対比等から見てきた既存街道の課題

### (1) 「おすすめ観光スポット」と既存街道の対比

「おすすめ観光スポット」は、網羅性と妥当性を有する3つのターゲット層（#女子旅、#家族旅、#大人旅）を設定するとともに、情報の発信と循環に寄与する地域資源、旅行者による評価が高い地域資源等をつなぐことにより、多くの人に受け入れられやすい「入口の広さ」と多くの人から支持される「高い満足度」を実現している点に特徴がある。

一方、既存街道は、旅行者の嗜好や移動手段によるグルーピングがなされており、街道ごとに想定するターゲット層が明確に異なっている。地域資源は、文化的価値を有する文化遺産や、地域住民にとっての誇りとなる史跡、自然景観等を中心に選定されており、小規模な地域密着型の地域資源も多く含まれている。（既存街道が網羅している主な地域資源は巻末の参考資料3参照）これらの対比をまとめたものが、以下の図表 6-2-1 である。

図表 6-2-1 「おすすめ観光スポット」と既存街道の対比

	「おすすめ観光スポット」	既存街道
ターゲット	<ul style="list-style-type: none"> <li>旅行者の属性や旅行スタイルによってグルーピング                             <ul style="list-style-type: none"> <li>「女子旅」「家族旅」「大人旅」の3つ</li> </ul> </li> <li>ターゲットが幅広い方を含む                             <ul style="list-style-type: none"> <li>網羅性・妥当性を検証した上でターゲットを設定しており、多くの人に刺さる</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>旅行者の嗜好や移動手段によってグルーピング                             <ul style="list-style-type: none"> <li>「栃木県の歴史・文化」「食べ物」「サイクリング」「徒歩」など</li> </ul> </li> <li>ターゲットが限定的                             <ul style="list-style-type: none"> <li>強い郷土愛を持つ層、特定ジャンルの食べ物が好きな層、サイクリスト等、市場規模が限られる</li> </ul> </li> </ul>
地域資源	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報の発信と循環、旅行者自身のリピーター化等に寄与しやすい地域資源を、自然・景観や文化遺産から、アミューズメント施設、体験型、グルメ、ショッピングまで、あらゆる分野からバランス良く選定</li> <li>旅行者目線による評価が高いものから選定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化遺産をつないだ街道、食をテーマとした街道など、街道ごとに設定されたテーマに沿った地域資源を選定                             <ul style="list-style-type: none"> <li>※「サイクリングルート」は地域資源に特定のカラーは存在しない</li> </ul> </li> <li>旅行者目線で選定された地域資源は少ない印象</li> </ul>
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>旅行者の嗜好等を問わず、多くの人に支持されやすい</li> <li>旅行者にとっての満足度・評価が高い地域資源が多数</li> <li>多品種の料理が提供される「コース料理型」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>旅行者の嗜好等によって、適・不適、好き・嫌いが明確に分かれる</li> <li>栃木県に対する深い愛着を前提とした地域密着型の地域資源が多数</li> <li>特定のメニューに特化した「専門店型」</li> </ul>

### (2) 「おすすめ観光スポット」との対比等から見てきた既存街道の課題

「おすすめ観光スポット」と既存街道を対比することによって、既存街道における以下の課題が見えてきた。

#### ①課題1：「地域資源そのものの魅力度」

複数の地域資源をつないだ街道の魅力度は、街道を構成するメインコンテンツである地域資源そのものの魅力度に大きく左右される。従って、以前から存在する地域資源をそのままの形で活用するだけでなく、地域資源の新たな魅力創出、高付加価値化、プロモーション手法の見直し等により、地域資源そのものの魅力度向上の取組を進めていく必要がある。

街道でつなぐ以前に、地域資源そのものの魅力度向上を図ることが、第一義的に取り組むべき前提事項であるともいえる。

しかしながら、本件は、地域資源を「つなぐ」ことによる地域振興に関する調査研究であり、「つなぐ」ことが本調査研究の主眼である。地域資源そのものの魅力度向上策の検討は、本調査研究の趣旨から逸脱するため、議論の対象からは除外する。

## ②課題2：「地域資源のつなぎ方」

前述のとおり、既存街道は、「文化遺産を巡る街道」（とちぎいにしえの回廊）や「食を楽しむ街道」（とちぎ食の回廊（食の街道））などのように、特定のテーマに沿って街道を設定している点に特色がある。特定のテーマで地域資源をつなぐことによって、つながれた街道にコンセプトが生まれ、そのコンセプトに興味・関心を持つ層に対する訴求力となる。例えば、単体で存在している文化遺産を特定の歴史的背景等でつなぎ、「文化遺産を巡る街道」と題することで、文化遺産に興味・関心を持つ層に対して強い訴求力を有することとなる。

一方、文化遺産のみをつなぐことによる弊害としては、文化遺産に興味・関心がない層を排除してしまう可能性が考えられる。文化遺産のみをつないだ街道は、文化遺産に興味・関心がない層の目には魅力的に映りにくい。また、コース近隣に文化遺産以外の分野の魅力的な地域資源があったとしても、コースに組み込まれていないため、看過してしまう可能性がある。

つまり、地域資源を「文化遺産」などのような特定のテーマに沿ってつなぐことによって、「終日、文化遺産のみを周遊することに満足度を感じる」ヘビーユーザー層に利用者が限定され、例えば「主にテーマパークを楽しみながら、近隣に文化遺産があればちょっと足を運んでみたい」などのようなライトユーザー層が排除される結果となっている可能性がある。

地域資源への訪問者数を拡大し、地域資源に対する注目度を向上させるためには、ライトユーザー層を取り込むことでユーザー層の入口の幅を広げつつ、ユーザー自身が自らの興味・関心の度合い等に応じて、様々な分野の地域資源の中から自由に選択して周遊するような仕組みを検討する必要がある。

そこで、本調査研究では、地域資源への訪問者数を拡大し、地域資源に対する注目度を向上させるための方策の一つとして、以下の仮説1を設定した。

仮説1 「旅行者を惹きつける魅力を有する高評価の地域資源と、栃木県が自慢したい『とちぎの百様』などの地域資源を、ユーザー自身が自由に組み合わせて周遊できる仕組みを整備することで、後者の地域資源への訪問者数を拡大し、注目度を向上させることができるのではないか。」

### ③課題3：「各街道の縦割り管理」

既存街道は、各街道が所管課ごとに縦割りで管理されており、各街道のホームページも個別に存在している。既存街道を一体的にPRするような仕組みが存在しないため、街道間のユーザーの流動性が低い。

地域資源への訪問者数を拡大させるためには、例えば「A街道を周遊し終えた人に、B街道の周遊をお勧めする」など、1人のユーザーが複数の街道を順番に周遊することで栃木県の魅力を多角的に感じてもらうような、街道間のユーザー流動性を向上させるための取組が必要である。

そこで、本調査研究では、街道間のユーザー流動性向上のための方策の一つとして、以下の仮説2を設定した。

仮説2「多くの人に受け入れられやすい「入口の広さ」と多くの人から支持される「高い満足度」を有する「おすすめ観光スポット」を入口として、そこから既存街道にユーザーを誘導すべきではないか。また、同時に既存街道間のユーザーの往来も促すため、全ての街道を束ねて、栃木県のホームページ等で一体的にPRすることが必要ではないか。」

### 3 各種街道の位置付け

#### (1) 「おすすめ観光スポット」

前述のとおり、「おすすめ観光スポット」は、「入口の広さ」と「高い満足度」を実現していることから、最初に多くの人に周遊していただきたい地域資源群である。

栃木県の魅力的な地域資源に触れた経験が少ないビギナー層には、まずは栃木県の地域資源の豊かな魅力に「気付いてもらう」必要があり、そのためには、その魅力がストレートに伝わるような、旅行者による評価が高い地域資源を選定することが効果的である。栃木県の地域資源の魅力に気付いたら、その次の段階として、栃木県の地域資源の魅力を SNS や口コミ等で情報発信してもらうこと、又は、自身にリピーターになってもらうことを期待したいところである。

それらの実現に寄与する可能性が高いのが「おすすめ観光スポット」であり、「おすすめ観光スポット」を最初に周遊すべき地域資源群として位置付けたうえで、そこから既存街道へつないでいくような戦略が求められる。

#### (2) 既存街道

既存街道は、特定のテーマに沿って設定されており、各街道が訴求力を発揮するターゲット層が明確に定められている。例えば、「とちぎいにしえの回廊」であれば栃木県の歴史や文化に興味・関心を持つ層、「栃木県サイクリングルート」であればサイクリスト層などである。従って、既存街道は、各街道が想定しているターゲット層に対してピンポイントでアプローチすることが効果的であり、ポイントを絞らない普遍的アプローチには適していないと考えられる。

また、既存街道が網羅する地域資源は、主に文化的価値を有するものから選定されており、遠方からの旅行者の訪問動機にはなりにくい小規模な地域密着型の地域資源も多数含まれている。そのため、ビギナー層が最初に既存街道から周遊した場合、栃木県の地域資源に対する期待値の剥落等につながる懸念がある。

これらのことから、既存街道については、各街道が想定するターゲット層に対してピンポイントで案内する、又は、最初に「おすすめ観光スポット」を周遊した結果、栃木県の地域資源の豊かな魅力に気づき、ちょっと違った視点での再周遊等を希望する人に案内する『スペシャル街道』と位置付ける。

図表 6-3-1 既存街道の案内イメージ

とちぎいにしえの回廊 関東ふれあいの道	栃木県の歴史や文化に興味・関心を持つ層に案内する「スペシャル街道」 ※「関東ふれあいの道」は、ウォーキング・散策等を好む層への案内も効果的
とちぎ食の回廊	コース設定された食べ物のいずれかが好きな層に案内する「スペシャル街道」
栃木県サイクリングルート	サイクリスト層に案内する「スペシャル街道」

#### 4 今後の取組の方向性

既存街道の課題から設定した2つの仮説等に対する今後の取組の方向性を以下に示す。

##### (1) 仮説1に対する取組の方向性

まず、仮説1については、「おすすめ観光スポット」に「とちぎの百様」など栃木県の地域資源をプラスした新たな街道として「(仮称) 栃木〇〇旅 おすすめ観光スポット+ワン」(「〇〇」には、ターゲットに応じて「女子」「家族」「大人」のいずれかが入る)を作成することにより、①多様なユーザーニーズの充足、②地域資源への注目度向上、③既存街道への橋渡しにつなげる。

「(仮称) 栃木〇〇旅 おすすめ観光スポット+ワン」は、旅行者からの評価が高い地域資源をつないだ「おすすめ観光スポット」に、栃木県が自慢したい地域資源である「とちぎの百様」等を組み込み、旅行者自身が選択・周遊することで、これまではわざわざ行くことはなかった場所へ足を向けさせ、観光を楽しみながら、栃木県の歴史や文化等にも興味・関心を持つきっかけづくりを担うものである。(「とちぎの百様」は巻末の参考資料2参照)

これにより、観光スポットをまわりつつ文化遺産も見てみたいというライトユーザー層の取り込みや、観光途中に様々な地域資源の情報を得られることによる訪問者数の増加、従来「光が当たらなかった」地域資源への注目度アップ、地域資源への訪問をきっかけに特定のテーマに興味を持った方がそのテーマに沿った既存街道を巡るなどの効果が期待できる。

##### (参考)

仮説1 「旅行者を惹きつける魅力を有する高評価の地域資源と、栃木県が自慢したい『とちぎの百様』などの地域資源を、ユーザー自身が自由に組み合わせて周遊できる仕組みを整備することで、後者の地域資源への訪問者数を拡大し、注目度を向上させることができるのではないか。」

##### (2) 仮説2に対する取組の方向性

次に仮説2については、栃木県ホームページに「(仮称) 栃木〇〇旅 おすすめ観光スポット+ワン」を掲載し、そこから旅行者の興味・関心に応じて既存街道に誘導する仕組みを構築することにより、「(仮称) 栃木〇〇旅 おすすめ観光スポット+ワン」はもとより、既存街道の利用を促す。

##### (参考)

仮説2 「多くの人に受け入れられやすい「入口の広さ」と多くの人から支持される「高い満足度」を有する「おすすめ観光スポット」を入口として、そこから既存街道にユーザーを誘導すべきではないか。また、同時に既存街道間のユーザーの往来も促すため、全



ての街道を束ねて、栃木県のホームページ等で一体的にPRすることが必要ではないか。」

### (3) その他の取組の方向性

本調査研究では、国内観光客をターゲットとしてきたが、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、観光による地域振興を考える上で外国人観光客の誘客も重要になっている。栃木県が外国人観光客に選ばれるため、まずは、外国人観光が滞在中にストレスフリーで過ごせる環境整備が必要である。

例えば、WiFi環境の整備、キャッシュレス対応やQRコードの読み取りによる多言語対応の解説などが考えられる。

また、受入環境整備に加え、より関心をもってもらえるような工夫が必要であり、昨今のデジタル技術の進展等も踏まえながら、新たな取組を引き続き検討していく必要がある。

## 調査研究委員会名簿



## 「地域資源をつなぐことによる地域振興に関する調査研究」

### 委員会名簿

委員長	大森 宣暁	宇都宮大学 地域デザイン科学部 社会基盤デザイン学科 教授
委員	遠藤 百合子	合同会社 Walk Works 業務執行社員
	金子 瞬	宇都宮大学 大学院 地域創生科学研究科 社会デザイン科学専攻 土木工学プログラム 博士前期課程 2年
	斉藤 祐貴	株式会社 JTB 宇都宮支店 観光開発プロデューサー
	柴 美幸	株式会社サシバの里いちかい 前支配人
	鶴岡 学	野木町 ICT 地域活性プロジェクト 代表
	小林 宣夫	栃木県 総合政策部 次長 兼 総合政策課長
	廣澤 英治	一般財団法人地方自治研究機構 常務理事
事務局	大貫 大輔	栃木県 総合政策課 政策企画監
	鈴木 悠子	栃木県 総合政策課 政策企画・地方創生担当 副主幹
	秦 俊太郎	栃木県 総合政策課 政策企画・地方創生担当 主査
	今村 真二	一般財団法人地方自治研究機構 主任研究員
	廣田 真美	一般財団法人地方自治研究機構 研究員
基礎調査機関	関 恵子	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 上席主任研究員
	前河 一華	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 副主任研究員
	片平 春樹	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 研究員

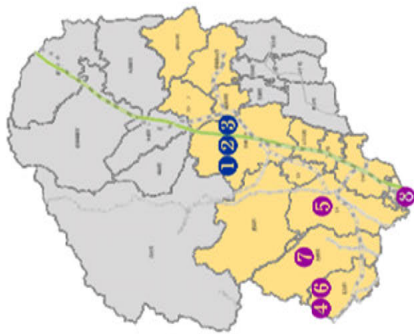
(順不同、敬称略)



## 資料編



#女子旅



<p><b>1</b> 大谷石地下採掘場跡 【宇都宮市】</p>	<p><b>2</b> 蔵の街のレトロカフェ 【栃木市】</p>	<p><b>3</b> あしががフラワーパーク 【足利市】</p>	<p><b>4</b> 蔵の街のレトロカフェ 【足利市】</p>	<p><b>5</b> 蔵の街のレトロカフェ 【足利市】</p>	<p><b>6</b> 蔵の街のレトロカフェ 【足利市】</p>	<p><b>7</b> 蔵の街のレトロカフェ 【足利市】</p>	<p><b>8</b> 蔵の街のレトロカフェ 【足利市】</p>
<p><b>9</b> 宇都宮餃子 【宇都宮市】</p>	<p><b>10</b> いちごスイーツ 【宇都宮市ほか】</p>	<p><b>11</b> 宇都宮焼きそば 【宇都宮市】</p>	<p><b>12</b> 蔵の街のカフェごはん 【足利市】</p>	<p><b>13</b> 足利のカフェごはん 【足利市】</p>	<p><b>14</b> ソースカツ丼 【足利市】</p>	<p><b>15</b> いもフライ 【佐野市】</p>	<p><b>16</b> ソースカツ丼 【足利市】</p>
<p><b>17</b> 大谷石地下採掘場跡 【宇都宮市】</p>	<p><b>18</b> 若竹の杜 若山農場 【宇都宮市】</p>	<p><b>19</b> カトリック松が峰教会 【宇都宮市】</p>	<p><b>20</b> 足利織姫神社 【足利市】</p>	<p><b>21</b> 佐野プレミアム・アウトレット 【佐野市】</p>	<p><b>22</b> 野木町煉瓦窯 【野木町】</p>	<p><b>23</b> 蔵の街のレトロカフェ 【足利市】</p>	<p><b>24</b> 蔵の街のレトロカフェ 【足利市】</p>

さらに楽しみたいあなたに...

【見る】

- ・ 史跡 足利学校
- ・ ろまんちっく村
- ・ とちぎわんぱく公園・おもちゃ博物館
- ・ 太平山
- ・ 野木のひまわり
- ・ 温泉トラファグ
- ・ 佐野厄除け大師
- ・ 宇都宮二荒山神社
- ・ 鹿沼彫刻屋台まつり
- ・ 喜連川温泉
- ・ 高根沢町元気あつがむら
- ・ 下野薬師寺跡

【食べる】

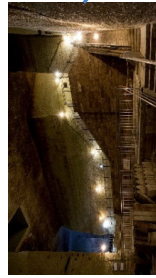
- ・ 佐野ラーメン
- ・ レモン牛乳
- ・ ジャガイモ入り焼きそば
- ・ 宇都宮のカクテル
- ・ 耳うどん

7 いちごスイーツ、蔵の街のレトロカフェ、足利のカフェごはんの画像はイメージ



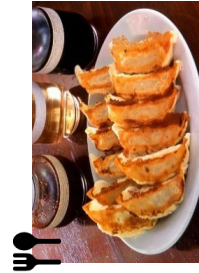
#女子旅 DAY1  
～ 県央エリア～

「おすすめ観光スポット」



▲ 大谷石地下採掘場跡  
宇都宮市大谷町909

▲ カトリック松が峰教会  
宇都宮市松が峰1丁目1-5

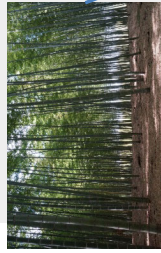
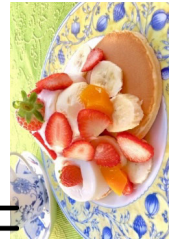


▲ 宇都宮餃子  
宇都宮市内

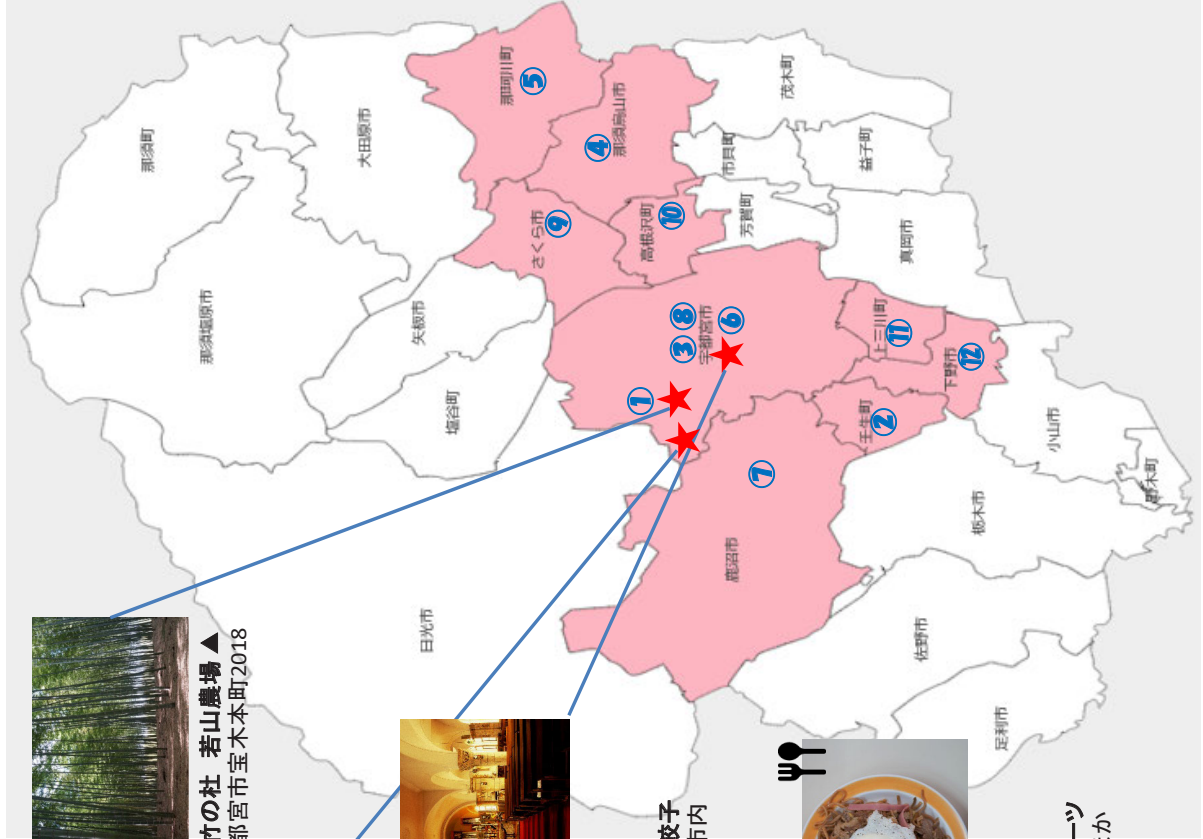


▲ いちごスイーツ  
宇都宮市ほか

▲ 宇都宮焼きそば  
宇都宮市内



▲ 若竹の社 若山農場  
宇都宮市宝木本町2018



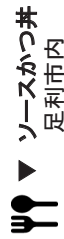
「プラスワンスポット」

更にとちぎの豊かな魅力に触れてみたいあなたには…

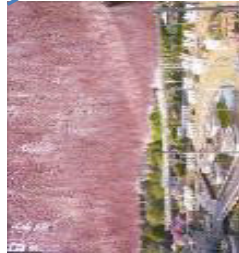
- ①ろまんちっく村  
宇都宮市新里町丙254番地
- ②とちぎわんぱく公園・おもちゃ博物館  
壬生町国谷2273
- ③レモン牛乳  
宇都宮市ほか
- ④那須烏山の山あげ祭り  
那須烏山市内
- ⑤温泉トララフグ  
那珂川町内
- ⑥宇都宮二荒山神社  
宇都宮市馬場通り1丁目1-1
- ⑦鹿沼彫刻屋台まつり  
鹿沼市内
- ⑧宇都宮のカケテル  
宇都宮市内
- ⑨喜連川温泉  
さくら市内
- ⑩高根沢町元気あぶがむら  
高根沢町上柏崎588-1
- ⑪日産栃木工場  
上三川町上蒲生2500
- ⑫下野薬師寺跡  
下野市薬師寺1636

## #女子旅 DAY2 ～ 県南エリア～

### 「おすすめ観光スポット」



▼ ソースかつ丼  
足利市内



▲ あしかがフラワーパーク  
足利市迫間町607



▼ 足利織姫神社  
足利市西宮町3889



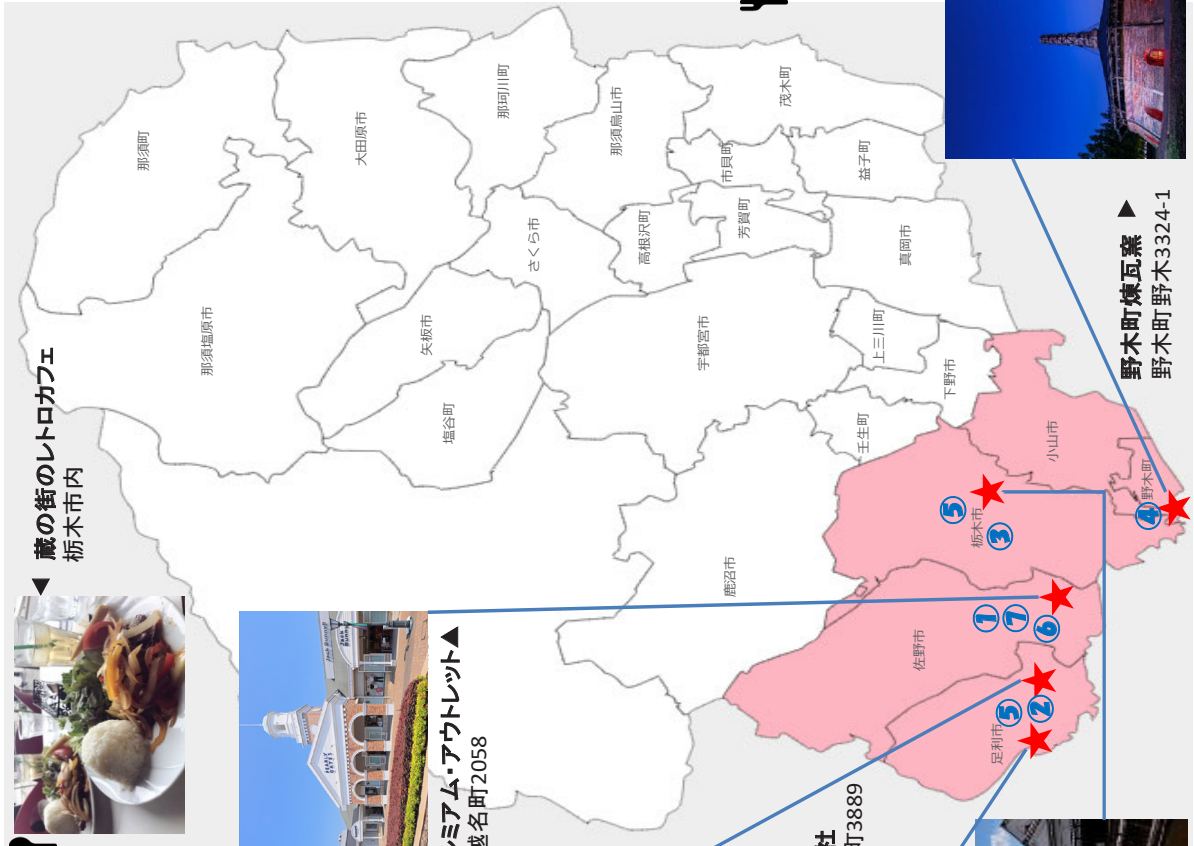
▲ 蔵の街並み  
栃木市  
蔵の街大通り



▼ 蔵の街のレトロカフェ  
栃木市内



▲ 佐野プレミアム・アウトレット  
佐野市越名町2058



### 「プラスワンスポット」

更にとちぎの豊かな魅力に  
触れてみたいあなたには…

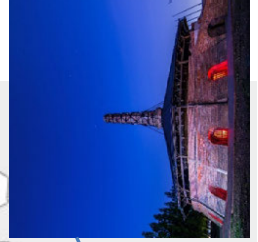
- ① 佐野ラーメン  
佐野市内
- ② 史跡 足利学校  
足利市昌平町2338
- ③ 太平山  
栃木市内
- ④ 野木のひまわり  
野木町内
- ⑤ じゃがいも入り焼きそば・  
ポテト入り焼きそば  
栃木市、足利市ほか
- ⑥ 佐野厄除け大師  
佐野市春日岡山2233
- ⑦ 耳うどん  
佐野市内



▼ いもフライ  
佐野市内



▲ 足利のカフェごはん  
足利市内



▲ 野木町煉瓦窯  
野木町野木3324-1





## #家族旅 DAY2

### ～ 県南エリア ～

#### 「おすすめ観光スポット」



▲ 佐野ラーメン  
佐野市内



▲ 佐野プレミアム・アウトレット  
佐野市越名町2058



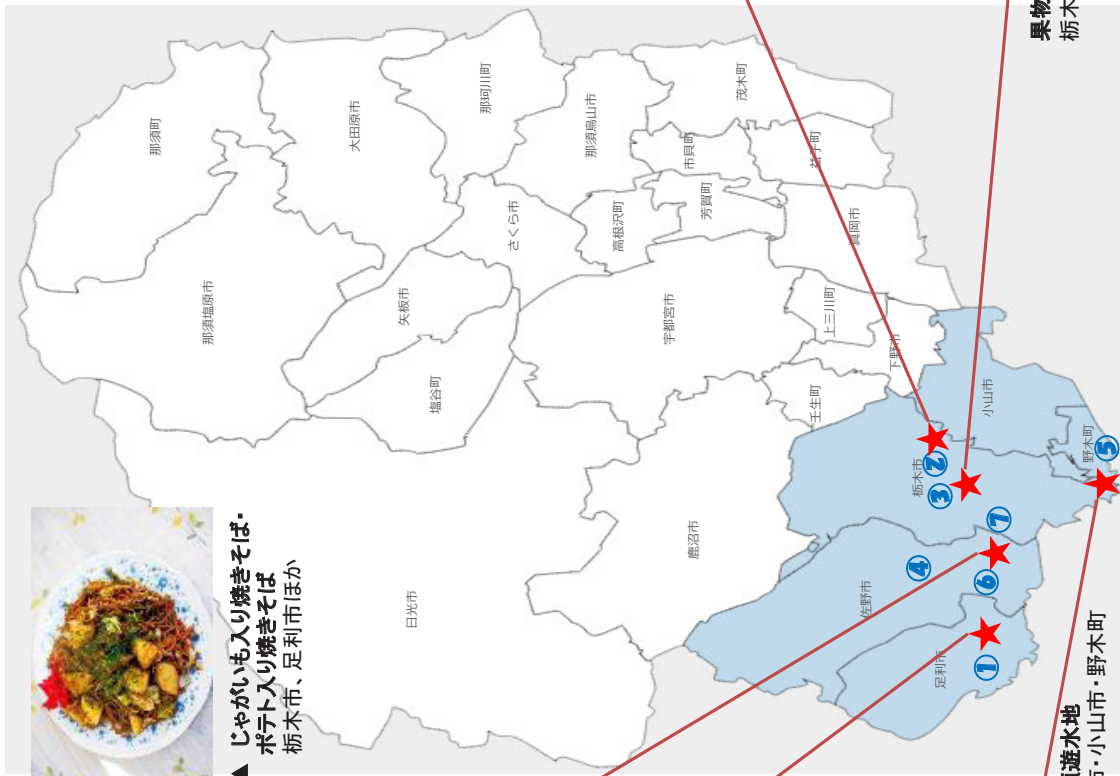
▲ あしががフラワーパーク  
足利市迫間町607



▲ 渡良瀬遊水地  
栃木市・小山市・野木町



▲ じゃがいも入り焼きそば・  
ポテト入り焼きそば  
栃木市、足利市ほか



#### 「プラスワンスポット」

更にとちぎの豊かな魅力に  
触れてみたいあなたは…

- ① 史跡 足利学校  
足利市昌平町2338
- ② 蔵の街栃木  
栃木市蔵の街大通り
- ③ 太平山  
栃木市内
- ④ イモフライ  
佐野市内
- ⑤ 野木のひまわり  
野木町内
- ⑥ 佐野匠除け大師  
佐野市春日岡山2233
- ⑦ みかも山公園  
栃木市岩舟町下津原1747-1



▲ 岩下の新生姜ミュージアム  
栃木市本町1-25



▲ 果物狩り  
栃木市ほか

#大人旅<sup>9</sup> パターン1

#大人旅



Day 1

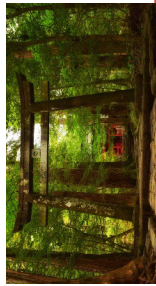
① 世界遺産日光の社寺 【日光市】		⑥ 戦場ヶ原 【日光市】		⑨ いちご狩り 【真岡市・益子町ほか】	
② イタリア大使館別荘記念公園 【日光市】		⑦ 東武ワールドスクウェア 【日光市】		⑩ 市貝町芝ざくら公園 【市貝町】	
③ 英国大使館別荘記念公園 【日光市】		⑧ お土産購入＋体験 【日光市】		さらに楽しみたいあなたに...	
④ 鬼怒橋岩大吊橋 【日光市】		⑪ 今市そば 【日光市】		<b>【見る】</b> ・ 華厳の滝 ・ ツインリングもてぎ ・ 鬼怒川温泉 ・ 日光中禅寺湖畔 ・ わたらせ渓谷鉄道 ・ いろは坂 ・ 男体山 ・ 湯西川温泉 ・ 竜頭の滝 ・ 足尾銅山 <b>【食べる】</b> ・ 日光天然水のかき氷 ・ 茂木のゆず	
⑤ 日光湯波 【日光市】		⑫ 益子のカフェごはん 【益子町】		⑬ 陶芸体験 【益子町】	
		⑬ 真岡鉄道「SLもおか」号 【真岡市】		⑭ 道の駅もてぎ／道の駅まじこ 【茂木町・益子町】	

<sup>9</sup> 今市そば、日光ろぼたづけ鬼怒川店「浅漬け体験」、片山酒造「酒造見学」の画像はイメージ

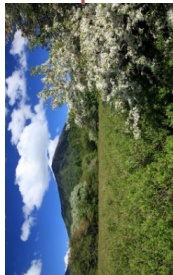
#大人旅 パターン2 (1日目)

#大人旅 DAY1  
～日光エリア～

「おすすめ観光スポット」



▲ 日光二荒山神社  
日光市山内2307



▲ 英国大使館  
別荘記念公園  
日光市中宮祠  
2482

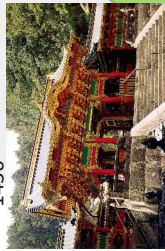


▲ イタリア大使館  
別荘記念公園  
日光市中宮祠  
2482

▼ 日光田母沢御用邸記念公園  
日光市本町8-27

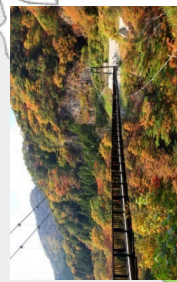


▲ 鬼怒橋岩大吊橋  
日光市鬼怒川温泉大原  
1436



▲ 日光山輪王寺  
日光市山内2300

▲ 戦場ヶ原  
日光市中宮祠



▲ 東武ワールドスクウェア  
日光市鬼怒川温泉大原209-1



▲ 日光ろばたづけ鬼怒川店  
「浅漬け体験」  
日光市栗原430-1



▲ 片山酒造「酒造見学」  
日光市瀬川1446-2  
（益子町）



▲ 今市そば  
日光市内



▲ 日光湯波  
日光市内  
（野木町）

「プラスワンスポット」

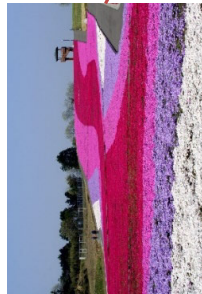
更にとちぎの豊かな魅力に  
触れてみたいあなたには…

- ① 葦薙の滝 日光市中宮祠
- ② 鬼怒川温泉 日光市鬼怒川温泉
- ③ 日光天然水のかき水 日光市内
- ④ 日光中禅寺湖畔 日光市中宮祠
- ⑤ わたらせ渓谷鐵道(間藤駅) 日光市足尾町下間藤2
- ⑥ いろは坂 日光市中宮祠
- ⑦ 男体山 日光市中宮祠
- ⑧ 湯西川温泉 日光市湯西川
- ⑨ 日光東照宮百物揃千人武者行列 日光市山内2301
- ⑩ 竜頭の滝 日光市中宮祠
- ⑪ 足尾銅山 日光市足尾町通洞9-2
- ⑫ 奥日光 日光市中宮祠
- ⑬ 日光湯元温泉 日光市湯元
- ⑭ 奥鬼怒温泉 日光市川俣
- ⑮ 霧降高原 日光市所野
- ⑯ 龍王峽 日光市藤原1357
- ⑰ 野岩鐵道(新藤原駅) 日光市藤原399-28
- ⑱ 日光白根山 日光市内
- ⑲ 川治温泉 日光市川治温泉

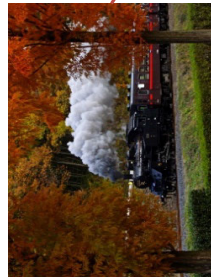
#大人旅 パターン2 (2日目)

#大人旅 DAY2  
～ 県東エリア～

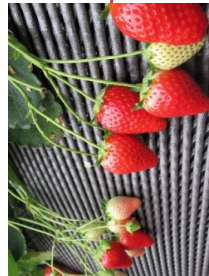
「おすすめ観光スポット」



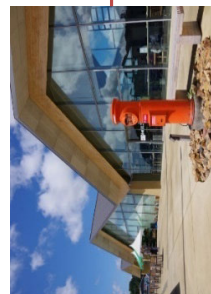
市貝町芝ざくら公園  
市貝町見上614-1



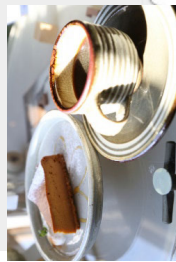
真岡鐵道「SIもおか」号(真岡駅) ▲  
真岡市台町2474-1



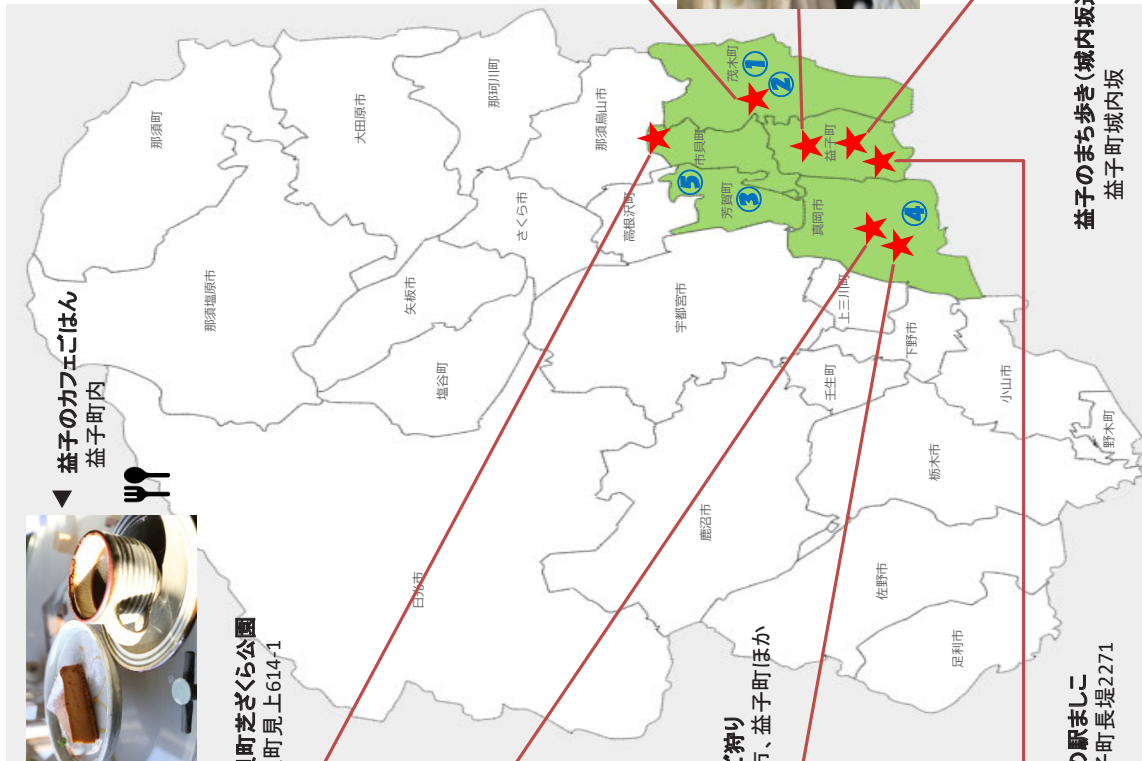
いちご狩り  
真岡市、益子町ほか



道の駅ましこ  
益子町長堤2271



益子のカフェごはん  
益子町内



益子のまち歩き(城内坂通り)  
益子町城内坂

「プラスワンスポット」

更にとちぎの豊かな魅力に  
触れてみたいあなたには…

- ①モリテイルゾーンもてぎ  
茂木町松山120-1
- ②茂木のゆず  
茂木町内
- ③延生地蔵専  
芳賀町下延生1641
- ④高田山尊修寺  
真岡市高田1482
- ⑤般若寺跡  
芳賀町芳志戸



道の駅もてぎ ▲  
茂木町茂木1090-1



陶芸体験  
益子町内







とちぎの百様 一覧

 <p><b>日光東照宮</b> 東照宮で飾りかたが、神社を千人供養行列も巨勢</p>	 <p><b>日光東照宮</b> 竹のしなやかな曲線と繊細な彫刻が彫りの美しさを表現</p>	 <p><b>日光東照宮</b> 平泉の隆を築き、豊かな自然で囲まれたロイヤルリゾート</p>	 <p><b>日光東照宮</b> 味よし、香りよし全国の湯が湧く</p>	 <p><b>日光東照宮</b> 暖かやな夏の間お祭り 涼やかな秋の紅葉が 楽しめる</p>	 <p><b>日光東照宮</b> 万葉にも詠まれた巨匠の匠の山を利用した</p>
 <p><b>日光山輪王寺</b> 長崎のワニズボット とてついでに お祭りも必見</p>	 <p><b>日光山輪王寺</b> 唐土のワニズボット とてついでに お祭りも必見</p>	 <p><b>日光山輪王寺</b> きれいな水が湧き出る 八芳ヶ原</p>	 <p><b>日光山輪王寺</b> 暖かやな夏の間お祭り 涼やかな秋の紅葉が 楽しめる</p>	 <p><b>日光山輪王寺</b> 暖かやな夏の間お祭り 涼やかな秋の紅葉が 楽しめる</p>	 <p><b>日光山輪王寺</b> 暖かやな夏の間お祭り 涼やかな秋の紅葉が 楽しめる</p>
 <p><b>日光山輪王寺</b> 日光山輪王寺の お祭りも必見</p>	 <p><b>日光山輪王寺</b> 日光山輪王寺の お祭りも必見</p>	 <p><b>日光山輪王寺</b> 日光山輪王寺の お祭りも必見</p>	 <p><b>日光山輪王寺</b> 日光山輪王寺の お祭りも必見</p>	 <p><b>日光山輪王寺</b> 日光山輪王寺の お祭りも必見</p>	 <p><b>日光山輪王寺</b> 日光山輪王寺の お祭りも必見</p>
 <p><b>宇都宮二荒山神社</b> 東部の中心地に 建てられた お祭りも必見</p>	 <p><b>宇都宮二荒山神社</b> 東部の中心地に 建てられた お祭りも必見</p>	 <p><b>宇都宮二荒山神社</b> 東部の中心地に 建てられた お祭りも必見</p>	 <p><b>宇都宮二荒山神社</b> 東部の中心地に 建てられた お祭りも必見</p>	 <p><b>宇都宮二荒山神社</b> 東部の中心地に 建てられた お祭りも必見</p>	 <p><b>宇都宮二荒山神社</b> 東部の中心地に 建てられた お祭りも必見</p>
 <p><b>足利織姫神社</b> 朱塗りの お祭りも必見</p>	 <p><b>足利織姫神社</b> 朱塗りの お祭りも必見</p>	 <p><b>足利織姫神社</b> 朱塗りの お祭りも必見</p>	 <p><b>足利織姫神社</b> 朱塗りの お祭りも必見</p>	 <p><b>足利織姫神社</b> 朱塗りの お祭りも必見</p>	 <p><b>足利織姫神社</b> 朱塗りの お祭りも必見</p>
 <p><b>鎌阿寺</b> 本堂は お祭りも必見</p>	 <p><b>鎌阿寺</b> 本堂は お祭りも必見</p>	 <p><b>鎌阿寺</b> 本堂は お祭りも必見</p>	 <p><b>鎌阿寺</b> 本堂は お祭りも必見</p>	 <p><b>鎌阿寺</b> 本堂は お祭りも必見</p>	 <p><b>鎌阿寺</b> 本堂は お祭りも必見</p>
 <p><b>佐野厄よけ大師(惣宗寺)</b> 関東の三大 お祭りも必見</p>	 <p><b>佐野厄よけ大師(惣宗寺)</b> 関東の三大 お祭りも必見</p>	 <p><b>佐野厄よけ大師(惣宗寺)</b> 関東の三大 お祭りも必見</p>	 <p><b>佐野厄よけ大師(惣宗寺)</b> 関東の三大 お祭りも必見</p>	 <p><b>佐野厄よけ大師(惣宗寺)</b> 関東の三大 お祭りも必見</p>	 <p><b>佐野厄よけ大師(惣宗寺)</b> 関東の三大 お祭りも必見</p>
 <p><b>雲蔵寺</b> 八雲山の お祭りも必見</p>	 <p><b>雲蔵寺</b> 八雲山の お祭りも必見</p>	 <p><b>雲蔵寺</b> 八雲山の お祭りも必見</p>	 <p><b>雲蔵寺</b> 八雲山の お祭りも必見</p>	 <p><b>雲蔵寺</b> 八雲山の お祭りも必見</p>	 <p><b>雲蔵寺</b> 八雲山の お祭りも必見</p>
 <p><b>延生地蔵尊(純興寺)</b> 多くの人が お祭りも必見</p>	 <p><b>延生地蔵尊(純興寺)</b> 多くの人が お祭りも必見</p>	 <p><b>延生地蔵尊(純興寺)</b> 多くの人が お祭りも必見</p>	 <p><b>延生地蔵尊(純興寺)</b> 多くの人が お祭りも必見</p>	 <p><b>延生地蔵尊(純興寺)</b> 多くの人が お祭りも必見</p>	 <p><b>延生地蔵尊(純興寺)</b> 多くの人が お祭りも必見</p>
 <p><b>史跡 足利学校</b> 門をくぐれば、 お祭りも必見</p>	 <p><b>史跡 足利学校</b> 門をくぐれば、 お祭りも必見</p>	 <p><b>史跡 足利学校</b> 門をくぐれば、 お祭りも必見</p>	 <p><b>史跡 足利学校</b> 門をくぐれば、 お祭りも必見</p>	 <p><b>史跡 足利学校</b> 門をくぐれば、 お祭りも必見</p>	 <p><b>史跡 足利学校</b> 門をくぐれば、 お祭りも必見</p>
 <p><b>蔵の街筋木</b> 「人形だるま」 お祭りも必見</p>	 <p><b>蔵の街筋木</b> 「人形だるま」 お祭りも必見</p>	 <p><b>蔵の街筋木</b> 「人形だるま」 お祭りも必見</p>	 <p><b>蔵の街筋木</b> 「人形だるま」 お祭りも必見</p>	 <p><b>蔵の街筋木</b> 「人形だるま」 お祭りも必見</p>	 <p><b>蔵の街筋木</b> 「人形だるま」 お祭りも必見</p>
 <p><b>相田みつを</b> 生涯をかけて お祭りも必見</p>	 <p><b>相田みつを</b> 生涯をかけて お祭りも必見</p>	 <p><b>相田みつを</b> 生涯をかけて お祭りも必見</p>	 <p><b>相田みつを</b> 生涯をかけて お祭りも必見</p>	 <p><b>相田みつを</b> 生涯をかけて お祭りも必見</p>	 <p><b>相田みつを</b> 生涯をかけて お祭りも必見</p>
 <p><b>田中正造</b> 生涯をかけて お祭りも必見</p>	 <p><b>田中正造</b> 生涯をかけて お祭りも必見</p>	 <p><b>田中正造</b> 生涯をかけて お祭りも必見</p>	 <p><b>田中正造</b> 生涯をかけて お祭りも必見</p>	 <p><b>田中正造</b> 生涯をかけて お祭りも必見</p>	 <p><b>田中正造</b> 生涯をかけて お祭りも必見</p>
 <p><b>那須与一</b> 源平承平の お祭りも必見</p>	 <p><b>那須与一</b> 源平承平の お祭りも必見</p>	 <p><b>那須与一</b> 源平承平の お祭りも必見</p>	 <p><b>那須与一</b> 源平承平の お祭りも必見</p>	 <p><b>那須与一</b> 源平承平の お祭りも必見</p>	 <p><b>那須与一</b> 源平承平の お祭りも必見</p>
 <p><b>那須高山の山あげ祭</b> 数々の祭 お祭りも必見</p>	 <p><b>那須高山の山あげ祭</b> 数々の祭 お祭りも必見</p>	 <p><b>那須高山の山あげ祭</b> 数々の祭 お祭りも必見</p>	 <p><b>那須高山の山あげ祭</b> 数々の祭 お祭りも必見</p>	 <p><b>那須高山の山あげ祭</b> 数々の祭 お祭りも必見</p>	 <p><b>那須高山の山あげ祭</b> 数々の祭 お祭りも必見</p>
 <p><b>鹿沼彫刻屋台まつり</b> 県都那須の お祭りも必見</p>	 <p><b>鹿沼彫刻屋台まつり</b> 県都那須の お祭りも必見</p>	 <p><b>鹿沼彫刻屋台まつり</b> 県都那須の お祭りも必見</p>	 <p><b>鹿沼彫刻屋台まつり</b> 県都那須の お祭りも必見</p>	 <p><b>鹿沼彫刻屋台まつり</b> 県都那須の お祭りも必見</p>	 <p><b>鹿沼彫刻屋台まつり</b> 県都那須の お祭りも必見</p>
 <p><b>ふさと宮まつり</b> 五穀豊穣 お祭りも必見</p>	 <p><b>ふさと宮まつり</b> 五穀豊穣 お祭りも必見</p>	 <p><b>ふさと宮まつり</b> 五穀豊穣 お祭りも必見</p>	 <p><b>ふさと宮まつり</b> 五穀豊穣 お祭りも必見</p>	 <p><b>ふさと宮まつり</b> 五穀豊穣 お祭りも必見</p>	 <p><b>ふさと宮まつり</b> 五穀豊穣 お祭りも必見</p>
<p><b>間々田のジヤガマイタ</b> 常陸国常陸 お祭りも必見</p>	<p><b>間々田のジヤガマイタ</b> 常陸国常陸 お祭りも必見</p>	<p><b>間々田のジヤガマイタ</b> 常陸国常陸 お祭りも必見</p>	<p><b>間々田のジヤガマイタ</b> 常陸国常陸 お祭りも必見</p>	<p><b>間々田のジヤガマイタ</b> 常陸国常陸 お祭りも必見</p>	<p><b>間々田のジヤガマイタ</b> 常陸国常陸 お祭りも必見</p>
<p><b>大谷石</b> ユネスコ お祭りも必見</p>	<p><b>大谷石</b> ユネスコ お祭りも必見</p>	<p><b>大谷石</b> ユネスコ お祭りも必見</p>	<p><b>大谷石</b> ユネスコ お祭りも必見</p>	<p><b>大谷石</b> ユネスコ お祭りも必見</p>	<p><b>大谷石</b> ユネスコ お祭りも必見</p>
<p><b>本場結城燻織</b> ユネスコ お祭りも必見</p>	<p><b>本場結城燻織</b> ユネスコ お祭りも必見</p>	<p><b>本場結城燻織</b> ユネスコ お祭りも必見</p>	<p><b>本場結城燻織</b> ユネスコ お祭りも必見</p>	<p><b>本場結城燻織</b> ユネスコ お祭りも必見</p>	<p><b>本場結城燻織</b> ユネスコ お祭りも必見</p>
<p><b>那須高高原</b> お祭りも必見</p>	<p><b>那須高高原</b> お祭りも必見</p>	<p><b>那須高高原</b> お祭りも必見</p>	<p><b>那須高高原</b> お祭りも必見</p>	<p><b>那須高高原</b> お祭りも必見</p>	<p><b>那須高高原</b> お祭りも必見</p>
<p><b>喜連川温泉と桜並木</b> お祭りも必見</p>	<p><b>喜連川温泉と桜並木</b> お祭りも必見</p>	<p><b>喜連川温泉と桜並木</b> お祭りも必見</p>	<p><b>喜連川温泉と桜並木</b> お祭りも必見</p>	<p><b>喜連川温泉と桜並木</b> お祭りも必見</p>	<p><b>喜連川温泉と桜並木</b> お祭りも必見</p>
<p><b>鬼怒川・川治温泉</b> お祭りも必見</p>	<p><b>鬼怒川・川治温泉</b> お祭りも必見</p>	<p><b>鬼怒川・川治温泉</b> お祭りも必見</p>	<p><b>鬼怒川・川治温泉</b> お祭りも必見</p>	<p><b>鬼怒川・川治温泉</b> お祭りも必見</p>	<p><b>鬼怒川・川治温泉</b> お祭りも必見</p>
<p><b>日光杉並木街道</b> お祭りも必見</p>	<p><b>日光杉並木街道</b> お祭りも必見</p>	<p><b>日光杉並木街道</b> お祭りも必見</p>	<p><b>日光杉並木街道</b> お祭りも必見</p>	<p><b>日光杉並木街道</b> お祭りも必見</p>	<p><b>日光杉並木街道</b> お祭りも必見</p>
<p><b>日光の絶景(華厳ノ滝、いろは坂、中禅寺湖、竜頭ノ滝)</b> お祭りも必見</p>	<p><b>日光の絶景(華厳ノ滝、いろは坂、中禅寺湖、竜頭ノ滝)</b> お祭りも必見</p>	<p><b>日光の絶景(華厳ノ滝、いろは坂、中禅寺湖、竜頭ノ滝)</b> お祭りも必見</p>	<p><b>日光の絶景(華厳ノ滝、いろは坂、中禅寺湖、竜頭ノ滝)</b> お祭りも必見</p>	<p><b>日光の絶景(華厳ノ滝、いろは坂、中禅寺湖、竜頭ノ滝)</b> お祭りも必見</p>	<p><b>日光の絶景(華厳ノ滝、いろは坂、中禅寺湖、竜頭ノ滝)</b> お祭りも必見</p>
<p><b>野木町の煉瓦窯</b> お祭りも必見</p>	<p><b>野木町の煉瓦窯</b> お祭りも必見</p>	<p><b>野木町の煉瓦窯</b> お祭りも必見</p>	<p><b>野木町の煉瓦窯</b> お祭りも必見</p>	<p><b>野木町の煉瓦窯</b> お祭りも必見</p>	<p><b>野木町の煉瓦窯</b> お祭りも必見</p>
<p><b>龍門の滝</b> お祭りも必見</p>	<p><b>龍門の滝</b> お祭りも必見</p>	<p><b>龍門の滝</b> お祭りも必見</p>	<p><b>龍門の滝</b> お祭りも必見</p>	<p><b>龍門の滝</b> お祭りも必見</p>	<p><b>龍門の滝</b> お祭りも必見</p>
<p><b>鬼怒川</b> お祭りも必見</p>	<p><b>鬼怒川</b> お祭りも必見</p>	<p><b>鬼怒川</b> お祭りも必見</p>	<p><b>鬼怒川</b> お祭りも必見</p>	<p><b>鬼怒川</b> お祭りも必見</p>	<p><b>鬼怒川</b> お祭りも必見</p>
<p><b>渡良瀬川</b> お祭りも必見</p>	<p><b>渡良瀬川</b> お祭りも必見</p>	<p><b>渡良瀬川</b> お祭りも必見</p>	<p><b>渡良瀬川</b> お祭りも必見</p>	<p><b>渡良瀬川</b> お祭りも必見</p>	<p><b>渡良瀬川</b> お祭りも必見</p>
<p><b>宇都宮のカタケル</b> お祭りも必見</p>	<p><b>宇都宮のカタケル</b> お祭りも必見</p>	<p><b>宇都宮のカタケル</b> お祭りも必見</p>	<p><b>宇都宮のカタケル</b> お祭りも必見</p>	<p>&lt;</p>	



街道名称	コース名称	主な地域資源			
とちぎ 食の回廊	日光例幣使そば街道	今市エリアそば店	鹿沼エリアそば店	龍王峡	木彫りの里工芸センター
	たかはら山麓水街道	尚仁沢湧水	名水パーク	星ふる学校「くまの木」	矢板の観光りんご園
	餃子の街 宇都宮ベジフル街道	ろまんちっく村	観光農園	とびやま歴史体験館	来らっせ本店
	足利佐野めんめん街道	佐野観光農園アグリタウン	佐野らーめん	あしかがフラワーパーク	道の駅どまんなかたぬま
	とちぎ渡良瀬いちごフルーツ街道	佐野フルーツライン	ココ・ファーム・ワイナリー	いちごの里	野木町徳瓦窯
	那須高原ミルク街道	南ヶ丘牧場	道の駅那須高原友愛の森	りんどろ湖ファミリー牧場	ジェラート屋ヤマファーマー
	那珂川あゆ街道	そば処禅味一笑	道の駅東山道伊王野	黒羽観光やな	道の駅那須与一の郷
	八溝そば街道	いわむらかずお絵本の丘美術館	道の駅ばとう	観光やな	烏山和紙芸術館
	しい芳賀いちご夢街道	JAIはが野益子観光いちご団地	益子焼体験	真岡鐵道SL	道の駅もてぎ
	歴史とロマンのかんびびよう街道	かんびびよう発祥250周年記念日	白鷺神社	壬生町おもちゃ博物館	とちぎわんぱく公園
栃木県 サイクリングルート	ナス1(イチ)	那須高原ロングライド	塩原温泉郷	八方ヶ原ヒルクライムレース	矢板温泉
	鬼怒川・八溝サイクリングルート	山あげ祭	和紙の里	芝ざくら公園	きぬがわサイクリングルート
	ルートNKKO(ルート25)	日光湯元ビクターセンター	日光だいや川公園	道の駅「湧水の郷」	古峯神社
	わたらせ8	蔵の街遊覧船	渡良瀬川サイクリングルート	あしかがフラワーパーク	野木のひまわり畑
日本風景街道	時空から天空への道 日光街道	日光の社寺	杉並木清掃活動	杉並木清掃活動	街並景観づくり

地域資源をつなぐことによる地域振興に関する調査研究

－令和6年3月発行－

栃木県 総合政策部 総合政策課

〒320-8501

栃木県宇都宮市塙田 1-1-20

電話 028-623-2206

一般財団法人 地方自治研究機構

〒104-0061

東京都中央区銀座 7-14-16 太陽銀座ビル 2階

電話 03-5148-0661 (代表)

**リサイクル適性 (A)**

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。